

- 御 所 市 役 所

第1章 概 要

|            |  |    |
|------------|--|----|
| 1 工事（委託）名  | 御所市役所本館・新館外壁等改修  | 工事 |
| 2 工事（委託）番号 | 管 第 1 号  |    |
| 3 工事（委託）場所 | 御所市 六軒町 地内   |    |
| 4 工事（委託）概要 | 建物概要：庁舎 R C造一部鉄骨造<br>本館：地上3階・塔屋3階建 2,2427.6㎡<br><br>工事種目：建築工事（外壁・防水改修）<br>上記に伴う電気、機械設備工事 |    |
| 5 竣工（履行）期日 | 令和4年2月28日  |    |
| 6 発注担当課    | 管財課  |    |

## 第2章 入札に関する注意事項

1 現場説明書等（仕様書、設計図面等）に対する質問の応答

質問が有る場合は、電子メールにより受付します。  
（質問が無い場合は、その旨の送信は必要ありません。）

質問書提出期限 令和 3 年 4 月 9 日 11 : 00 までに提出してください。

メールアドレス kanzai@city.gose.nara 御所市管財課長あて

質問書様式 <http://www.city.gose.nara.jp/>

2 入札書に記載する価格は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する合計金額を入札書に記載してください。

（消費税及び地方消費税を含まない価格）

入札手続きに対する問い合わせは、管財課入札係にお問い合わせください。

3 回答方法

参加者全員に、回答文書をメール送信いたします。

令和 3 年 4 月 13 日 17 : 00 までに送信

受信出来ましたら、回答文書が無事届いたかを確認したいので、早急に市役所管財課へメール返信をお願いします。

4 現場説明書等の交付について

御所市ホームページからダウンロードにより提供

5 建設業退職金共済制度の掛け金

落札者は、契約の締結に際しては中小企業退職金共済法の基づく建設業退職金共済制度の掛け金を建設業退職金機構の奈良県支部に納入し、機構発行の掛け金収納書を提出して下さい。  
（ 機構奈良県支部 ： 奈良市高天町5-1 奈良県建設会館内 TEL 0742-22-3345 ）

## 第3章 特記事項

### 1 総論

本工事の契約書、設計図書（仕様書、図面、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書）を十分に理解し、関連法規・条例等を遵守して、安全に着手・竣工してください。

### 2 適用範囲

施工条件の適用については、以下の3に記載したものを適用します。

### 3 施工条件

#### (1) 一般事項

- ※ 本工事の施工は、監督員の指示した書類を作成し、承諾を受けたうえで着手してください。
- ※ 原則として、工事着手前に本工事の全ての下請け業者について、書類により監督員に届け出てください。
- ※ 本工事は特記仕様書記載の適用基準等に基づき施工してください。
  
- ※ 本工事は奈良県土木部編集「土木部建築工事監督及び検査必携」を適用します。
- ※ 工事関係官公署その他関係機関への必要な届出手続き等は、全て請負者が行ってください。手続きに必要な費用は請負者の負担とします。
- ※ 建設工事公衆災害防止対策要綱（建設省建設経済局）を遵守し、工事を行ってください。
- ※ 本工事に示す内容その他に疑義が生じた場合は、入札前においては第2章「入札注意事項」1「設計図書等に対する質問の応答」によるものとし、契約後においては、監督職員と協議のうえ決定し、施工するものとします。また、現場の納まり、取り合い、明示無き事項及び設計図書と現場の不一致等で生じた変更については、監督職員の指示によるものとします。

#### (2) 施工日・施工時間帯

- ※ 原則として、土曜日・日曜日・及び祝日の現場における工事は休みとし、施工時間は8時30分から17時30分とします。ただし、現場の状況等による場合、施設管理者等の協議・許可条件等により、変更する場合があります。

#### (3) 環境対策

- ※ 「奈良県における「建設リサイクル」の実施に関する指針」に基づき、建設資材のリサイクルに努めて下さい。
- ※ 「公共事業に関する環境配慮指針（奈良県）」に基づき、環境負荷低減に努めて下さい。
- ※ 騒音・振動・排水等は、奈良県環境保全関係条例・その他の規程に従って十分な養生及び防止対策を講じてください。万一、第三者に損害等が生じた場合は、請負者にて処理、解決してください。なお、これらに要する費用は、請負者の負担とします。

#### (4) 特定建設資材の再資源化

- ※ 特定建設資材とは、建設工事に係る資材の再資源化に関する法律（以下「建設リサイクル法」という。）に定める特定建設資材（コンクリート（鉄筋コンクリートを含む）塊、アスファルトコンクリート塊、木材）をいいます。
- ※ 本工事において発生する特定建設資材廃棄物については、建設リサイクル法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律等関係法令を遵守し、適正に再資源化を処理をしてください。
- ※ 建設リサイクル法第9条を遵守し、同法施行規則第2条に定める「分別解体等に係る施工方法に関する基準」により適切な施工をしてください。
- ※ 本工事において発生した特定建設資材廃棄物については、県内の再資源化処理施設において処理してください。（請負者の責めに帰さない理由で、これによることが出来ない場

合は監督職員と協議の上、その指示によるものとします。

※ その他

- ① 再資源化施設の選定に当たっては、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく許可を受けた処理施設とし、許可内容・有効期限等を確認のうえ事前に監督職員の承諾を受けて下さい。
- ② 自ら搬出する場合は産業廃棄物運搬車の表示板等を掲げ明示して下さい。また、運搬を委託する場合は産業廃棄物収集運搬業の許可を受けた業者とし、事前に監督職員の承諾を受けて下さい。
- ③ 産業廃棄物管理票（マニフェスト）は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律遵守し厳正に管理してください。
- ④ 特定建設資材搬出の際は運搬車両の過積載防止の徹底を図ってください。

(5) 県（市）内業者・県（市）内産建設資材の活用

※ 下請契約を締結する場合には、当該契約の相手を「県（市）内に主たる営業所」を有するものの中から選定するよう努めてください。

※ 地場産業の活性化を図るため、建設資材・物品調達については県（市）産品の使用をより一層努めてください。

県（市）産品とは次の①から⑤に示すものとします。

- ① 県（市）内の工場で製造された資材・製品
- ② 奈良県及び県内市町村、産業支援団体等の公的機関の補助を受けて開発された資材・製品
- ③ 県（市）内企業が開発し、県（市）外の工場で製造された資材・製品
- ④ 二次製品において、材料が県（市）外製品であっても、県（市）内の工場等で製造・加工されたもの（材料が県（市）内産品で、県外の工場等で製造・加工されたものは除く）
- ⑤ 奈良県リサイクル認定製品

(6) 安全対策

※ 工事期間中、付近の構築物・道路・地下埋設物等に損傷を与えないよう万全の処置を行ってください。万一破損を生じた場合は、原形に復してください。

※ 工事着手前に、警察、その他関係機関、地元自治会、及び監督職員等と十分打ち合わせのうえ、安全管理を行ってください。

(7) 工事用道路・車両

※ 工事期間中道路面には、一切車両を駐車しないようにすると共に工事関係車両の出入りには必ず誘導員を立てて交通渋滞や市民などへの災害に留意してください。

※ 工事関係車両タイヤ等で場内土を持ち出し、道路等を汚さないでください。また、汚した場合には、速やかに清掃を行ってください。

※ ダンプトラック等、過積載防止対策を行ってください。

(8) 仮設

※ 仕様書に該当項目があれば、適正に処理してください。

(9) 発生材・建設発生土の処理

※ 仕様書に該当項目があれば、適正に処理してください。

(10) その他

- コンクリート工事の施工に当たり、奈良県土木部、技第81号（令和19年8月15日）  
「適正なコンクリート工事実施に関わる請負業者の遵守事項」に従って施工してください。

# 入札条件書

|      |                             |
|------|-----------------------------|
| 工事番号 | 管 第 1 号                     |
| 工事名  | 御所市役所本館・新館外壁等改修 工事          |
| 工事箇所 | 六軒町                         |
| 履行期間 | 契約日翌日（土日、祝日除く）から、 令和4年2月28日 |
| 担当課  | 管財課                         |

上記の工事（委託）の入札について、下記の条件により実施いたします。

- 1 共通事項 当該入札は、地方自治法（昭和22年法律第67号）、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）、御所市契約規則（昭和39年10月20日規則第18号）その他法令、規則などにに基づき執行いたします。

- 2 当該入札に関する条件

|       |                   |                 |                    |
|-------|-------------------|-----------------|--------------------|
| 入札方法  | 郵便                | 予定価格            | 148,038,000 円(税込み) |
| 再度入札  | なし                | 入札書比較価格         | 134,580,000 円(税抜き) |
| 前払金請求 | 請負額が300万円を上回った場合可 | 最低制限基準価格        | 133,875,500 円(税込み) |
|       |                   | 最低制限基準比較価格      | 121,705,000 円(税抜き) |
| 議会の議決 | 不要                | 各年度における支払予定額の割合 | 令和 / 年度 / %        |
|       |                   |                 | 令和 / 年度 / %        |
|       |                   |                 | 令和 / 年度 / %        |

- 3 入札辞退 入札を辞退するときは、事前に辞退届の提出が必要となります。
- 4 入札中止 入札手続執行途中で入札に競争性が無くなった場合は、その段階で入札手続き又は入札を中止します。

## 契約時必要事項（落札者決定後、記入）

|                     |   |
|---------------------|---|
| 落札者名                |   |
| 契約額                 | 円（うち消費税相当額 円）                                 |
| 契約日                 | 令和 年 月 日                                      |
| 着工（着手）日             | 令和 年 月 日                                      |
| 建設業退職金共済掛金証紙        | 要 ・ 不要 （請負額が100万円を上回った日分 場合必要）                |
| 解体工事に要する費用（別紙1）     | 要 ・ 不要 （請負額が500万円を上回った場合必要）                   |
| 再生資源利用（促進）計画書、及び実施書 | 要 ・ 不要 （請負額が100万円を上回った場合必要）（契約後、担当課へ提出）       |
| その他                 | ・ 契約は落札日から8日以内（落札日を含む。土日祝日も含む。）に締結しなければなりません。 |

御所市役所

## 特 記 仕 様 書

1. 工期については、契約日の翌日より令和 4 年 2 月 28 日までとする。
2. 開庁時においては、来庁者の安全確保を最優先し、事故や渋滞を起こさないよう交通誘導員を配置すること。
3. 工事関係車両については、来客駐車場に駐車しないこと。
4. 工事施工にあたり、市行事及び他の工事等のスケジュールを事前に市庁舎管理者及び監督員に確認のうえ工程表を作成し、支障なく庁舎運営できるよう工程管理を行うこと。
5. 業務に支障となる施工については閉庁時に実施することとし、施工予定日の 2 週間前までに市庁舎管理者に連絡すること。
6. 本工事は、通常業務を行いながらの施工であるため、騒音、振動、粉塵等の周辺環境に影響しないよう、常に保全に努め、環境対策を考慮し、施工管理を行うこと。
7. その他の協議事項については、適宜市庁舎管理者及び監督員と協議すること。





## 御所市役所本館・新館外壁等改修工事 特記仕様書

## I. 工事概要

- |         |   |
|---------|---|
| 1. 工事場所 | 奈良県御所1番地の3  |
| 2. 建物概要 | <p>地域：近隣商業地域 主要用途：庁舎</p> <p>構造規模：RC造一部鉄骨造 本館：地上3階、塔屋3階建 新館：地上4階建</p> <p>延べ面積：本館 2427.60㎡ 1階797.00㎡ 2階737.00㎡ 3階792.40㎡</p> <p>PH1階33.50㎡ PH2階33.50㎡ PH3階34.20㎡</p> <p>新館 2314.49㎡ 1階705.20㎡ 2階712.63㎡ 3階645.85㎡ 4階158.70㎡</p> |
| 3. 工事種目 | <p>○ 建築工事 ○ 電気設備工事 ○ 機械設備工事</p>   |

## Ⅱ. 建築改修工事仕様

1. 共通仕様  
図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）平成31年版」（以下「改修標準仕様書」という。）による。ただし、改修標準仕様書に規定されている項目以外は国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成31年版」（以下「標準仕様書」という。）による。
2. 特記仕様  
（1）項目は、番号に○印の付いたものを適用する。  
（2）特記事項は、○印の付いたものを適用する。  
○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。  
○印と図印の付いた場合は、共に適用する。  
（3）特記事項に記載の「」内表示記号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。  
（ ）内表示記号は標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

| 章   | 項 目         | 特 記 事 項   |         |       |                            |     |                           |     |              |   |                          |     |                                |     |               |   |                 |   |          |   |                |     |                        |     |
|---|-------------|---|---------|-------|----------------------------|-----|---------------------------|-----|--------------|---|--------------------------|-----|--------------------------------|-----|---------------|---|-----------------|---|----------|---|----------------|-----|------------------------|-----|
| 1<br>改<br>修<br>工<br>事<br>一<br>般<br>事<br>項 | ① 適 用 基 準 等 | ○建築工事標準詳細図 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(平成28年度版)<br>○建築改修工事監理指針上・下 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(平成31年版)<br>○建築工事監理指針上・下 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(平成31年版)<br>○建築物解体工事共通仕様書 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(平成31年版)<br>○県土マネジメント部建築工事監督及び検査必携 奈良県県土マネジメント部<br>○建築及び設備工事監督・検査事務処理様式集 奈良県県土マネジメント部   |         |       |                            |     |                           |     |              |   |                          |     |                                |     |               |   |                 |   |          |   |                |     |                        |     |
|   | ② 工事実績情報の登録 | ※適用する [1.1.4]   |         |       |                            |     |                           |     |              |   |                          |     |                                |     |               |   |                 |   |          |   |                |     |                        |     |
|   | ③ 発生材の処理等   | ○県内処分場にて処理する。(安定5品目) 半径( 50 ) km. 以内<br>(安定5品目: がれき類、ガラスくず及び陶磁器くず、廃プラスチック類、金属くず類、ゴムくず)<br>・引渡しを要するもの( [1.3.12]<br>・特別管理産業廃棄物( )<br>・処理方法( )<br>・現場において再利用を図るもの( )<br>・再生資源化を図るもの(県内処理)<br>・コンクリート塊 ・アスファルトコンクリート塊 ・建設発生木材<br>・再生資源化を図るもの<br>・金属類 ・小型二次電池<br>・蛍光ランプ、H I Dランプ ・硬質ポリ塩化ビニル管、継手 ・ガラス<br>※再生資源利用【促進】計画(実施)書を提出する。<br>(建設副産物対策近畿地方連絡協議会)<br>※産業廃棄物の処理<br>関係法令に従い構外排出適切処理とし、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を提出する。<br>なお、県内の最終処分場へ搬入することとなる場合は、奈良県産業廃棄物税相当額を支払うこと。<br>処理に注意を要する建設廃棄物<br>・COA処理木材<br>・ひ素、カドミウム含有石膏ボード  |         |       |                            |     |                           |     |              |   |                          |     |                                |     |               |   |                 |   |          |   |                |     |                        |     |
|   | ④ 電気保安技術者   | ※適用する [1.3.3]   |         |       |                            |     |                           |     |              |   |                          |     |                                |     |               |   |                 |   |          |   |                |     |                        |     |
|   | ⑤ 施 工 条 件   | ※現場説明書による [1.3.5]   |         |       |                            |     |                           |     |              |   |                          |     |                                |     |               |   |                 |   |          |   |                |     |                        |     |
|   | ⑥ 建 築 材 料 等 | 本工事に使用する材料等のうち、特定のものが特記された場合には、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとする。但し、同等のものとする場合は、監督員の承諾を受ける。<br>なお、「評価名簿による」と特記されたものについては、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿(最新版)」による。<br>※ホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆の規格に適合するものを使用する。<br>※VOC発生量の少ないものを使用する。<br>※アセトアルデヒド及びスチレンが発散しないか、発散が少ないものを使用する。<br>※トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ないものを使用する。  |         |       |                            |     |                           |     |              |   |                          |     |                                |     |               |   |                 |   |          |   |                |     |                        |     |
|   | ⑦ 特別な材料の工法  | 改修標準仕様書、標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、材料製造所の指定する工法とする。  |         |       |                            |     |                           |     |              |   |                          |     |                                |     |               |   |                 |   |          |   |                |     |                        |     |
|   | 8 施 工 調 査   | 施工数量調査<br>調査範囲 ・図示 [1.5.2]<br>調査方法 ・図示 [1.5.2]<br>既存部分の破壊を行った場合の補修方法 [1.5.3]<br>・図示 ・   |         |       |                            |     |                           |     |              |   |                          |     |                                |     |               |   |                 |   |          |   |                |     |                        |     |
|   | 9 技 能 士     | [1.6.2] <table><tr><th>技能検定の職種</th><th>作業の種別</th></tr><tr><td>防水改修工事 ( ・防水施工 ・左官 ・建築板金 )</td><td>・全て</td></tr><tr><td>外壁改修工事 ( ・左官 ・タイル張り ・塗装 )</td><td>・全て</td></tr><tr><td>・樹脂接着剤注入施工 )</td><td>・</td></tr><tr><td>建具改修工事 ( ・サッシ施工 ・ガラス施工 )</td><td>・全て</td></tr><tr><td>内装改修工事 ( ・内装仕上げ施工 (床、天井仕上げ等) )</td><td>・全て</td></tr><tr><td>・塗装 ・左官 ・建築大工</td><td>・</td></tr><tr><td>・内装仕上げ施工 (鋼製下地)</td><td>・</td></tr><tr><td>・タイル張り )</td><td>・</td></tr><tr><td>塗装改修工事 ( ・塗装 )</td><td>・全て</td></tr><tr><td>耐震改修工事 ( ・鉄筋 ・型枠 ・とび )</td><td>・全て</td></tr></table> | 技能検定の職種 | 作業の種別 | 防水改修工事 ( ・防水施工 ・左官 ・建築板金 ) | ・全て | 外壁改修工事 ( ・左官 ・タイル張り ・塗装 ) | ・全て | ・樹脂接着剤注入施工 ) | ・ | 建具改修工事 ( ・サッシ施工 ・ガラス施工 ) | ・全て | 内装改修工事 ( ・内装仕上げ施工 (床、天井仕上げ等) ) | ・全て | ・塗装 ・左官 ・建築大工 | ・ | ・内装仕上げ施工 (鋼製下地) | ・ | ・タイル張り ) | ・ | 塗装改修工事 ( ・塗装 ) | ・全て | 耐震改修工事 ( ・鉄筋 ・型枠 ・とび ) | ・全て |
|   | 技能検定の職種     | 作業の種別   |         |       |                            |     |                           |     |              |   |                          |     |                                |     |               |   |                 |   |          |   |                |     |                        |     |
| 防水改修工事 ( ・防水施工 ・左官 ・建築板金 )                | ・全て         |   |         |       |                            |     |                           |     |              |   |                          |     |                                |     |               |   |                 |   |          |   |                |     |                        |     |
| 外壁改修工事 ( ・左官 ・タイル張り ・塗装 )                 | ・全て         |   |         |       |                            |     |                           |     |              |   |                          |     |                                |     |               |   |                 |   |          |   |                |     |                        |     |
| ・樹脂接着剤注入施工 )                              | ・           |   |         |       |                            |     |                           |     |              |   |                          |     |                                |     |               |   |                 |   |          |   |                |     |                        |     |
| 建具改修工事 ( ・サッシ施工 ・ガラス施工 )                  | ・全て         |   |         |       |                            |     |                           |     |              |   |                          |     |                                |     |               |   |                 |   |          |   |                |     |                        |     |
| 内装改修工事 ( ・内装仕上げ施工 (床、天井仕上げ等) )            | ・全て         |   |         |       |                            |     |                           |     |              |   |                          |     |                                |     |               |   |                 |   |          |   |                |     |                        |     |
| ・塗装 ・左官 ・建築大工                             | ・           |   |         |       |                            |     |                           |     |              |   |                          |     |                                |     |               |   |                 |   |          |   |                |     |                        |     |
| ・内装仕上げ施工 (鋼製下地)                           | ・           |   |         |       |                            |     |                           |     |              |   |                          |     |                                |     |               |   |                 |   |          |   |                |     |                        |     |
| ・タイル張り )                                  | ・           |   |         |       |                            |     |                           |     |              |   |                          |     |                                |     |               |   |                 |   |          |   |                |     |                        |     |
| 塗装改修工事 ( ・塗装 )                            | ・全て         |   |         |       |                            |     |                           |     |              |   |                          |     |                                |     |               |   |                 |   |          |   |                |     |                        |     |
| 耐震改修工事 ( ・鉄筋 ・型枠 ・とび )                    | ・全て         |   |         |       |                            |     |                           |     |              |   |                          |     |                                |     |               |   |                 |   |          |   |                |     |                        |     |

|                       |           |  |
|-----------------------|-----------|--|
| 10                    | 化学物質の濃度測定 | ※室内空气中の化学物質については、「学校環境衛生の基準」に基づく濃度以下にすること。 [1. 6. 9]<br>環境測定 の判定 指針値は次による。(室温 25℃に換算すること。)<br>ホルムアルデヒド: 0.08 ppm エチルベンゼン: 0.88 ppm<br>トルエン: 0.07 ppm キシレン: 0.20 ppm<br>スチレン: 0.05 ppm パラジクロロベンゼン: 0.04 ppm<br>※施工完了時に室内空气中の濃度測定を行い報告する。<br>・着工前及び施工完了時に室内空气中の濃度測定を行い報告する。  |
|                       |           | 測定対象室<br>測定箇所数   |
| 11                    | 中間技術検査    | ・行方 [1. 7. 2]<br>・基礎・地中梁配筋完了時 ・屋上床版配筋完了時<br>・鉄骨建方完了時 ・天井下地工事完了時<br>・中間階床版配筋完了時 ・その他見え隠れとなる重要部分の工事完了時<br>・行わない  |
|                       |           | ①完成図(施工図、施工計画書を除く) [1. 8. 1] [1. 8. 2]<br>②完成図 C A D データ (C D - R 等)<br>③施工図、施工計画書<br>④保全に関する資料(提出部数 1 部 ・ 部)<br>⑤工事写真、各種承諾図、保証書等  |
| 13                    | 完成図       | 完成図の作成方法、原図のサイズ [1. 8. 2] [表 1. 8. 1]<br>※請負員に於いて設計図に基づき全ての図面を完成図として作成(※設計図第 2 版図訂正等)し、糊張製本図面 3 部提出する。<br>※完成図は、原則として黒文字製本とし、表紙の書き方は現場監督員の指示とする。<br>・改修標準仕様書表 1. 8. 1 による [1. 2. 4]  |
|                       |           | ④ 工事写真・完成写真 ※工事写真 奈良県土木マネジメント部監修 工事写真の撮影マニュアルによる。<br>区分 分類・規格 撮影枚数 部数 備考<br>※着工前 ①作業基準による 2<br>※工事中 同上 1<br>・カラースライド 0 ・ 6 ・ 9<br>・カラースライド 0 ・ 10 ・ 20<br>・カラースライド 0 ・ 1 ・ 2<br>・モノクロームキャビネット 1<br>(ただし、上記写真は、アルバム製本とし、C D - R 2 部提出と する。)<br>①完成写真として、全紙パネルを 2 部提出する。<br>・完成写真撮影業者(完成写真撮影場所は監督員の指示による)<br>・監督員の承諾する撮影業者。  |
| 15                    | 設備工事との取合い | 施工範囲<br>・図示した貫通孔、開口部の型枠及びそれらの補強<br>・図示した壁、天井仕上材、下地材の切り込み及び下地材の補強<br>・駆動装置が電動による建具類の 2 次配線及び操作スイッチ<br>・自動閉鎖装置取付の箇所の切り込み及び補強<br>・<br>施工図<br>設備機器の位置、取り合い等が検討できる施工図を提出して監督員の承諾を受ける。   |
|                       |           | ①図示 ・  |
| 17                    | 環境への配慮    | ホルムアルデヒドの放散量が「規制対象外」に該当する材料とは以下のものとする。<br>1) JIS 及び JAS の F☆☆☆☆ 規格品 [1. 4. 1]<br>2) 建築基準法施行令第 20 条の 7 第 4 項による国土交通大臣認定品<br>3) 下記表示のある JAS 規格品<br>a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用<br>b. 接着剤等不使用<br>c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない材料使用<br>d. ホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用<br>e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料使用<br>f. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用<br>ホルムアルデヒドの放散量が「第三種」に該当する材料とは以下のものとする。<br>1) JIS 及び JAS の F☆☆☆☆ 規格品<br>2) 建築基準法施行令第 20 条の 7 第 3 項による国土交通大臣認定品<br>3) JIS の E 規格品<br>4) JAS の Fc 規格品<br>アスベスト含有建材<br>本工事に使用する材料については、標準仕様書 1. 3. 11 (b) に準じて、JIS Z 7253 による安全データシート (SDS) 等により確認を行い、アスベスト含有建材を使用しない。 |
| 2<br>仮<br>設<br>工<br>事 | ① 足場その他   | 内部足場 [2. 2. 1]<br>※きつたつ、足場板等 ・<br>外部足場 [2. 2. 1]<br>種類 ※施工面所面に枠組足場を設ける。<br>・施工面所面にくさび緊結式足場を設ける。<br>・施工面所面に単管本足場を設ける。<br>・仮設ゴンドラを使用する。<br>・移動式足場を使用する。<br>※足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」について(厚生労働省 平成 21 年 4 月)の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の 2 の (2) 手すり据置方式又は (3) 手すり先行専用足場方式により行うこと。<br>防護シートによる養生 ①養生シート (防炎 1 類) ・防音シート [2. 2. 1]<br>・朝顔養生 ・<br>材料、撤去材等の運搬方法 [2. 2. 1] [表 2. 2. 1]<br>・ A 種 ② B 種 ・ C 種 ・ D 種 ・ E 種  |
|                       |           | ② 既存部分の養生 [2. 3. 1]<br>※ビニルシート等による ・<br>既存ブラインド、カーテン等の養生方法及び保管場所等 [2. 3. 1]<br>・固定された備品、机、ロッカー等の移動 [2. 3. 1]<br>・行う(図示)<br>既存部分における既存家具等の養生 [2. 3. 1]<br>※ビニルシート等による ・   |

3  
防水改修工事

③ 監督職員事務所

④ 監督職員事務所の備品等

⑤ 工事用水・電力

仮設間仕切りの種別

| 種別  | 材質                    | 片面への塗装 |
|-----|-----------------------|--------|
| ※C種 | シート張り                 |        |
| ・B種 | ・合板張り（厚さ ※9.0 ・）      | ・行う    |
| ・A種 | ・せっこうボード張り（厚さ ※9.5 ・） |        |

仮設扉の種別

※木製扉、合板張り程度 ・

①設ける

位置 ・既存建物内の一部を使用する

○構内に新設する

規模 ○10㎡程度 ・20㎡程度 ・30㎡程度 ・㎡程度

仕上の程度

| 部 位   | 仕 様                       |
|-------|---------------------------|
| 床     | ○合板張り又はビニル床シート張り ・        |
| 内壁・天井 | ○合板張り又は石膏ボード張り＋塗装 ・       |
| 屋 根   | ○塗装溶融垂鉛メッキ銅板張り又は鉄板張り＋塗装 ・ |

※設ける（種類及び数量は、監督員の指示による） ・設けない

・利用できない

○利用できる（※有償 ・無償）

① 降雨等に対する養生方法（とい共）

② 改修用ドレン

③ 脱気装置

4 アスファルト防水

※改修標準仕様書3.1.3 (5) による

①設ける（POAS、POASI、POD、PODI、POS、POSI、POX工法の場合）

①設ける（M3D、POD、PODI、M3D1、M4D1、M3AS、POAS、M3ASI、M4ASI、POASI、POS、POSI、S4S、S4SI、S3S、S3SI、M4S、M4SI、POX、L4X工法の場合）

種類及び設置数量 ※ルーフィング類製造所の指定するもの

| 防水改修工法の種別      | 新規防水層の種別          |
|----------------|-------------------|
| ・PIB工法         | ・B-1 ※B-2 ・B-3    |
| ・PIB1工法・T1B1工法 | ・B1-1 ※B1-2 ・B1-3 |
| ・P2A1工法        | ・A1-1 ※A1-2 ・A1-3 |
| ・P2A工法         | ・A-1 ※A-2 ・A-3    |
| 屋根露出防水         | ・M4C工法            |
|                | ・C-1 ※C-2         |
|                | ・C-3 ・C-4         |
| ・M3D工法 ・POD工法  | ・D-1 ※D-2         |
|                | ・D-3 ・D-4         |
| 屋根露出防水         | ・POD1工法 ・M3D1工法   |
| 絶縁断熱工法         | ・M4D1工法           |
| 屋内防水           | ・PIE工法 ・P2E工法     |
|                | ・E-1 ※E-2         |

部分粘着層付改質アスファルトルーフィング及び改質アスファルトルーフィングシートの種別及び厚さ

|                       | 種別          | 厚さ(mm) |
|-----------------------|-------------|--------|
| ・部分粘着層付改質アスファルトルーフィング | ※非露出屋根防水層R種 |        |
| ・改質アスファルトルーフィングシート    | ※露出屋根防水用R種  |        |

押さえ金物の材質、形状寸法

※アルミニウム製、L-30×15×2.0程度 ・

断熱材（屋根保護防水断熱工法）

材質 ※JIS A 9521による押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA（スキャン層付き）又はJIS A 9511のA種押出法ポリスチレンフォーム保温材の保温板3種b（スキャンあり）

厚さ（mm） ・

断熱材（屋根露出防水断熱工法）

材質 ※JIS A 9521による硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号若しくは2号で透湿係数を除く規格に適合するもの又はJIS A 9511によるA種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種1号若しくは2号で透湿係数を除く規格に適合するもの

厚さ（mm） ・

絶縁シートに使用する材料

※ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上

（屋根保護防水密着工法及び屋根保護防水絶縁工法の場合）

・フラットヤーンクロス（70 g/㎡程度）

（屋根保護防水密着断熱工法及び屋根保護防水絶縁断熱工法の場合）

保護コンクリート

厚さ ※改修標準仕様書3.3.5 (d) (2) による

設計基準強度（N/mm<sup>2</sup>） ※18 ・

スランプ（cm） ※15又は18 ・

立上り部部の保護の方法

・乾式保護材

・れんが押え（れんがの種類 ※JIS R 1250 ・）

・モルタル押え（屋内等）

・コンクリート押え

既存下地の補修箇所

既存露出防水層表面の仕上げ塗装（M4AS、M4ASI、M4C、M4D1工法の場合）

・除去する

P1E工法、P2E工法の保護層

・設ける

M4C工法、M3D工法、POD工法、PODI工法、M3D1工法、M4D1工法の仕上げ塗料塗り

・有り

種類（ ・ ）

使用量（ ・ ）

|                     |   |   |  |                                    |                |  |  |  |
|---------------------|---|---|--|------------------------------------|----------------|--|--|--|
| 5 改質アスファルトシート防水     | 防水層の種類  |   |  | [表3.1.1] [3.4.3] [表3.4.1～表3.4.3]   |                |  |  |  |
|                     | 防水改修工法の種類   | 防水層の種類  |  | 備考                                 |                |  |  |  |
|                     | 屋根露出防水密着工法  | ・ M4 A S 工法                                     | ・ A S - T 1 ・ A S - J 2<br>・ A S - T 2             |                                    |                |  |  |  |
|                     | 屋根露出防水絶縁工法  | ・ M3 A S 工法<br>・ P0 A S 工法                      | ・ A S - T 3 ・ A S - J 1<br>・ A S - T 4 ・ A S - J 3 |                                    |                |  |  |  |
|                     | 屋根露出防水絶縁断熱工法  | ・ M3 A S I 工法<br>・ M4 A S I 工法<br>・ P0 A S I 工法 | ・ A S I - T 1<br>・ A S I - J 1                     |                                    |                |  |  |  |
|                     | 改質アスファルトシート (JIS A 6013)  |   |  | [3.4.2]                            |                |  |  |  |
|                     | 種類  | ※改修標準仕様書3.4.2 (a) による                           |  |                                    |                |  |  |  |
|                     | 厚さ (mm)   |   |  |                                    |                |  |  |  |
|                     | 断熱材 (屋根露出防水絶縁断熱工法)  |   |  | [3.4.2]                            |                |  |  |  |
|                     | 材質  |   |  |                                    |                |  |  |  |
|                     | ※JIS A 9521による硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号若しくは2号で透湿係数を除く規格に適合するもの又はJIS A 9511による4種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種1号若しくは2号で透湿係数を除く規格に適合するもの |   |  |                                    |                |  |  |  |
|                     | 厚さ (mm)   |   |  |                                    |                |  |  |  |
|                     | 防湿層 (屋根露出防水絶縁断熱工法)  |   |  | ・ 設置する [3.4.3] [表3.4.3]            |                |  |  |  |
|                     | A S - T 3 工法、A S - T 4 工法、A S - J 1 工法、A S - J 3 工法、A S I - T 1 工法、A S I - J 1 工法の仕上げ塗料塗りの仕上げ塗料塗り                   |   |  | [3.4.3]                            |                |  |  |  |
|                     | ・ 有り  | 種類 ( )  |  |                                    |                |  |  |  |
|                     | 使用量 ( )   |   |  |                                    |                |  |  |  |
|                     |   |   |  |                                    |                |  |  |  |
|                     |   |   |  |                                    |                |  |  |  |
| ⑥ 合成高分子系ルーフィングシート防水 | 防水層の種類  |   |  | [表3.1.1] [3.5.3] [表3.5.1～表3.5.3]   |                |  |  |  |
|                     | 防水改修工法の種類   | 新規防水層の種類  |  | 施工箇所                               | 厚さ (mm)        |  |  |  |
|                     | ○ P0 S 工法   | ・ S - F 1                                       | ・ S - M 1  | ・ S - M 1                          | ・ 1.2          |  |  |  |
|                     | ○ S4 S 工法   | ・ S - F 2                                       | ○ S - M 2<br>・ S - M 3                             |                                    | ○ 1.5<br>・ 2.0 |  |  |  |
|                     | ・ P0 S I 工法<br>・ S4 S I 工法  | ・ S I - F 1<br>・ S I - F 2                      | ・ S I - M 1<br>・ S I - M 2                         |                                    |                |  |  |  |
|                     | ・ S3 S 工法<br>・ S3 S I 工法  | ・ S - F 1<br>・ S I - F 1                        | ・ S - F 2<br>・ S I - F 2                           |                                    |                |  |  |  |
|                     | ○ M4 S 工法<br>・ M4 S I 工法  | ・ S - M 1<br>・ S I - M 1                        | ○ S - M 2<br>・ S I - M 2                           |                                    |                |  |  |  |
|                     | ・ P1 S 工法   | ・ S - C 1                                       |  |                                    |                |  |  |  |
|                     | P0 S 工法及びP0 S I 工法 (機械的固定工法) の既存保護防水層を撤去し、防水層を非撤去とした立ち上がり部等の補修、措置   |   |  | [3.2.6]                            |                |  |  |  |
|                     | ※改修標準仕様書3.2.6 (d) (3) (vii) とする   |   |  |                                    |                |  |  |  |
|                     | 断熱材 ( S I 工法)   |   |  | [3.5.2]                            |                |  |  |  |
|                     | 種類  | ※改修標準仕様書3.5.2 (c) (3) による                       |  |                                    |                |  |  |  |
|                     | 厚さ  |   |  |                                    |                |  |  |  |
|                     | 固定金具の材質及び寸法形状   |   |  | [3.5.2]                            |                |  |  |  |
|                     | ※厚さ0.4mm以上で防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板及びそれらの片面又は両面に樹脂を積層加工した鋼板   |   |  |                                    |                |  |  |  |
|                     | 仕上げ塗料塗り (S-CI工法を除く)   |   |  | [3.5.3]                            |                |  |  |  |
|                     | ・ 有り  | 種類 ( )  |  |                                    |                |  |  |  |
|                     | 使用量 ( )   |   |  |                                    |                |  |  |  |
|                     | 絶縁用シートの材質   |   |  | [3.5.2]                            |                |  |  |  |
|                     | ※発泡ポリエチレンシート ・ ルーフィングシート製造所仕様による  |   |  |                                    |                |  |  |  |
|                     | 一般部のルーフィングシートの張付け   |   |  | [3.5.4]                            |                |  |  |  |
|                     | 機械的固定工法 (建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法)  |   |  |                                    |                |  |  |  |
|                     | ○適用する   |   |  |                                    |                |  |  |  |
|                     | 保護コンクリート (屋内防水で平場に使用する場合)   |   |  | [3.5.4]                            |                |  |  |  |
|                     | 厚さ  |   |  |                                    |                |  |  |  |
|                     |   |   |  |                                    |                |  |  |  |
| ⑦ 塗膜防水              |   |   |  | [表3.1.1] [3.6.3] [表3.6.1] [表3.6.2] |                |  |  |  |
|                     | 防水改修工法の種類   | 新規防水層の種類  |  | 備考                                 |                |  |  |  |
|                     | ・ P O X 工法  |   |  |                                    |                |  |  |  |

|  |         |                   |       |        |       |   |
|--|---------|-------------------|-------|--------|-------|---|
|  | Project | Project Name      | Check |        | Page  | <div><div><div></div></div><div>株式会社<br/>岩崎建築設計事務所<br/>奈良市大森町農協会館内 TEL 22-2283代<br/>一級建築士 (登録193320) 岩崎 平<br/>IWASAKI'S OFFICE OF ARCHS &amp; ENGRS JAPAN</div></div> |
|  | 202013  | 御所市役所本館・新館外壁等改修工事 |       |        | A- 01 |   |
|  | Date    | Title Name        | Scale | Design |       |   |
|  | R03・03  | 建築改修工事特記仕様書 1     |       |        |       |   |

| 章       | 項   | 目   | 特記事項 |
|---------|---|---|------|
|         |   | 11 アルミニウム製笠木<br>部材の種類 [3.9.2][表3.9.1]<br>・押出し250形<br>・押出し300形<br>・押出し350形<br>・板材折曲げ形（本体幅〔mm〕）<br>表面処理 [3.9.2][表5.2.2]<br>既存笠木等の撤去及び新規アルミニウム製笠木の地下補修の工法 [3.9.3]<br>笠木の取付方法（板折り曲げ形の場合） [3.9.3]<br>笠木の固定金具（建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応したもの）の間隔、固定方式等  |      |
| 4外壁改修工事 | (コンクリート打放し仕上げ)<br><u>(1-1)</u><br>ひび割れ部改修工法 | ⑧樹脂注入工法<br>材料 建築補修用注入エポキシ樹脂 ○低粘度形 ・中粘度形<br>注入工法の種類 [4.3.4]<br>※自動式低压エポキシ樹脂注入工法 エポキシ樹脂の注入量(㎡ノ箇所) ・ 注入間隔(mm) ※200～300<br>・手動式エポキシ樹脂注入工法 出入口間隔(mm) ・<br>・機械式エポキシ樹脂注入工法 出入口間隔(mm) ・<br>コア抜き検査 ○行う 抜取り個数 ※500mごと及びその端数につき1個<br>抜き部の補修方法(エポキシ樹脂モルタル)<br>○Uカットシール材充填工法 [4.2.2]<br>材料 ○シーリング用材料 種別 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系<br>・可とう性エポキシ樹脂<br>・ポリマーセメントモルタル<br>工法 シーリング材のうえポリマーセメントモルタルの充填 [4.3.5] ○行う<br>○シール工法 [4.2.2]<br>材料 ○パテ状エポキシ樹脂<br>・可とう性エポキシ樹脂<br>※充填工法 [4.1.4]<br>材料 ○エポキシ樹脂モルタル<br>・ポリマーセメントモルタル<br>・<br>※樹脂注入工法 [4.1.4]<br>材料 建築補修用注入エポキシ樹脂 ○低粘度形 ・中粘度形<br>注入工法の種類 [4.3.4][4.4.5]<br>※自動式低压エポキシ樹脂注入工法 エポキシ樹脂の注入量(㎡ノ箇所) ・ 注入間隔(mm) ※200～300<br>・手動式エポキシ樹脂注入工法 出入口間隔(mm) ・<br>・機械式エポキシ樹脂注入工法 出入口間隔(mm) ・<br>コア抜き検査 ○行う 抜取り個数 ※500mごと及びその端数につき1個<br>抜き部の補修方法( )<br>・Uカットシール材充填工法 [4.2.2]<br>材料 ・シーリング用材料 種別 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系<br>・可とう性エポキシ樹脂<br>・ポリマーセメントモルタル<br>工法 シーリング用材料のうえへのポリマーセメントモルタルの充填 [4.3.5][4.4.6] ・行う<br>○シール工法 [4.2.2]<br>材料 ○パテ状エポキシ樹脂<br>・可とう性エポキシ樹脂<br>○充填工法(欠損面積＝0.25㎡ノ箇所程度以下の場合) [4.1.4][4.4.8]<br>材料 ○エポキシ樹脂モルタル<br>・ポリマーセメントモルタル<br>・モルタル塗替え工法 [4.2.2][4.4.9]<br>材料 既製品地材<br>適用する(形状)<br>下地処理(仕上げ厚または全塗装が25mmを超える場合)   |      |
|         | <u>(2-3)</u><br>浮き部改修工法                     | ○アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 [4.1.4]<br>アンカービン<br>材質 ※ステンレスSUS304、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したものの [4.2.2]<br>浮き部に对本数(本ノ㎡) ※一般部分16、指定部分25 [4.4.10]<br>アンカービン固定用エポキシ樹脂 充填量(㎡ノ箇所) ※25<br>・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法<br>アンカービン<br>材質 ※ステンレスSUS304、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したものの [4.2.2]<br>浮き部に对本数及び注入口の数 [4.4.11][表4.4.3]<br>※改修標準仕様書表4.4.3による<br>アンカービン固定用エポキシ樹脂 充填量(㎡ノ箇所) ※25 [4.4.10][4.4.11]<br>注入用エポキシ樹脂 注入量(㎡ノ箇所) ※25<br>・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法<br>アンカービン<br>材質 ※ステンレスSUS304、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したものの [4.2.2]<br>浮き部に对本数及び注入口の数 [4.4.11][表4.4.3][4.4.12]<br>※改修標準仕様書表4.4.3による<br>アンカービン固定用エポキシ樹脂 充填量(㎡ノ箇所) ※25 [4.4.10～4.4.12]<br>ポリマーセメントスラリー 注入量(㎡ノ箇所) ※50<br>・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 [4.4.12]<br>注入口付アンカービン<br>材質 ※ステンレスSUS304、呼び径6mm [4.2.2]<br>浮き部に对本数(本ノ㎡) ※一般部分9、指定本数16 [4.4.13]<br>注入用エポキシ樹脂 充填量(㎡ノ箇所) ※25<br>・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 [4.4.13]<br>注入口付アンカービン<br>材質 ※ステンレスSUS304、呼び径6mm [4.2.2]<br>浮き部に对本数及び注入口の数 [表4.4.4][4.4.14]<br>※改修標準仕様書表4.4.4による<br>注入用エポキシ樹脂 注入量(㎡ノ箇所) ※25<br>・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 [4.4.15]<br>浮き部に对本数及び注入口の数 [4.4.14][表4.4.4][4.4.15]<br>※改修標準仕様書表4.4.4による<br>充填工法(欠損面積＝0.25㎡ノ箇所程度以下の場合) [4.2.2]<br>材料 ・エポキシ樹脂モルタル<br>・ポリマーセメントモルタル<br>・モルタル塗替え工法 [4.2.2][4.4.9]<br>材料 既製品地材<br>適用する(形状)<br>タイルの種類 [4.2.2]<br>施工箇所 形状寸法(㎜) 上裏無接ありなし役物色耐凍害性耐滑り性難燃化性能品質の程度試験張り・行方見本焼き・行方<br>タイルの種類 [4.2.2] |      |
|         | 3-3 ひび割れ部改修工法(タイル除去の場合)                     | 3-3 ひび割れ部改修工法(タイル非除去の場合)<br>樹脂注入工法 [4.1.4][4.5.2]<br>材料 建築補修用注入エポキシ樹脂 ○低粘度形 ・中粘度形 [4.2.2]<br>注入工法の種類 [4.3.4][4.5.5]<br>※自動式低压エポキシ樹脂注入工法 エポキシ樹脂の注入量(㎡ノ箇所) ・ 注入間隔(mm) ※200～300<br>・手動式エポキシ樹脂注入工法 出入口間隔(mm) ・<br>・機械式エポキシ樹脂注入工法 出入口間隔(mm) ・<br>コア抜き検査 [4.3.4][4.5.5]<br>・行う 抜取り個数 ※500mごと及びその端数につき1個<br>抜き部の補修方法( )  |      |
|         | 3-4 欠損部改修工法                                 | 3-4 欠損部改修工法<br>浮き部分改修工法(タイル非除去の場合)<br>アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 [4.1.4]<br>アンカービン<br>材質 ※ステンレスSUS304、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したものの [4.2.2]<br>浮き部に对本数(本ノ㎡) ※一般部分16、指定部分25 [4.4.10][4.5.9]<br>アンカービン固定用エポキシ樹脂 充填量(㎡ノ箇所) ※25<br>・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 [4.4.10][4.4.11][4.5.10]<br>アンカービン<br>材質 ※ステンレスSUS304、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したものの [4.2.2]<br>浮き部に对本数及び注入口の数 [4.4.11][表4.4.3][4.5.10]<br>※改修標準仕様書表4.4.3による<br>アンカービン固定用エポキシ樹脂 充填量(㎡ノ箇所) ※25<br>注入用エポキシ樹脂 注入量(㎡ノ箇所) ※25  |      |
|         | 3-5 浮き部分改修工法(タイル非除去の場合)                     | 3-5 浮き部分改修工法(タイル非除去の場合)<br>アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 [4.1.4]<br>アンカービン<br>材質 ※ステンレスSUS304、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したものの [4.2.2]<br>浮き部に对本数(本ノ㎡) ※一般部分16、指定部分25 [4.4.10][4.5.9]<br>アンカービン固定用エポキシ樹脂 充填量(㎡ノ箇所) ※25<br>・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 [4.4.10][4.4.11][4.5.10]<br>アンカービン<br>材質 ※ステンレスSUS304、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したものの [4.2.2]<br>浮き部に对本数及び注入口の数 [4.4.11][表4.4.3][4.5.10]<br>※改修標準仕様書表4.4.3による<br>アンカービン固定用エポキシ樹脂 充填量(㎡ノ箇所) ※25<br>注入用エポキシ樹脂 注入量(㎡ノ箇所) ※25   |      |
|         | 3-6 浮き部分改修工法(タイル除去の場合)                      | 3-6 浮き部分改修工法(タイル除去の場合)<br>タイル張りの工法 [4.5.8][表4.5.4][表4.5.5]<br>適用タイル形状 工法<br>外装タイル 小口以上二丁掛け以下<br>・密着張り<br>・改良積上げ張り<br>・改良圧着張り<br>・外装壁タイル接着剤張り<br>ユニットタイル 25mm角を超え小口未満<br>・マスク張り<br>・外装壁タイル接着剤張り<br>伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地位置 ※改修標準仕様書表4.5.1による<br>図示 [4.5.8]<br>目地寸法 [3.7.3]<br>箇所 幅(mm) 深さ(mm)<br>コンクリート打継目地、ひび割れ誘発目地 ※20以上 ※10以上<br>ガラス回りの目地 ※5以上 ※5以上<br>その他の場合 ※10以上 ※10以上<br>・タイル部分張替工法 [4.1.4]<br>材料 接着材 ・ポリマーセメントモルタル<br>一液反応硬化系変成シリコーン樹脂系<br>ウレタン樹脂系<br>・タイル張替工法 [4.5.8][表4.5.4][表4.5.5]<br>タイル張りの工法 [4.5.8][表4.5.4][表4.5.5]<br>適用タイル形状 工法<br>外装タイル 小口以上二丁掛け以下<br>・密着張り<br>・改良積上げ張り<br>・改良圧着張り<br>・外装壁タイル接着剤張り<br>ユニットタイル 25mm角を超え小口未満<br>・マスク張り<br>・モザイクタイル張り<br>・外装壁タイル接着剤張り<br>伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地位置 ※改修標準仕様書表4.5.1による<br>図示 [4.5.8]<br>目地寸法 [3.7.3]<br>箇所 幅(mm) 深さ(mm)<br>コンクリート打継目地、ひび割れ誘発目地 ※20以上 ※10以上<br>ガラス回りの目地 ※5以上 ※5以上<br>その他の場合 ※10以上 ※10以上<br>○目地ひび割れ部改修工法 [4.1.4]<br>材料 シーリング用材料 種類 ※改修標準仕様書表3.7.1による<br>○伸縮調整目地改修工法 [4.5.16]<br>伸縮調整目地の位置 ○図示<br>目地寸法 箇所 幅(mm) 深さ(mm)<br>コンクリート打継ぎ目地、ひび割れ誘発目地 左記以外<br>幅(mm) 20<br>深さ(mm) 10<br>材料 シーリング用材料 種類 ※改修標準仕様書表3.7.1による<br>○建具廻り目地改修工法  |      |
|         | 3-7 目地改修工法                                  | 3-7 目地改修工法  |      |
|         | <u>(2-2)</u><br>欠損部改修工法                     | 3-2 ひび割れ部改修工法(タイル非除去の場合)<br>樹脂注入工法 [4.1.4][4.5.2]<br>材料 建築補修用注入エポキシ樹脂 ○低粘度形 ・中粘度形 [4.2.2]<br>注入工法の種類 [4.3.4][4.5.5]<br>※自動式低压エポキシ樹脂注入工法 エポキシ樹脂の注入量(㎡ノ箇所) ・ 注入間隔(mm) ※200～300<br>・手動式エポキシ樹脂注入工法 出入口間隔(mm) ・<br>・機械式エポキシ樹脂注入工法 出入口間隔(mm) ・<br>コア抜き検査 [4.3.4][4.5.5]<br>・を行う 抜取り個数 ※500mごと及びその端数につき1個<br>抜き部の補修方法( )   |      |

|  |                                   |            |        |   |
|--|-----------------------------------|------------|--------|---|
|  | Project Name                      | Check Page | A - 02 | <div><div>IWASAKI'S OFFICE OF ARCHS &amp; ENGRS JAPAN</div><div>株 式 会 社岩崎建築設計事務所奈良市大森町農協会館内TEL 22－2283代一級建築士（登録193320）岩崎平</div></div> |
|  | Date Title Name Scale Design Draw |            |        |   |

章

項目

特記事項

事項

4

④ 塗り仕上げ

新規仕上げ塗材

種類、仕上げる形状、工法

種類 呼び名 仕上げる形状 工法 防火材料 備考

・薄付け仕上塗材

・外装薄塗材 S i

・可とう形外装薄塗材 S i

・外装薄塗材 E

・可とう形外装薄塗材 E

・防水外形装薄塗材 E

・外装薄塗材 S

・厚付け仕上塗材

・外装厚塗材 C

・複層仕上塗材

・複層塗材 C E

・複層塗材 S i

・複層塗材 E

・複層塗材 R E

・可とう形複層塗材 C E

・可とう形複層塗材 E

・防水形複層塗材 C E

・防水形複層塗材 E

・防水形複層塗材 R E

・防水形複層塗材 R S

・可とう形改修用仕上塗材

・可とう形改修塗材 E

・可とう形改修塗材 R E

・可とう形改修塗材 C E

・砂壁状

・ゆず肌状

・さざ波状

・砂壁状

・ゆず肌状

・さざ波状

・砂壁状

・ゆず肌状

・さざ波状

・砂壁状

・ゆず肌状

・平たん状

・凹凸状

・ゆず肌状

・さざ波状

・砂壁状

・吹散し

・凸部処理

・平たん状

・凹凸状

・ひき起し

・掻き落とし

・吹散し

・凸部処理

・平たん状

・凹凸状

・ひき起し

・ゆず肌状

・凸部処理

・凹凸模様

・ゆず肌状

・凸部処理

・凹凸模様

・平たん状

・さざ波状

・ゆず肌状

吹付け

ローラー

ローラー

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

吹付け

ローラー

こて

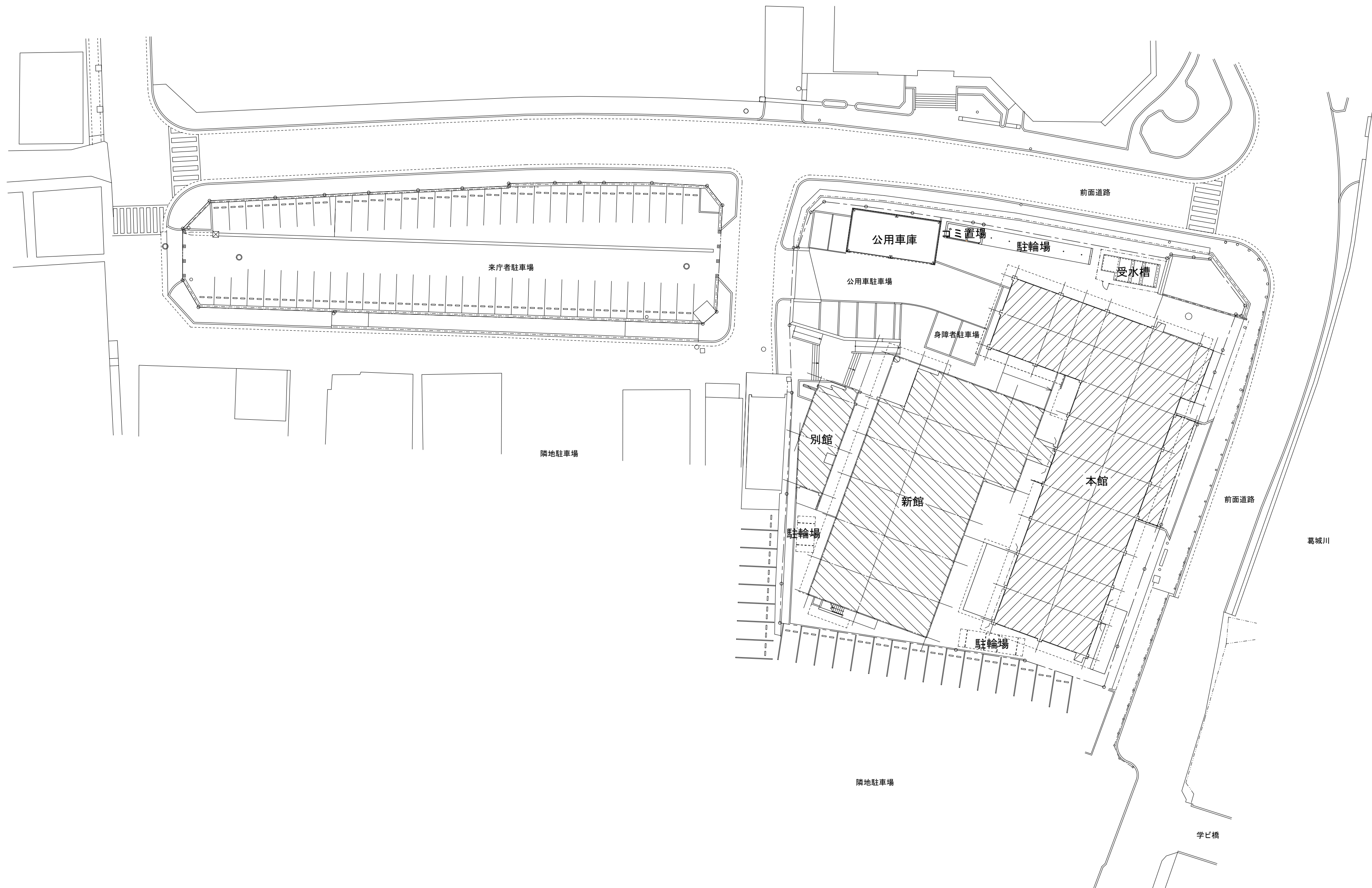
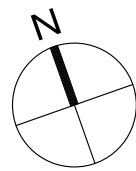


[illegible]

| 章         | 項 目   | 特 記 事 項               | 8<br>の<br>2   | 耐<br>震<br>改<br>修<br>工<br>事 | 撤<br>去<br>工<br>事           | 8<br>の<br>3                 | 耐<br>震<br>改<br>修<br>工<br>事 | 鉄<br>筋<br>工<br>事 | 7 基礎及び<br>基礎梁の配筋   | 直接基礎の配筋<br>・各部配筋参考図1.1による<br>鉄筋の間隔（mm）又は本数（ ）<br>基礎の形状（ ）<br>基礎の底面の乱面からの深さ及び基礎ｽﾗﾌﾞの厚さ（mm）（ ）<br>はかま筋の有無 ・有 ・無<br>・図示<br>基礎接合部の補強配筋<br>・各部配筋参考図1.2による ・図示<br>基礎梁主筋の継手、定着及び余長<br>・各部配筋参考図1.3による ・図示<br>基礎梁のあばら筋<br>・各部配筋参考図1.4による ・図示<br>柱主筋の継手、定着及び余長<br>・各部配筋参考図2.1による<br>かぶり厚さ（ ）<br>・図示<br>帯筋組立の形及び割付け<br>・各部配筋参考図2.2による<br>帯筋組立の形（ ）<br>・図示<br>柱の打増し補強<br>・各部配筋参考図2.3による<br>軸方向の補強筋本数<br>打増し幅<br>・図示<br>大梁主筋の継手、定着及び余長<br>・各部配筋参考図3.1による<br>ハンチのある場合のハンチ部分の傾斜（ ）<br>・図示<br>あばら筋（小梁、片持ち梁、基礎梁含む）の組立の形及び割付け等<br>・各部配筋参考図3.2による<br>あばら筋組立の形（ ）<br>・図示<br>梁の打増し補強<br>・各部配筋参考図3.3による<br>軸方向の補強筋本数（ ）<br>打増し幅（ ）<br>・図示<br>小梁主筋の継手、定着及び余長<br>・各部配筋参考図3.4による<br>片持ち梁主筋の継手、定着及び余長<br>・各部配筋参考図3.5による ・図示 | 12 階段の配筋<br>片持ちスラブ形階段の基準配筋<br>・各部配筋参考図6.1による<br>配筋種別（ ）<br>スラブ厚さ（mm）（ ）<br>・図示<br>二辺固定スラブ形基準配筋<br>・各部配筋参考図表6.2による<br>配筋種別（ ）<br>スラブ厚さ（mm）（ ）<br>・図示<br>梁貫通孔及び<br>その他の配筋<br>梁貫通孔の配筋<br>・各部配筋参考図7.1による ・図示<br>梁貫通孔の補強形式<br>・各部配筋参考図表7.2による<br>配筋種別（ ）<br>・図示<br>コンクリートブロック帳壁との取合い<br>・各部配筋参考図7.3による ・図示<br>（場所打ち鉄筋コンクリート壁の<br>増設工事及び鉄骨プレースの<br>設置工事等）                              | 14 割製補強筋<br>割製補強筋の適用<br>種類 材料 材質 径 本数ピッチ等 適用箇所<br>※スバイラ筋 ※鉄筋コンクリート・SR235 ・SR295 ※6 φ スバイラの径（mm） ※図示<br>用棒鋼 ・9 φ < 60・120・220><br>・普通鉄線 スバイラのピッチ（mm）<br>JIS G 3532 < 50 ><br>・<br>・<br>・はしご筋 ※鉄筋コンクリート・SD295A ・D10<br>用棒鋼 ・<br>（異型鉄筋）<br>・溶接金網<br>JIS G 3551 ・9 φ ・100×100<br>・ | 8<br>の<br>4<br><br>耐<br>震<br>改<br>修<br>工<br>事<br><br>コ<br>ン<br>ク<br>リ<br>ー<br>ト<br>工<br>事 | （コンクリート工事一般事項）<br>1 コンクリートの種類及び<br>強度<br>・普通コンクリート<br>設計基準強度 $F_c$ （ $N/mm^2$ ） 適用範囲<br>・ 2 1 躯体<br>・ 1 8 土間コンクリート・捨てコンクリート<br>・<br>・<br>・軽量コンクリート<br>設計基準強度 $F_c$ （ $N/mm^2$ ） 適用範囲<br>・ 2 1<br>・ 1 8<br>2 レディーミクスト<br>コンクリートの類別<br>※ I 類 ・ II 類 [8.1.3][表8.1.1][8.5.1][8.5.2]<br>3 スランブ<br>スランブ（単位：cm）<br>※18 ・15 [8.1.4]<br>4 セメント<br>セメントの種類 [8.2.5][表8.2.3]<br>・普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種<br>・高炉セメントB種<br>・フライアッシュセメントB種<br>・<br>5 骨材<br>種類及び品質 [8.2.5]<br>種類 アルカリシリカ反応性による区分<br>・砂利及び砂 ※A ・B<br>・碎石 ※A ・B<br>・砕砂 ※A ・B<br>・フェロニッケルスラグ細骨材 ※A ・B<br>・鋼スラグ細骨材 ※A ・B<br>・電気炉酸化スラグ骨材 ※A ・B<br>6 混和材料<br>混和材料の種類 [8.2.5]<br>・混和剤<br>※改修標準仕様書8.2.5（d）（1）による<br>・混和材<br>※改修標準仕様書8.2.5（d）（2）による<br>・<br>7 暑中コンクリート<br>構造体強度補正值（S） [8.10.2]<br>※ $6N/mm^2$ ・ |  |                        |                              |                       |                              |                     |                              |  |       |  |  |   |  |   |   |
|-----------|---|-----------------------|---|----------------------------|----------------------------|-----------------------------|----------------------------|------------------|--|---|--|--|---|--|--|------------------------|------------------------------|-----------------------|------------------------------|---------------------|------------------------------|--|-------|--|--|---|--|---|---|
| ③ 錆止め塗料塗り | 亜鉛めっき鋼面錆止め塗料の種別（EP-G以外の場合） [7.3.2][表7.3.2]<br>※A種 ・B種 ・C種<br>鉄鋼面錆止め塗料塗り [7.3.3][表7.3.3]<br>適用箇所 種 別<br>新規 見え掛り部分 ※A種 ・B種 ・C種<br>見え隠れ部分 ・A種 ※B種 ・C種<br>塗替え部 ・A種 ・B種 ※C種<br>亜鉛メッキ鋼面錆止め塗料塗り [7.3.3][表7.3.4]<br>適用箇所 種 別<br>塗替え部 ・A種 ・B種 ※C種<br>鋼製建具等 ※A種 ・B種 ・C種<br>上記以外 ・A種 ・B種 ・C種 | ④ 合成樹脂調合<br>ペイント（SOP） | 塗料の種別 ※1種 ・2種 [7.4.2]<br>木部の合成樹脂調合ペイント塗り [7.4.3][表7.4.1]<br>新規の場合 屋外 ※A種 ・B種 ・C種<br>（多孔質広葉樹を除く）屋内 ・A種 ※B種 ・C種<br>塗替えの場合 ・A種 ※B種 ・C種<br>鉄鋼面合成樹脂調合ペイント塗りの種別 [7.4.4][表7.4.2]<br>・A種 ※B種 ・C種<br>亜鉛メッキ鋼面合成樹脂調合ペイント塗りの種別 [7.4.5][表7.4.3]<br>鋼製建具の塗替えの場合 ※A種 ・B種 ・C種<br>上記以外 ・A種 ・B種 ・C種 | 5 クリヤラッカー塗り<br>（GL）        | 種別 ・A種 ※B種 [7.5.2][表7.5.1] | 6 アクリル樹脂系非水<br>分散形塗料塗り（NAD） | 種別 ・A種 ※B種 [7.7.2][表7.7.1] | ⑦ 耐候性塗料塗り（DP）    | 鉄鋼面耐候性塗料塗りの種別（新規を除く） [7.8.2][表7.8.1]<br>・A種 ○B種 ・C種<br>亜鉛めっき鋼面耐候性塗料塗りの種別（新規を除く） [7.8.3][表7.8.2]<br>・A種 ・B種 ・C種<br>コンクリート面及び押出成形セメント板面耐候性塗料塗りの種別<br>・A-1種・A-2種・B-1種・B-2種○C-1種・C-2種 [7.8.4][表7.8.3]<br>上塗り塗料等級<br>・ I級（コンクリート、押出成形セメント板面を除く） | 8 つや有合成樹脂エマル<br>ションペイント塗り<br>（EP-G）   | コンクリート、モルタル、プラスター、せっこうボード、その他ボード面の<br>つや有合成樹脂エマルションペイント塗りの種別 [7.9.2][表7.9.1]<br>・A種 ※B種 ・C種<br>しみ止め（塗替えの場合） [7.9.2]<br>※改修標準仕様書7.9.2.（b）による ・<br>屋内の木部つや有合成樹脂エマルションペイント塗りの種別 [7.9.3][表7.9.2]<br>新規（多孔質広葉樹を除く） ※A種 ・B種 ・C種<br>塗替え ・A種 ※B種 ・C種<br>屋内の鉄鋼面のつや有合成樹脂エマルションペイント塗りの種別 [7.9.4][表7.9.3]<br>・A種 ※B種 ・C種<br>屋内の亜鉛めっき鋼面のつや有合成樹脂エマルションペイント塗りの種別 [7.9.5][表7.9.4]<br>・A種 ※B種 ・C種 | ⑨ 合成樹脂エマルシ<br>ョンペイント塗り（EP）   | 種別 ・A種 ※B種 ・C種 [7.10.2][表7.10.1]<br>しみ止め（塗替えの場合） [7.10.2]<br>※改修標準仕様書7.10.2.（b）による ・      | 10 合成樹脂エマルシ<br>ョン模様塗料塗り（EP-T）  | 種別 ・A種 ※B種 ・C種（塗替えで下地調整R・B種、R・C種を除く） [7.11.2][表7.11.1] | 11 ウレタン樹脂<br>ワニス塗り（UC） | 種別 ・A種 ※B種 [7.12.2][表7.12.1] | 12 ラッカーエナメル<br>塗り（LE） | 種別 ・A種 ※B種 [7.13.2][表7.13.1] | 13 木材保護塗料塗り<br>（WP） | 種別 ・A種 ※B種 [7.15.2][表7.15.1] | 8<br>の<br>1<br><br>耐<br>震<br>改<br>修<br>工<br>事<br><br>「<br>般<br>事<br>項<br>」 | 1 適 用 | 工事内容 [8.1.1]<br>・場所打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事<br>・鉄骨プレースの設置工事<br>・柱補強工事（溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法）<br>・柱補強工事（鋼板巻き工法又は帯板巻き工法）<br>・柱補強工事（連続繊維補強工法）<br>・耐震スリット新設工事<br>・基礎工事<br>工事種別 [8.1.1]<br>・撤去工事<br>（設備機器配管及び仕上の取り壊し・撤去（下地の一部又は全てを含む）、<br>構造体のはつり）<br>・鉄筋工事<br>・コンクリート工事<br>・あと施工アンカー工事<br>・鉄骨工事<br>・グラウト工事<br>・連続繊維シート工事<br>・スリット新設工事<br>・基礎工事<br>・その他工事 | （既存部分の撤去等）<br>1 既存仕上り等の撤去<br>既存仕上りの撤去 [8.19.2][8.20.2][8.21.2][8.23.2]<br>撤去の範囲<br>※図示<br>・新設のコンクリート、モルタル、グラウト材、鉄骨、連続繊維シートに接する部分<br>・既存コンクリート撤去範囲に接面する部分<br>・<br>既存設備機器、配管等の撤去、新設、移設等の処理<br>本工事の範囲<br>・本工事の範囲として図示された設備機器及び配管、盤類の撤去及び処分<br>※設備機器及び配管、盤類の撤去及び処分は本工事の範囲としない。<br>・<br>撤去の範囲<br>※図示 ・<br>既存コンクリートの撤去 [8.19.2][8.20.2][8.21.2][8.23.5]<br>撤去の範囲<br>※図示 ・<br>撤去する既存コンクリート内の鉄筋及び鉄骨の処理<br>既存鉄筋コンクリート内の鉄筋の処理<br>鉄筋の切断 範 囲 適 用<br>・既存鉄筋は切断せず残す<br>※図示 ・全て撤去 ・適用なし<br>・コンクリート撤去範囲の<br>※図示 ・全て撤去 ・適用なし 残す長さ<br>を残り切除 ・<br>・コンクリート撤去範囲の<br>※図示 ・全て撤去 ・適用なし 残す長さ<br>を残り切除 ・<br>はつりだした鉄筋の処置<br>※鉄筋に損傷を与えないよう適切な養生を施す ・<br>撤去する既存コンクリート内にあった鉄骨の処置<br>※コンクリート等を除去し鉄面を現す ・<br>既存コンクリートの表層目荒らし [8.19.3][8.20.3][8.21.3][8.23.6]<br>目荒し範囲<br>※既存コンクリートとの打継ぎ面全面<br>※既存コンクリートとモルタル又はグラウト材の充填部の接合面<br>・図示<br>・<br>目荒らしの程度<br>※平均深さ5～10mmで最大深さ15mm程度の凹凸を100mm間隔で施す<br>・図示<br>・ | 1 鉄筋 [8.2.1][表8.2.1]<br>規格 種別 呼び径<br>・JIS G 3112 ・SR235 ・<br>・SR295 ・<br>※SD295A ・D10 ・D13 ・D16<br>・SD295B ・<br>※SD345 ・D19 ・D22 ・D25<br>・D29 ・D32<br>・SD390<br>・建築基準法第37条規定に基づ<br>き認定を受けたせん断補強筋 ・<br>2 溶接金網 [8.2.2]<br>網目の形状寸法 鉄線の径（mm）<br>3 鉄筋の継ぎ手及び定着 [8.3.4]<br>部位 接合方法 径（mm）<br>柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・重ね継手D19、D22、D25<br>・機械式 ・溶接<br>その他 ・重ね継手 ・フレア溶接<br>主筋及び耐力壁が重ね継手の場合の継手長さ [8.3.4][表8.3.2]<br>※改修標準仕様書8.3.4（c）（1）による ・<br>隣合う継ぎ手の位置 [8.3.4][表8.3.3]<br>※改修標準仕様書8.3.4（d）による<br>・先組み工法等で同一面に設ける<br>定着長さ<br>※改修標準仕様書8.3.4（e）（1）による ・ [8.3.4]<br>※かぶり厚さは目地底から算定する。 [8.3.5][表8.3.6]<br>・耐久性上不利な箇所の鉄筋のかぶり厚さは下記による。<br>施工箇所等 改修標準仕様書表8.3.6の値に加える数字（mm）<br>柱、梁、壁及び庇などの外気<br>に接する打放し面 ・20<br>・機械式継手及び溶接継手のあき寸法（mm）（ ）<br>5 ガス圧接完了後の試験 ※超音波探傷試験 ・引張試験 [8.3.8]<br>6 機械式継手及び<br>溶接継手 [8.4.2]<br>※機械式継手種類（ ）<br>「鉄筋の継手構造方法を定める件」建設省告示第1463号<br>継手の工法（ ）・品質の確認方法（ ）・修正方法（ ） | Project<br>202013<br>御所市役所本館・新館外壁等改修工事<br>Date<br>R03・03<br>建築改修工事特記仕様書 5<br>Scale<br>Design<br>Draw | Project Name<br>御所市役所本館・新館外壁等改修工事<br>Title Name<br>建築改修工事特記仕様書 5<br>Scale<br>Design<br>Draw | Check<br>Page<br>A- 05<br>岩崎建築設計事務所<br>奈良市大森町農協会館内 TEL 22-2283代<br>一級建築士（登録193320）岩崎 平<br>IWASAKI'S OFFICE OF ARCHS & ENGRS JAPAN |

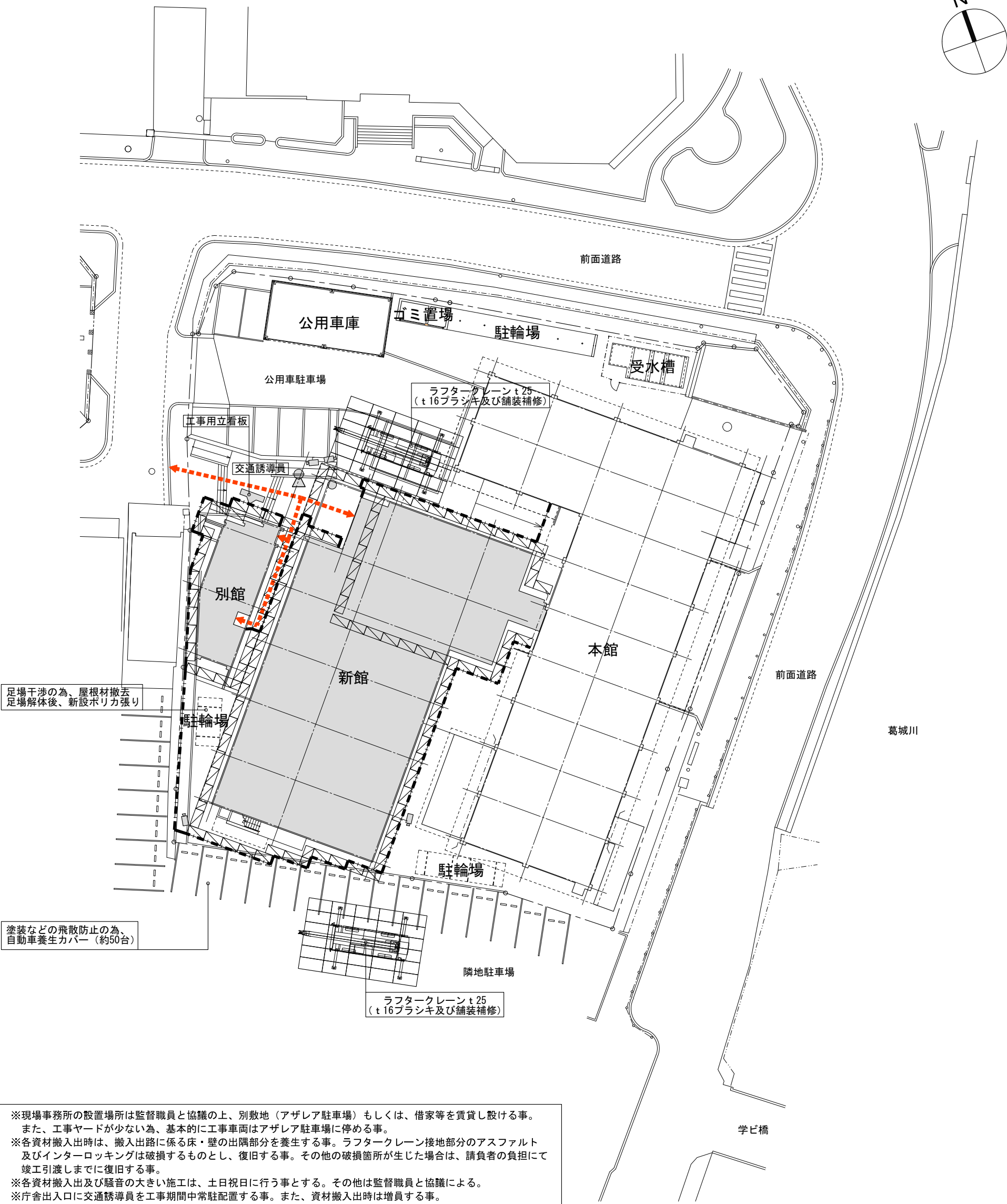
| 章   | 項 目  | 特 記 事 項  | 8<br>の<br>6<br><br>耐<br>震<br>改<br>修<br>工<br>事<br><br>鉄<br>骨<br>工<br>事 | 6                              | アンカーボルト   | 構造用アンカーボルトの種類（材質はJIS G 313B）<br>・<br>建方用アンカーボルトの種類（材質はJIS G 3101）<br>・<br>アンカーボルト及びナットのねじの種類と規格等<br>※標準仕様書表7.2.3による | [8.1.6]<br><br>(7.2.4) | 8<br>の<br>10<br><br>耐<br>震<br>改<br>修<br>工<br>事<br><br>基<br>礎<br>工<br>事 | 1  | 埋戻し及び盛土<br><br>2 建設発生土の処理 | 種類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種<br>C種の場合（建設発生土受入量）発生場所<br><br>※構外撤出適切処理<br>・構内指示場所に敷き均し<br>・構内指示場所にたい積<br>・構外指定場所に処分（撤出調査等を提出する）<br>受け入れ施設名<br>受け入れ場所<br>仮置場所<br><br>存置範囲（※図示）<br><br>支持地盤の位置及び種類（基礎ぐいの先端位置を含む）<br>・図示による（）<br><br>杭の材料、工法、寸法、施工方法等<br>・図示による（）<br><br>・試験杭の位置、本数及び寸法並びに施工方法<br>・図示による（）<br><br>・杭の継手の箇所数、材料、工法等<br>・図示による（）<br><br>・杭の溶接継手<br>技能資格者の技量<br>溶接部の確認<br>・図示による（）<br><br>[8.28.3]<br><br>[8.28.4]<br><br>[8.28.4]<br><br>[8.2.14]<br><br>[8.28.4]<br><br>[8.28.4] | ⑥ 手続き等<br><br>⑦ 除去後の仕上げ<br><br>⑧ 石綿作業主任者<br><br>⑨ アスベスト含有材の箇所<br><br>⑩ 71ペ1含有外壁仕上材の除去 | ※労働基準監督署及び保健所（奈良市内においては、奈良市環境保全課）に必要な書類の届出を行うこと、またその内容を周辺住民の見やすい場所に掲示すること<br><br>[9.1.2]<br><br>[9.1.2]<br><br>※新館 複層仕上塗材Bの地下調整材 ※別館 無し ※本館 外装薄塗材Eの地下調整材<br>※アスベスト含有の有無は、分析調査によるものである。<br>※アスベスト撤去範囲は、外壁補修の各改修工法の部分とし、外壁調査後、最終決定とする。<br><br>※本施工前に必ず関係法令及び条例等で定められた届出を行い、レベルHにて外壁塗材を剥離試験施工を実施し、レベル3対応可能であることを確認すること。<br><br>※試験施設の設置<br>＝作業室（4m程度）、前室・洗身室・更衣室（4m程度）を設け、作業場には負圧＝除塵機、洗身室にはエアシャワーを設置すること。<br>＝床はポリシート0.15mm以上二重敷き天井及び壁は、コンパネに2養生のうえ＝プラスチックシート0.1mmとし、養生テープ等により隙間のないように設置すること。また、環境測点は10点とする。<br><br>除去工法 剥離剤併用手工具ケレン工法及び集じん装置付ディスクグラインダー工法（株）エコ・テック又は同等以上 |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
|---|--|--|---|--------------------------------|---|---|------------------------|--|----|---------------------------|--|---|--|---------------------------|--------|--------|---------|-----|-----------------------|-----------------|-----------|---|--------|------|-----------------------|-------|------|----------------|-----|--------|----------------------------|---------|--------------|---------------------------------------|-----|----------------------------|--|----------------|
| 8<br>の<br>4<br><br>耐<br>震<br>改<br>修<br>工<br>事<br><br>コ<br>ン<br>ク<br>リ<br>ー<br>ト<br>工<br>事 | 8 軽量コンクリート<br><br>9 打放し仕上げの種別<br><br>10 型 枠<br><br>(現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事及び溶接金網巻き工法溶接閉鎖フープ巻き工法)<br>11 コンクリートの打込工法等  | [8.9.1][表8.9.1]<br><table><tr><th>種類</th><th>所要気乾単位容積質量 (t/m<sup>3</sup>)</th><th>適用箇所</th><th>スランプ</th></tr><tr><td>・1種</td><td>※1.8～2.1</td><td>・</td><td>※21</td></tr><tr><td>・2種</td><td>※1.4～1.8</td><td>・</td><td>・</td></tr></table><br>打放し仕上げの種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 [8.1.4][表8.1.3]<br>外部に面するコンクリートの打放し仕上げ（仕上塗材、塗装等の仕上げを行う場合を含む）の打増し厚さ (mm) [8.7.9]<br>・20<br>※合板せき板 [8.1.4]<br><table><tr><th>種別</th><th>せき板の規格</th><th>厚さ (mm)</th></tr><tr><td>A種</td><td>※改修標準仕様書8.2.7 (b) (1)</td><td>・ ※12</td></tr><tr><td>打放し B種、C種</td><td>※改修標準仕様書8.2.7 (b) (2)</td><td>・ ※12</td></tr><tr><td>上記以外</td><td>※改修標準仕様書8.2.7 (b) (2)</td><td>・ ※12</td></tr></table><br>※スリーブ (配管用等) の材質及び規格等 [8.2.7][表8.2.6]<br>※改修標準仕様書8.2.7 (g) (2) (i)、(ii) による<br>外部に面するコンクリート打放し仕上げの打増し厚さ [8.7.8]<br><br>部位毎のコンクリートの打設工法の指定 [8.21.8][8.23.5]<br><table><tr><th>補強工法</th><th>打設工法</th><th>部位</th></tr><tr><td>現場打ち鉄筋</td><td>・流込み工法[8.21.8] (a) (1)、(b)</td><td>・全ての増設壁</td></tr><tr><td>コンクリート壁の増設工事</td><td>・圧入工法 [8.21.8] (a) (2)、(c)<br/>・工法指定なし</td><td>・図示</td></tr><tr><td>鉄筋コナリ柱の溶接金網巻き及び溶接閉鎖フープ巻き工法</td><td>・流込み工法[8.23.5] (c) (i)<br/>・圧入工法 [8.23.5] (c) (ii)<br/>・工法指定なし</td><td>・全ての補強柱<br/>・図示</td></tr></table><br>鉄筋コンクリート柱の溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖フープ工法での型枠等 [8.23.5]<br>柱頭及び柱脚の隅間部間の型枠<br>※免泡プラスチック保温材等を埋込む<br>柱頭及び柱脚の隅間寸法<br>※図示<br>あと打ちコンクリート又はモルタルの厚さ<br>※図示 ・ 60mm   | 種類  | 所要気乾単位容積質量 (t/m <sup>3</sup> ) | 適用箇所  | スランプ  | ・1種                    | ※1.8～2.1   | ・  | ※21                       | ・2種  | ※1.4～1.8  | ・  | ・                         | 種別     | せき板の規格 | 厚さ (mm) | A種  | ※改修標準仕様書8.2.7 (b) (1) | ・ ※12           | 打放し B種、C種 | ※改修標準仕様書8.2.7 (b) (2)                     | ・ ※12  | 上記以外 | ※改修標準仕様書8.2.7 (b) (2) | ・ ※12 | 補強工法 | 打設工法           | 部位  | 現場打ち鉄筋 | ・流込み工法[8.21.8] (a) (1)、(b) | ・全ての増設壁 | コンクリート壁の増設工事 | ・圧入工法 [8.21.8] (a) (2)、(c)<br>・工法指定なし | ・図示 | 鉄筋コナリ柱の溶接金網巻き及び溶接閉鎖フープ巻き工法 | ・流込み工法[8.23.5] (c) (i)<br>・圧入工法 [8.23.5] (c) (ii)<br>・工法指定なし | ・全ての補強柱<br>・図示 |
| 種類  | 所要気乾単位容積質量 (t/m <sup>3</sup> )   | 適用箇所   | スランプ  |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| ・1種   | ※1.8～2.1   | ・  | ※21   |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| ・2種   | ※1.4～1.8   | ・  | ・   |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| 種別  | せき板の規格   | 厚さ (mm)  |   |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| A種  | ※改修標準仕様書8.2.7 (b) (1)  | ・ ※12  |   |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| 打放し B種、C種   | ※改修標準仕様書8.2.7 (b) (2)  | ・ ※12  |   |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| 上記以外  | ※改修標準仕様書8.2.7 (b) (2)  | ・ ※12  |   |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| 補強工法  | 打設工法   | 部位   |   |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| 現場打ち鉄筋  | ・流込み工法[8.21.8] (a) (1)、(b)   | ・全ての増設壁  |   |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| コンクリート壁の増設工事  | ・圧入工法 [8.21.8] (a) (2)、(c)<br>・工法指定なし  | ・図示  |   |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| 鉄筋コナリ柱の溶接金網巻き及び溶接閉鎖フープ巻き工法  | ・流込み工法[8.23.5] (c) (i)<br>・圧入工法 [8.23.5] (c) (ii)<br>・工法指定なし   | ・全ての補強柱<br>・図示   |   |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| 8<br>の<br>5<br><br>耐<br>震<br>改<br>修<br>工<br>事<br><br>あ<br>と<br>施<br>工<br>ア<br>ン<br>カ<br>ー | (あと施工アンカー)<br>1 あと施工アンカー<br><br>2 あと施工アンカーの施工  | [8.2.4]<br>・金属系アンカー<br><table><tr><th>種 類</th><th>セット方式</th><th>本体径及び埋込み長さ等</th></tr><tr><td>・金属拡張アンカー</td><td>※本体打込み式改良型</td><td>・図示</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・アンダーカットアンカー</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></table><br>・接着系アンカー<br><table><tr><th>種 類</th><th>カプセルの種類</th><th>アンカー筋の径及び埋込み長さ等</th></tr><tr><td>※カプセル型</td><td>・有機系<br/>・ポリエステル系<br/>・エポシアクリレート系<br/>・エポキシ系</td><td>・図示</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・無機系<br/>・セメント系</td><td>・図示</td></tr></table><br>あと施工アンカーの性能確認試験 [8.2.4]<br>※実施しない ・実施する<br>試験方法 ※ (社) 日本建築あと施工アンカー協会とあと施工アンカー標準試験法による<br><br>試験対象のあと施工アンカー<br>※図示<br>試験数<br><br>穿孔孔の埋込み配管等の探査 [8.12.2]<br>方法 ※鉄筋探知器（金属探知器）により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨だしを行う<br>・はつり出しによる<br>あと施工アンカーの施工後の確認試験 [8.12.5]<br>・実施する ・実施しない<br>試験方法及び試験数<br>※改修標準仕様書8.12.5による<br>確認強度 ・図示（）   | 種 類   | セット方式                          | 本体径及び埋込み長さ等   | ・金属拡張アンカー   | ※本体打込み式改良型             | ・図示  | ・  | ・                         | ・  | ・アンダーカットアンカー  | ・  | ・                         | ・      | ・      | ・       | 種 類 | カプセルの種類               | アンカー筋の径及び埋込み長さ等 | ※カプセル型    | ・有機系<br>・ポリエステル系<br>・エポシアクリレート系<br>・エポキシ系 | ・図示    | ・    | ・                     | ・     | ・    | ・無機系<br>・セメント系 | ・図示 |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| 種 類   | セット方式  | 本体径及び埋込み長さ等  |   |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| ・金属拡張アンカー   | ※本体打込み式改良型   | ・図示  |   |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| ・   | ・  | ・  |   |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| ・アンダーカットアンカー  | ・  | ・  |   |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| ・   | ・  | ・  |   |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| 種 類   | カプセルの種類  | アンカー筋の径及び埋込み長さ等  |   |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| ※カプセル型  | ・有機系<br>・ポリエステル系<br>・エポシアクリレート系<br>・エポキシ系  | ・図示  |   |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| ・   | ・  | ・  |   |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| ・   | ・無機系<br>・セメント系   | ・図示  |   |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| 8<br>の<br>6<br><br>耐<br>震<br>改<br>修<br>工<br>事<br><br>鉄<br>骨<br>工<br>事                     | 1 鉄骨製作工場<br><br>2 施工管理技術者<br><br>3 鋼材<br><br>4 高力ボルト<br><br>5 普通ボルト  | [8.1.5]<br>鉄骨製作工場の加工能力<br>・指定性能評価機関による認定を受けた工場（・Sグレード ・Hグレード以上<br>・Mグレード以上 ・Rグレード以上 ・Jグレード以上）<br>・<br>[8.1.5]<br>施工管理技術者の適用<br>※適用する<br>[8.2.8][表8.2.7]<br>鋼材の材質、形状、寸法及び使用箇所<br>※図示（図面番号）<br>[8.2.9]<br>高力ボルトの種類<br>・トルシア形高力ボルト（建築基準法に基づき認定を受けたもの） (S10T)<br>・JIS形高力ボルト（JIS B 1186） (F10T)<br>・溶融亜鉛めっき高力ボルト（建築基準法に基づき認定を受けたもの） (F8T相当)<br>高力ボルトの径<br>※図示（図面番号）<br>[8.2.3]（表7.2.3）<br>ボルト及びナットの材料<br>※標準仕様書表7.2.3による<br>・<br>普通ボルトの径<br>※図示（図面番号）<br>[7.2.3]  |   |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| 8<br>の<br>6<br><br>耐<br>震<br>改<br>修<br>工<br>事<br><br>鉄<br>骨<br>工<br>事                     | 6 アンカーボルト<br><br>7 ターンバックル<br><br>8 デッキプレートとの材質、形状及び寸法<br><br>9 レール<br><br>10 工作図<br><br>11 仮組<br><br>12 摩擦面の性能及び処理<br><br>13 技量付加試験<br><br>14 材料準備<br><br>15 溶接施工<br><br>16 溶接部の試験<br><br>17 デッキプレート<br>の溶接<br><br>18 錆止め塗料<br><br>19 耐火被覆<br><br>20 アンカーボルト等の設置<br><br>21 軽量形鋼構造<br><br>22 溶融亜鉛めっき | 構造用アンカーボルトの種類（材質はJIS G 313B）<br>・<br>建方用アンカーボルトの種類（材質はJIS G 3101）<br>・<br>アンカーボルト及びナットのねじの種類と規格等<br>※標準仕様書表7.2.3による<br><br>鋼の材料 ※割枠式<br>ボルトの種類<br>※羽子板ボルト<br>ねじの呼び ※図示（図面番号）<br><br>・デッキプレート単独の構成<br>※図示（図面番号）<br>・<br>・デッキプレートとコンクリートとの合成スラブとする構成<br>※図示（図面番号）<br>・<br><br>・天井クレーン走行用等に使用するレール等<br>形状及び寸法等 ※図示（図面番号）<br><br>高力ボルト、普通ボルト及びアンカーボルトの線端距離、ボルト間隔、ゲージ等<br>※国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築鉄骨設計基準」による<br>[8.1.6]<br><br>※実施する（部位：）<br>[8.13.10]<br><br>高力ボルト接合における摩擦面のすべり係数試験 ・実施する [8.14.2]<br>試験の実施範囲<br>・溶融亜鉛めっき高力ボルト接合の摩擦面<br>試験の方法<br>※監督職員が承諾する方法<br><br>・行う（）<br>[8.15.3]<br><br>開先の形状等<br>[8.15.4]<br><br>エンドタブの切除 [8.15.7]<br><table><tr><th>適用箇所</th><th>仕上げ等</th></tr><tr><td>・見え隠れ部分又は配筋上支障となる部分</td><td>標準仕様書7.6.7 (a) (6) (ii) ①による</td></tr><tr><td>・見え掛り部分</td><td>標準仕様書7.6.7 (a) (6) (ii) ②による</td></tr></table><br>低応力高サイクル疲労を受ける部位 ※図示（図面番号）<br>完全溶込み溶接のスカラップの形状<br>※国土交通省大臣官房官庁営繕部「建築鉄骨設計基準」による<br>[8.15.7]<br>[8.15.11]<br><br>デッキプレート<br>を鉄骨部材に溶接する場合の工法<br>・デッキプレートを鉄骨部材に密着させ、焼抜き栓溶接<br>・<br><br>錆止め塗料<br>錆止め塗料の種類 [8.17.3][表7.3.1]<br>SRC造の鋼製スリーブで鉄骨に溶接されたものの内面<br>※改修標準仕様書表7.3.1のA種<br>耐火被覆材の接着する面の塗装<br>※行わない ・行う（塗料の種類及び適用箇所）<br>[8.17.3]<br>[8.18.2]<br>※耐火被覆の種類、性能及び適用範囲<br>※図示（図面番号）<br><br>アンカーボルト等の設置<br>アンカーボルト ・建方用 ・構造用<br>構造用アンカーボルト及びアンカーフレームの形状及び寸法（）<br>建方用アンカーボルトの保持及び埋込み工法 ・A種 ・B種 ・C種<br>柱底均しモルタルの厚さ (mm)（）<br>柱底均しモルタルの工法 ※A種 ・B種<br><br>ボルトの接合の方法<br>・<br>[7.10.3]（表7.10.2）<br><br>鉄鋼の溶融亜鉛めっきの適用 [7.11.2] (7.12.3)（表14.2.2）<br><table><tr><th>種類</th><th>規格</th><th>記号又は等級</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td>・A種</td><td>※溶融亜鉛めっき (JIS H 9641) の2種</td><td>・HDZ55</td><td></td></tr><tr><td>・B種</td><td></td><td>・HDZ45</td><td></td></tr><tr><td>・C種</td><td></td><td>・HDZ35</td><td></td></tr></table><br>摩擦面のリン酸塩処理<br>・行う（適用箇所）<br>・行わない<br>溶融亜鉛めっき高力ボルトを使用する場合の摩擦面の処理<br>・プラスト処理<br>・プラスト処理以外の特別な処理方法（）<br>すべり耐力等の確認方法 ・図示（図面番号）<br>・<br>[8.2.10] | 適用箇所  | 仕上げ等                           | ・見え隠れ部分又は配筋上支障となる部分   | 標準仕様書7.6.7 (a) (6) (ii) ①による  | ・見え掛り部分                | 標準仕様書7.6.7 (a) (6) (ii) ②による   | 種類 | 規格                        | 記号又は等級   | 適用箇所  | ・A種  | ※溶融亜鉛めっき (JIS H 9641) の2種 | ・HDZ55 |        | ・B種     |     | ・HDZ45                |                 | ・C種       |   | ・HDZ35 |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| 適用箇所  | 仕上げ等   |  |   |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| ・見え隠れ部分又は配筋上支障となる部分   | 標準仕様書7.6.7 (a) (6) (ii) ①による   |  |   |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| ・見え掛り部分   | 標準仕様書7.6.7 (a) (6) (ii) ②による   |  |   |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| 種類  | 規格   | 記号又は等級   | 適用箇所  |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| ・A種   | ※溶融亜鉛めっき (JIS H 9641) の2種  | ・HDZ55   |   |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| ・B種   |  | ・HDZ45   |   |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| ・C種   |  | ・HDZ35   |   |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| 8<br>の<br>7<br><br>耐<br>震<br>改<br>修<br>工<br>事<br><br>グ<br>ラ<br>ウ<br>ト<br>材                | 1 モルタル及びグラウト材<br><br>2 既存構造体と増設壁との取合部の処理方法   | [8.2.11][8.2.6]<br>柱底均しモルタル ※無収縮モルタル<br>セメントの種類<br>・普通ポルトランドセメント<br>・セメント系無収縮グラウト材<br>混和剤 ・使用（）<br>・使用しない<br>圧縮強度 ・Fm=30N/mm2<br>セメントの物理試験（フロー試験） ※行う [8.2.6][表8.2.5]<br>フロー値<br>増設の現場打ち鉄筋コンクリート壁と既存構造体との取合いの処理方法 [8.19.9]<br>※改修標準仕様書8.19.9による<br>・   |   |                                |   |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| Project   | 202013   | Project Name<br>御所市役所本館・新館外壁等改修工事  | Check   | Page                           | 株式会社<br>岩崎建築設計事務所<br>奈良市大森町農協会館内 TEL 22-2283代<br>一級建築士（登録193320）岩崎 平<br>IWASAKI'S OFFICE OF ARCHS & ENGRS JAPAN |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |
| Date  | R03・03   | Title Name<br>建築改修工事特記仕様書 6  | Design  | Draw                           | A-06  |   |                        |  |    |                           |  |   |  |                           |        |        |         |     |                       |                 |           |   |        |      |                       |       |      |                |     |        |                            |         |              |                                       |     |                            |  |                |







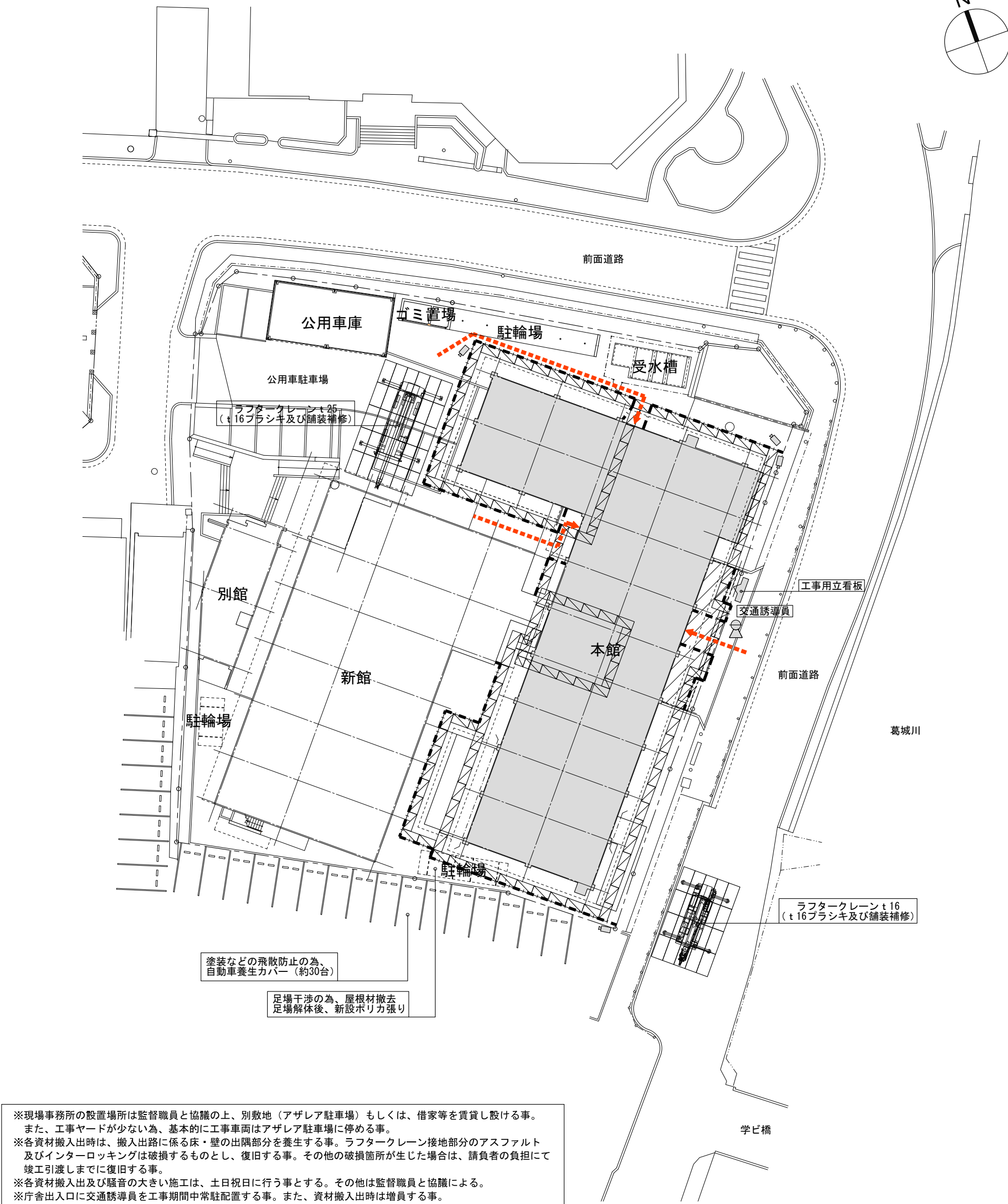
I 期工事



※現場事務所の設置場所は監督職員と協議の上、別敷地（アザレア駐車場）もしくは、借家等を賃貸し設ける事。  
また、工事ヤードが少ない為、基本的に工事車両はアザレア駐車場に停める事。  
※各資材搬入出時は、搬入出路に係る床・壁の出隅部分を養生する事。ラフタークレーン接地部分のアスファルト及びインターロッキングは破損するものとし、復旧する事。その他の破損箇所が生じた場合は、請負者の負担にて竣工引渡しまでに復旧する事。  
※各資材搬入出及び騒音の大きい施工は、土日祝日に行う事とする。その他は監督職員と協議による。  
※庁舎出入口に交通誘導員を工事期間中常駐配置する事。また、資材搬入出時は増員する事。  
※工事用立看板を設置する事。また、出入口迂回などの表示看板も設置する事。  
※工事ヤードが狭小の為、資材搬入出時、解体時、コンクリート打設時に足場などにより、道路占用許可・道路使用許可等の申請をする事。また、隣地駐車場の使用をする際には土地所有者と協議する事。  
※工事に伴い支障となる植栽については、事前に監督職員と協議の上、枝払い等を行う事。  
※足場に干渉する恐れのある電線及びN.T.T.の架空線は事前に養生をする事。

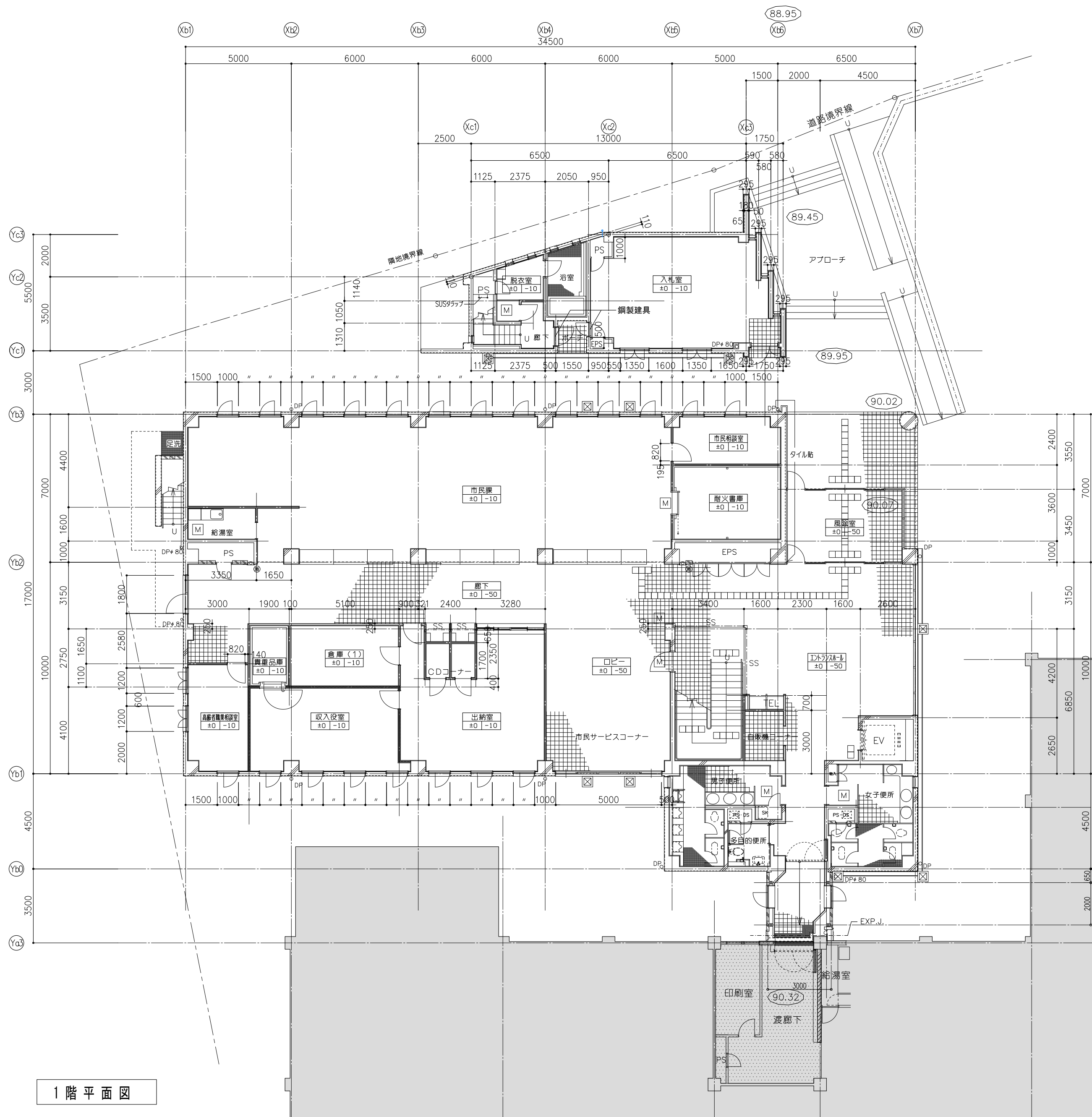
|    |  |
|----|--|
| 凡例 | ※その他は図示による。                                    |
| ■  | 万能堀 H2000 （出入口3ヶ所）                             |
| □  | 枠組本足場W900・養生シート張り（防災Ⅰ類）・各FLで水平ネット養生・ウィンチ1台     |
| □  | 防犯用監視カメラ（乾電池式簡易録画タイプ）                          |
| →  | 来庁者及び市職員の動線（足場と導線が交差する部分の上部は足場にコンパネ t12+養生シート） |

II 期工事



※現場事務所の設置場所は監督職員と協議の上、別敷地（アザレア駐車場）もしくは、借家等を賃貸し設ける事。  
また、工事ヤードが少ない為、基本的に工事車両はアザレア駐車場に停める事。  
※各資材搬入出時は、搬入出路に係る床・壁の出隅部分を養生する事。ラフタークレーン接地部分のアスファルト及びインターロッキングは破損するものとし、復旧する事。その他の破損箇所が生じた場合は、請負者の負担にて竣工引渡しまでに復旧する事。  
※各資材搬入出及び騒音の大きい施工は、土日祝日に行う事とする。その他は監督職員と協議による。  
※庁舎出入口に交通誘導員を工事期間中常駐配置する事。また、資材搬入出時は増員する事。  
※工事用立看板を設置する事。また、出入口迂回などの表示看板も設置する事。  
※工事ヤードが狭小の為、資材搬入出時、解体時、コンクリート打設時に足場などにより、道路占用許可・道路使用許可等の申請をする事。  
※工事に伴い支障となる植栽については、事前に監督職員と協議の上、枝払い等を行う事。  
※足場に干渉する恐れのある電線及びN.T.T.の架空線は事前に養生をする事。

|    |  |
|----|--|
| 凡例 | ※その他は図示による。                                    |
| ■  | 万能堀 H2000 （出入口3ヶ所）                             |
| □  | 枠組本足場W900・養生シート張り（防災Ⅰ類）・各FLで水平ネット養生・ウィンチ1台     |
| □  | 防犯用監視カメラ（乾電池式簡易録画タイプ）                          |
| →  | 来庁者及び市職員の動線（足場と導線が交差する部分の上部は足場にコンパネ t12+養生シート） |

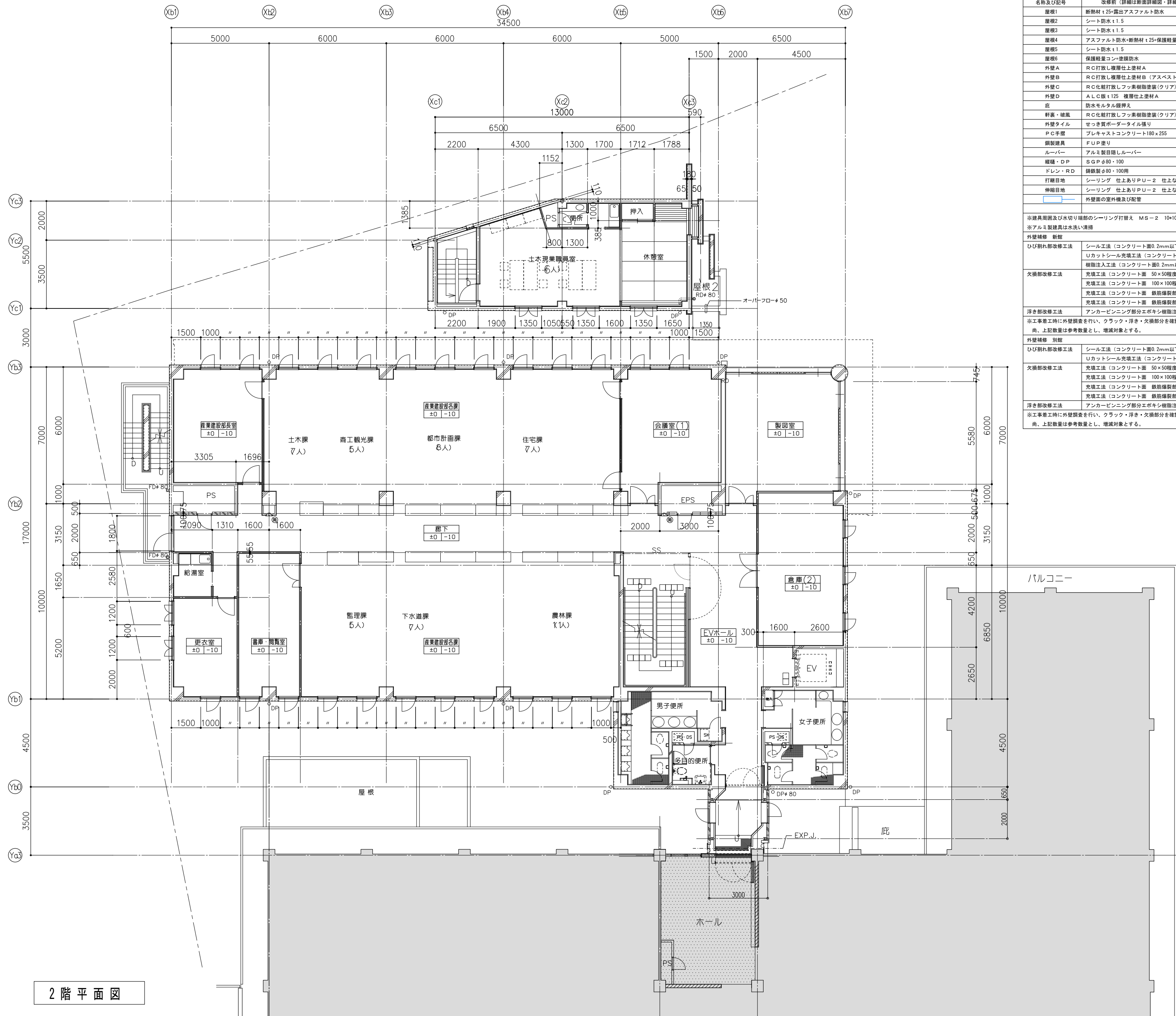


1 階平面図

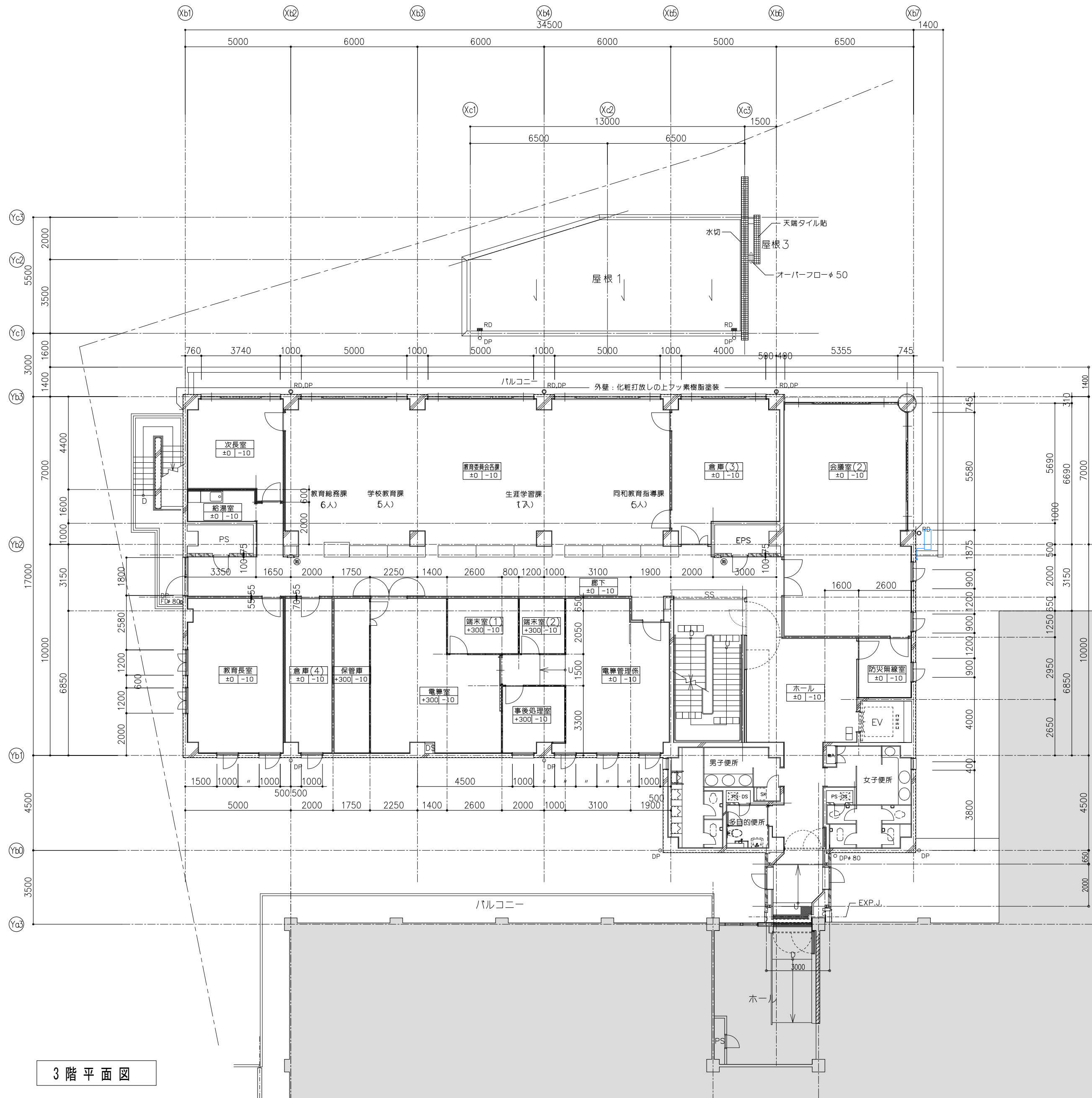
| 凡例     | 1 期工事                           | 改修前 (詳細は断面詳細図・詳細図による) | 改修後 (詳細は断面詳細図・詳細図による) |
|--------|---------------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 屋根1    | 断熱材 t25+露出アスファルト防水              | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    |
| 屋根2    | シート防水 t1.5                      | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    |
| 屋根3    | シート防水 t1.5                      | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    |
| 屋根4    | アスファルト防水+断熱材 t25+保護軽量コンクリート t80 | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    |
| 屋根5    | シート防水 t1.5                      | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    |
| 屋根6    | 保護軽量コン+遮熱防水                     | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    |
| 外壁A    | R/C打放し複層仕上塗材A                   | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    |
| 外壁B    | R/C打放し複層仕上塗材B (アスベスト含有下地調整材)    | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    |
| 外壁C    | R/C化粧打放しフッ素樹脂塗装 (クリア)           | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    |
| 外壁D    | A/LC版 t125 複層仕上塗材A              | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    |
| 庇      | 防水モルタル継ぎ手                       | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    |
| 軒裏・破風  | R/C化粧打放しフッ素樹脂塗装 (クリア)           | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    |
| 外壁タイル  | せっき質ポタターイル張り                    | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    |
| P/C手摺  | プレキャストコンクリート180×255             | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    |
| 鋼製建具   | FUP入り                           | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    |
| ルーバー   | アルミ製目隠しルーバー                     | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    |
| 縦樋・D/P | SGPφ80・100                      | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    |
| ドレン・RD | 鋼鉄製φ80・100用                     | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    |
| 打継目地   | シーリング 仕上ありPU-2 仕上なしPS-2         | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    |
| 伸縮目地   | シーリング 仕上ありPU-2 仕上なしPS-2         | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    |
|        |                                 | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    |

|  |                                  |                       |
|--|----------------------------------|-----------------------|
| ※建築関係及び水切り縁部のシーリング打替え MS-2 10×10 (外壁B部はアスベスト撤去対象)          |                                  |                       |
| ※アルミ製建具は水洗い清掃  |                                  |                       |
| 外壁補修 新築  |                                  |                       |
| ひび割れ部改修工法  | シーリング工法 (コンクリート面0.2mm以下)         | 参考数量 115.0m           |
|  | Uカットシーリング工法 (コンクリート面0.2mm以上)     | 参考数量 80.0m            |
|  | 樹脂注入工法 (コンクリート面0.2mm以上)          | 参考数量 35.0m ※アスベスト撤去対象 |
| 欠損部改修工法  | 充填工法 (コンクリート面 50×50程度)           | 参考数量 115ヶ所            |
|  | 充填工法 (コンクリート面 100×100程度)         | 参考数量 115ヶ所            |
|  | 充填工法 (コンクリート面 鉄筋埋設部埋め 50×50程度)   | 参考数量 115ヶ所            |
|  | 充填工法 (コンクリート面 鉄筋埋設部埋め 100×100程度) | 参考数量 115ヶ所            |
| 浮き部改修工法  | アンカーピンニング部分工所キシ樹脂注入工法            | 参考数量 31.0㎡ ※アスベスト撤去対象 |
| ※工事実施時に外壁調査を行い、クラック・浮き・欠損部分を確認、図面及び数量を提出し、監督職員と協議の上、施工を行う。 |                                  |                       |
| 尚、上記数量は参考数量とし、増減対象とする。                                     |                                  |                       |
| 外壁補修 別館  |                                  |                       |
| ひび割れ部改修工法  | シーリング工法 (コンクリート面0.2mm以下)         | 参考数量 45.0m            |
|  | Uカットシーリング工法 (コンクリート面0.2mm以上)     | 参考数量 45.0m            |
|  | 樹脂注入工法 (コンクリート面0.2mm以上)          | 参考数量 45ヶ所             |
| 欠損部改修工法  | 充填工法 (コンクリート面 50×50程度)           | 参考数量 45ヶ所             |
|  | 充填工法 (コンクリート面 100×100程度)         | 参考数量 45ヶ所             |
|  | 充填工法 (コンクリート面 鉄筋埋設部埋め 50×50程度)   | 参考数量 45ヶ所             |
|  | 充填工法 (コンクリート面 鉄筋埋設部埋め 100×100程度) | 参考数量 45ヶ所             |
| 浮き部改修工法  | アンカーピンニング部分工所キシ樹脂注入工法            | 参考数量 13.3㎡            |
| ※工事実施時に外壁調査を行い、クラック・浮き・欠損部分を確認、図面及び数量を提出し、監督職員と協議の上、施工を行う。 |                                  |                       |
| 尚、上記数量は参考数量とし、増減対象とする。                                     |                                  |                       |





| 凡例 I 期工事  |                                  |                         |
|---|----------------------------------|-------------------------|
| 名称及び記号  | 改修前 (詳細は断面詳細図・詳細図による)            | 改修後 (詳細は断面詳細図・詳細図による)   |
| 屋根1   | 断熱材 t25+露出アスファルト防水               | ※ 改修後 (詳細は断面詳細図・詳細図による) |
| 屋根2   | シート防水 t1.5                       | ※ 改修後 (詳細は断面詳細図・詳細図による) |
| 屋根3   | シート防水 t1.5                       | ※ 改修後 (詳細は断面詳細図・詳細図による) |
| 屋根4   | アスファルト防水+断熱材 t25+保護軽量コンクリート t80  | ※ 改修後 (詳細は断面詳細図・詳細図による) |
| 屋根5   | シート防水 t1.5                       | ※ 改修後 (詳細は断面詳細図・詳細図による) |
| 屋根6   | 保護軽量コン+保護防水                      | ※ 改修後 (詳細は断面詳細図・詳細図による) |
| 外壁A   | R/C打放し複層仕上塗材A                    | ※ 改修後 (詳細は断面詳細図・詳細図による) |
| 外壁B   | R/C打放し複層仕上塗材B (アスベスト含有下地調整材)     | ※ 改修後 (詳細は断面詳細図・詳細図による) |
| 外壁C   | R/C化粧打放しフッ素樹脂塗装 (クリア)            | ※ 改修後 (詳細は断面詳細図・詳細図による) |
| 外壁D   | A/LC板 t125 複層仕上塗材A               | ※ 改修後 (詳細は断面詳細図・詳細図による) |
| 庇   | 防水モルタル継ぎ手                        | ※ 改修後 (詳細は断面詳細図・詳細図による) |
| 軒裏・破風   | R/C化粧打放しフッ素樹脂塗装 (クリア)            | ※ 改修後 (詳細は断面詳細図・詳細図による) |
| 外壁タイル   | せっき質ポスタータイル張り                    | ※ 改修後 (詳細は断面詳細図・詳細図による) |
| P/C手摺   | プレキャストコンクリート180×255              | ※ 改修後 (詳細は断面詳細図・詳細図による) |
| 鋼製建具  | FUP塗り                            | ※ 改修後 (詳細は断面詳細図・詳細図による) |
| ルーバー  | アルミ製目隠しルーバー                      | ※ 改修後 (詳細は断面詳細図・詳細図による) |
| 縦樋・D/P  | S G P φ80・100                    | ※ 改修後 (詳細は断面詳細図・詳細図による) |
| ドレン・R/D   | 鋼鉄製φ80・100用                      | ※ 改修後 (詳細は断面詳細図・詳細図による) |
| 打継目地  | シーリング 仕上ありP U-2 仕上なしP S-2        | ※ 改修後 (詳細は断面詳細図・詳細図による) |
| 伸縮目地  | シーリング 仕上ありP U-2 仕上なしP S-2        | ※ 改修後 (詳細は断面詳細図・詳細図による) |
|   | 外壁面の室外機及び配管                      | ※ 改修後 (詳細は断面詳細図・詳細図による) |
| ※ 建築関係及び水切り等のシーリング打替え M S-2 10×10 (外壁B部はアスベスト撤去対象)          |                                  |                         |
| ※ アルミ製建具は水洗い清掃  |                                  |                         |
| 外壁補修 新築   |                                  |                         |
| ひび割れ部改修工法   | シーリング工法 (コンクリート面0.2mm以下)         | 参考数量 115.0m             |
|   | Uカットシーリング工法 (コンクリート面0.2mm以上)     | 参考数量 80.0m              |
|   | 樹脂注入工法 (コンクリート面0.2mm以上)          | 参考数量 35.0m ※アスベスト撤去対象   |
| 欠損部改修工法   | 充填工法 (コンクリート面 50×50程度)           | 参考数量 115ヶ所              |
|   | 充填工法 (コンクリート面 100×100程度)         | 参考数量 115ヶ所              |
|   | 充填工法 (コンクリート面 鉄筋埋設部終止 50×50程度)   | 参考数量 115ヶ所              |
|   | 充填工法 (コンクリート面 鉄筋埋設部終止 100×100程度) | 参考数量 115ヶ所              |
| 浮き部改修工法   | アンカーベンディング部等工所キシ樹脂注入工法           | 参考数量 31.0㎡ ※アスベスト撤去対象   |
| ※ 工事実施時に外壁調査を行い、クラック・浮き・欠損部分を確認、図面及び数量を提出し、監督職員と協議の上、施工を行う。 |                                  |                         |
| 尚、上記数量は参考数量とし、増減対象とする。                                      |                                  |                         |
| 外壁補修 別館   |                                  |                         |
| ひび割れ部改修工法   | シーリング工法 (コンクリート面0.2mm以下)         | 参考数量 45.0m              |
|   | Uカットシーリング工法 (コンクリート面0.2mm以上)     | 参考数量 45.0m              |
| 欠損部改修工法   | 充填工法 (コンクリート面 50×50程度)           | 参考数量 45ヶ所               |
|   | 充填工法 (コンクリート面 100×100程度)         | 参考数量 45ヶ所               |
|   | 充填工法 (コンクリート面 鉄筋埋設部終止 50×50程度)   | 参考数量 45ヶ所               |
|   | 充填工法 (コンクリート面 鉄筋埋設部終止 100×100程度) | 参考数量 45ヶ所               |
| 浮き部改修工法   | アンカーベンディング部等工所キシ樹脂注入工法           | 参考数量 13.3㎡              |
| ※ 工事実施時に外壁調査を行い、クラック・浮き・欠損部分を確認、図面及び数量を提出し、監督職員と協議の上、施工を行う。 |                                  |                         |
| 尚、上記数量は参考数量とし、増減対象とする。                                      |                                  |                         |



3 階 平 面 図

| 凡例 I 期工事 |                                 |                           |
|----------|---------------------------------|---------------------------|
| 名称及び記号   | 改修前 (詳細は断面詳細図・詳細図による)           | 改修後 (詳細は断面詳細図・詳細図による)     |
| 屋根1      | 断熱材 t25+露出アスファルト防水              | ※撤去・下地調整の上、シート防水 t1.5     |
| 屋根2      | シート防水 t1.5                      | ※撤去・下地調整の上、シート防水 t1.5     |
| 屋根3      | シート防水 t1.5                      | ※撤去・下地調整の上、シート防水 t1.5     |
| 屋根4      | アスファルト防水+断熱材 t25+保護軽量コンクリート t80 | ※撤去・下地調整の上、シート防水 t1.5     |
| 屋根5      | シート防水 t1.5                      | ※撤去・下地調整の上、シート防水 t1.5     |
| 屋根6      | 保護軽量コン+遮熱防水                     | 既設のまま                     |
| 外壁A      | R/C打放し複層仕上塗材A                   | 下地調整の上、マステックローラー仕上        |
| 外壁B      | R/C打放し複層仕上塗材B (アスベスト含有下地調整材)    | 下地調整の上、マステックローラー仕上        |
| 外壁C      | R/C化粧打放しフッ素樹脂塗装(クリア)            | 高圧洗浄による水洗い                |
| 外壁D      | A/LC板 t125 複層仕上塗材A              | 下地調整の上、マステックローラー仕上        |
| 庇        | 防水モルタル継ぎ手                       | 下地調整の上、遮熱防水 (X-2工法)       |
| 軒裏・破風    | R/C化粧打放しフッ素樹脂塗装(クリア)            | 高圧洗浄による水洗い                |
| 外壁タイル    | せっき質ポーセラータイル張り                  | 高圧洗浄による水洗い                |
| P/C手摺    | プレキャストコンクリート180×255             | フッ素樹脂クリア塗装塗装替え            |
| 鋼製建具     | FUP塗り                           | D/P塗装替え                   |
| ルーバー     | アルミ製目隠しルーバー                     | 既設のまま                     |
| 縦樋・D/P   | S G P φ80・100                   | D/P塗装替え                   |
| ドレン・R/D  | 鋼鉄鉄φ80・100用                     | ストレーナー撤去の上、改修用ドレン         |
| 打掃目地     | シーリング 仕上ありP U-2 仕上なしP S-2       | シーリング打替え (外壁B部はアスベスト撤去対象) |
| 伸縮目地     | シーリング 仕上ありP U-2 仕上なしP S-2       | シーリング打替え (外壁B部はアスベスト撤去対象) |
|          | 外壁面の室外機及び配管                     | 配管部分D/P塗装替え               |

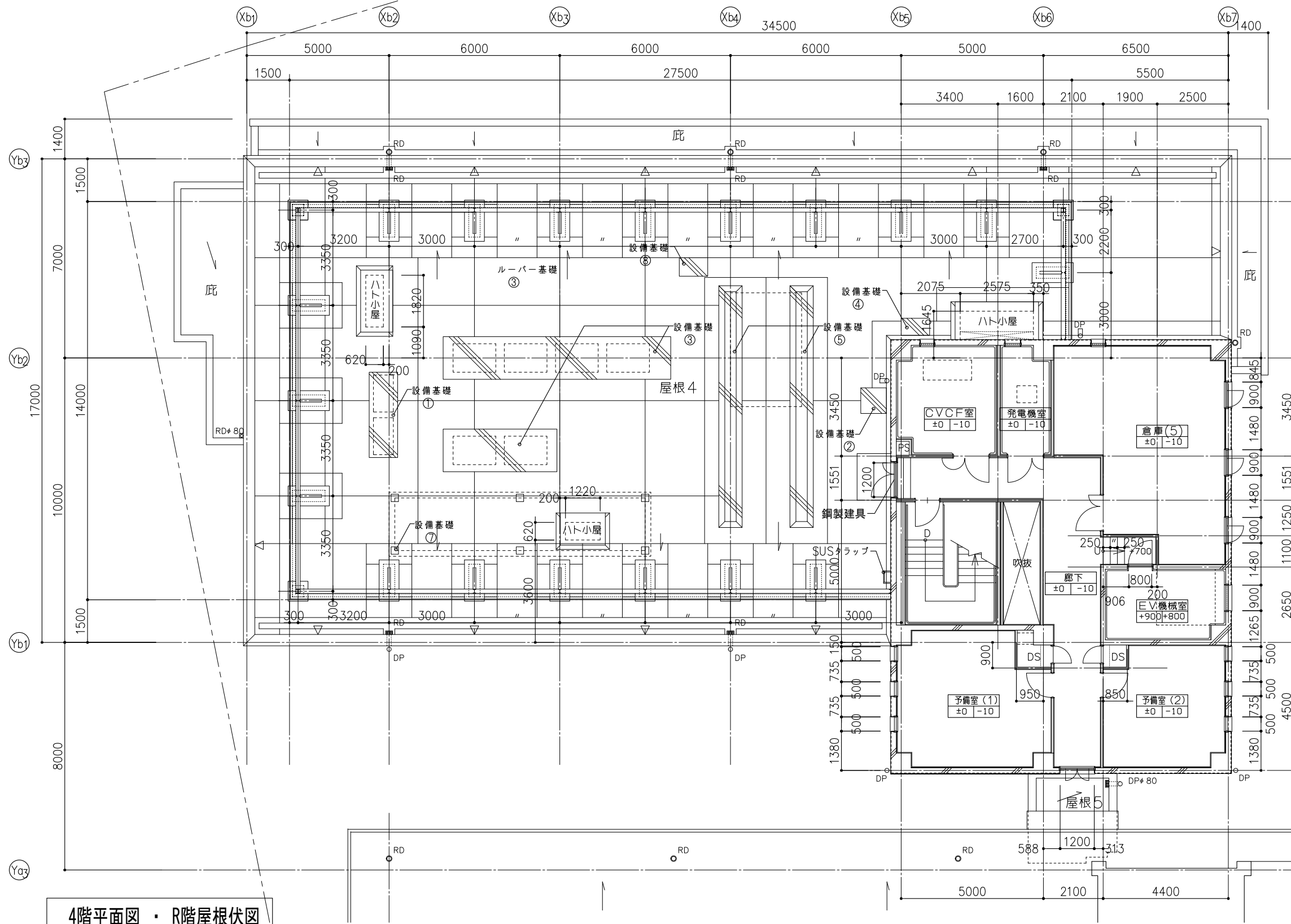
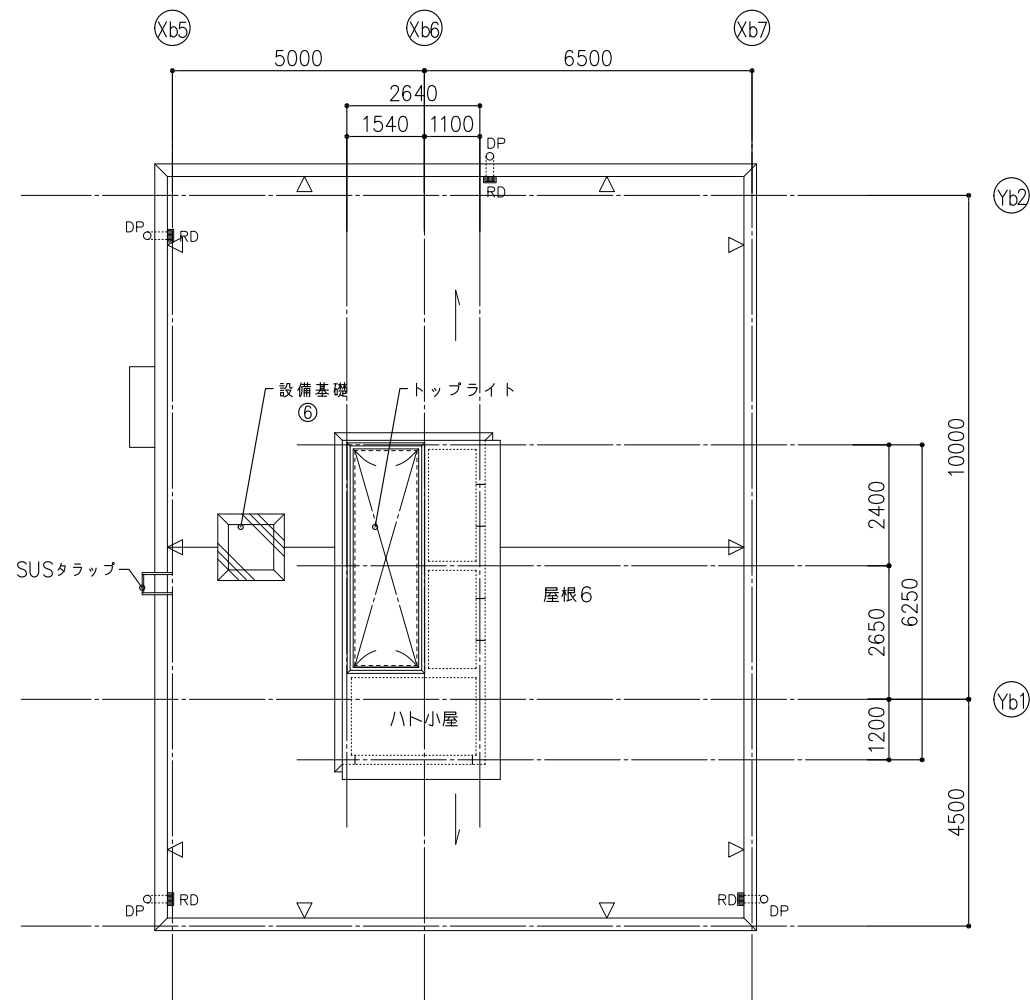
※建築関係及び水切り縁部のシーリング打替え M S-2 10×10 (外壁B部はアスベスト撤去対象)  
※アルミ製建具は水洗い清掃

| 外壁補修 新築   |                                   |                       |
|-----------|-----------------------------------|-----------------------|
| ひび割れ部改修工法 | シーリング工法 (コンクリート面0.2mm以下)          | 参考数量 115.0m           |
|           | Uカットシーリング充填工法 (コンクリート面0.2mm以上)    | 参考数量 80.0m            |
|           | 樹脂注入工法 (コンクリート面0.2mm以上)           | 参考数量 35.0m ※アスベスト撤去対象 |
| 欠損部改修工法   | 充填工法 (コンクリート面 50×50程度)            | 参考数量 115ヶ所            |
|           | 充填工法 (コンクリート面 100×100程度)          | 参考数量 115ヶ所            |
|           | 充填工法 (コンクリート面 鉄筋腐蝕部終止め 50×50程度)   | 参考数量 115ヶ所            |
|           | 充填工法 (コンクリート面 鉄筋腐蝕部終止め 100×100程度) | 参考数量 115ヶ所            |
| 浮き部改修工法   | アンカーピンニング部工法+樹脂注入工法               | 参考数量 31.0㎡ ※アスベスト撤去対象 |

※工事実施時に外壁調査を行い、クラック・浮き・欠損部分を確認、図面及び数量を提出し、監督職員と協議の上、施工を行う。  
尚、上記数量は参考数量とし、増減対象とする。

| 外壁補修 別館   |                                   |            |
|-----------|-----------------------------------|------------|
| ひび割れ部改修工法 | シーリング工法 (コンクリート面0.2mm以下)          | 参考数量 45.0m |
|           | Uカットシーリング充填工法 (コンクリート面0.2mm以上)    | 参考数量 45.0m |
| 欠損部改修工法   | 充填工法 (コンクリート面 50×50程度)            | 参考数量 45ヶ所  |
|           | 充填工法 (コンクリート面 100×100程度)          | 参考数量 45ヶ所  |
|           | 充填工法 (コンクリート面 鉄筋腐蝕部終止め 50×50程度)   | 参考数量 45ヶ所  |
|           | 充填工法 (コンクリート面 鉄筋腐蝕部終止め 100×100程度) | 参考数量 45ヶ所  |
| 浮き部改修工法   | アンカーピンニング部工法+樹脂注入工法               | 参考数量 13.3㎡ |

※工事実施時に外壁調査を行い、クラック・浮き・欠損部分を確認、図面及び数量を提出し、監督職員と協議の上、施工を行う。  
尚、上記数量は参考数量とし、増減対象とする。



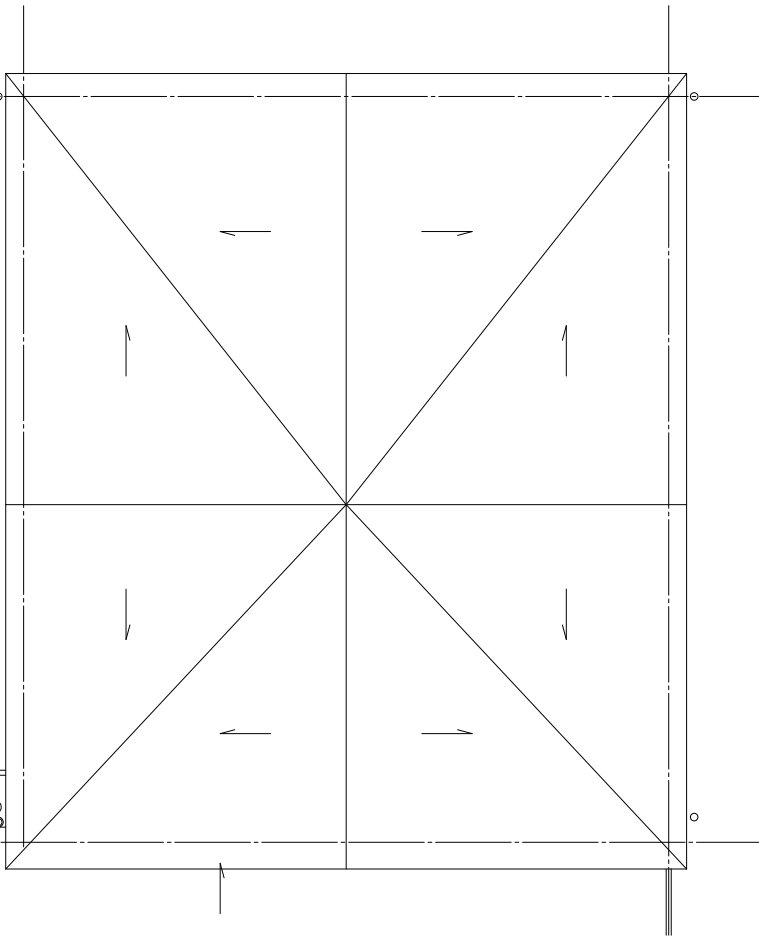
4階平面図・R階屋根伏図

| 凡例     | I期工事                            | 改修前 (詳細は断面詳細図・詳細図による)           | 改修後 (詳細は断面詳細図・詳細図による)           |
|--------|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 屋根1    | 断熱材 t25+露出アスファルト防水              | 断熱材 t25+露出アスファルト防水              | 断熱材 t25+露出アスファルト防水              |
| 屋根2    | シート防水 t1.5                      | シート防水 t1.5                      | シート防水 t1.5                      |
| 屋根3    | シート防水 t1.5                      | シート防水 t1.5                      | シート防水 t1.5                      |
| 屋根4    | アスファルト防水+断熱材 t25+保護軽量コンクリート t80 | アスファルト防水+断熱材 t25+保護軽量コンクリート t80 | アスファルト防水+断熱材 t25+保護軽量コンクリート t80 |
| 屋根5    | シート防水 t1.5                      | シート防水 t1.5                      | シート防水 t1.5                      |
| 屋根6    | 保護軽量コン+保護防水                     | 保護軽量コン+保護防水                     | 保護軽量コン+保護防水                     |
| 外壁A    | R/C打放し複層仕上塗材B                   | R/C打放し複層仕上塗材B                   | R/C打放し複層仕上塗材B                   |
| 外壁B    | R/C打放し複層仕上塗材B (アスベスト含有下地調整材)    | R/C打放し複層仕上塗材B (アスベスト含有下地調整材)    | R/C打放し複層仕上塗材B (アスベスト含有下地調整材)    |
| 外壁C    | R/C化粧打放しフッ素樹脂塗装(クリア)            | R/C化粧打放しフッ素樹脂塗装(クリア)            | R/C化粧打放しフッ素樹脂塗装(クリア)            |
| 外壁D    | A/LC板 t125 複層仕上塗材A              | A/LC板 t125 複層仕上塗材A              | A/LC板 t125 複層仕上塗材A              |
| 庇      | 防水モルタル継ぎ手                       | 防水モルタル継ぎ手                       | 防水モルタル継ぎ手                       |
| 軒裏・破風  | R/C化粧打放しフッ素樹脂塗装(クリア)            | R/C化粧打放しフッ素樹脂塗装(クリア)            | R/C化粧打放しフッ素樹脂塗装(クリア)            |
| 外壁タイル  | せっき質ポスタータイル張り                   | せっき質ポスタータイル張り                   | せっき質ポスタータイル張り                   |
| P/C手摺  | プレキャストコンクリート180×255             | プレキャストコンクリート180×255             | プレキャストコンクリート180×255             |
| 鋼製建具   | FUP塗り                           | FUP塗り                           | FUP塗り                           |
| ルーバー   | アルミ製目隠しルーバー                     | アルミ製目隠しルーバー                     | アルミ製目隠しルーバー                     |
| 破風・D/P | S/GP t80・100                    | S/GP t80・100                    | S/GP t80・100                    |
| ドレン・RD | 鋼鉄製 t80・100用                    | 鋼鉄製 t80・100用                    | 鋼鉄製 t80・100用                    |
| 打掃目地   | シーリング 仕上ありP/U-2 仕上なしP/S-2       | シーリング 仕上ありP/U-2 仕上なしP/S-2       | シーリング 仕上ありP/U-2 仕上なしP/S-2       |
| 伸縮目地   | シーリング 仕上ありP/U-2 仕上なしP/S-2       | シーリング 仕上ありP/U-2 仕上なしP/S-2       | シーリング 仕上ありP/U-2 仕上なしP/S-2       |
|        |                                 | 外壁面の室外機及び配管                     | 外壁面の室外機及び配管                     |

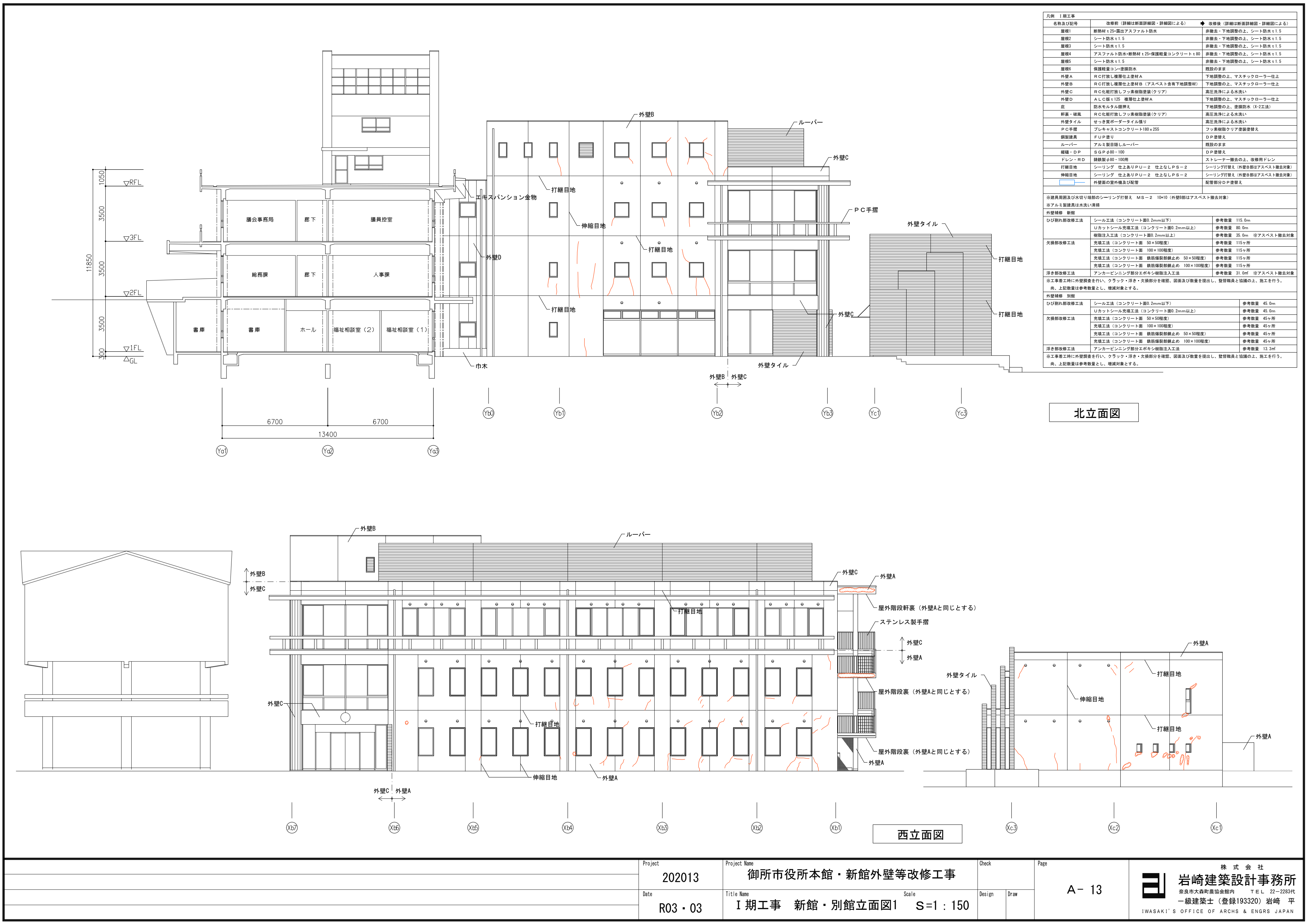
|  |  |                       |
|--|--|-----------------------|
| ※建築関係及び水切り縁部のシーリング打替え M/S-2 10*10 (外壁B部はアスベスト撤去対象)         |  |                       |
| ※アルミ製建具は水洗い清掃  |  |                       |
| 外壁補修 新築  |  |                       |
| ひび割れ部改修工法  | シーリング工法 (コンクリート面0.2mm以下)                                   | 参考数量 115.0m           |
|  | Uカットシーリング充填工法 (コンクリート面0.2mm以上)                             | 参考数量 80.0m            |
|  | 樹脂注入工法 (コンクリート面0.2mm以上)                                    | 参考数量 35.0m ※アスベスト撤去対象 |
|  | 欠損部改修工法  | 参考数量 115ヶ所            |
|  | 充填工法 (コンクリート面 50×50程度)                                     | 参考数量 115ヶ所            |
| 欠損部改修工法  | 充填工法 (コンクリート面 100×100程度)                                   | 参考数量 115ヶ所            |
|  | 充填工法 (コンクリート面 鉄筋埋設部終止 50×50程度)                             | 参考数量 115ヶ所            |
|  | 充填工法 (コンクリート面 鉄筋埋設部終止 100×100程度)                           | 参考数量 115ヶ所            |
|  | 浮き部改修工法  | 参考数量 31.0㎡ ※アスベスト撤去対象 |
|  | アンカーベジニング部分工所キシ樹脂注入工法                                      | 参考数量 13.3㎡            |
| ※工事実施時に外壁調査を行い、クラック・浮き・欠損部分を確認。図面及び数量を提出し、監督職員と協議の上、施工を行う。 |  |                       |
| 尚、上記数量は参考数量とし、増減対象とする。                                     |  |                       |
| 外壁補修 別館  |  |                       |
| ひび割れ部改修工法  | シーリング工法 (コンクリート面0.2mm以下)                                   | 参考数量 45.0m            |
|  | Uカットシーリング充填工法 (コンクリート面0.2mm以上)                             | 参考数量 45.0m            |
|  | 欠損部改修工法  | 参考数量 45ヶ所             |
|  | 充填工法 (コンクリート面 50×50程度)                                     | 参考数量 45ヶ所             |
|  | 充填工法 (コンクリート面 100×100程度)                                   | 参考数量 45ヶ所             |
| 欠損部改修工法  | 充填工法 (コンクリート面 鉄筋埋設部終止 50×50程度)                             | 参考数量 45ヶ所             |
|  | 充填工法 (コンクリート面 鉄筋埋設部終止 100×100程度)                           | 参考数量 45ヶ所             |
|  | 浮き部改修工法  | 参考数量 13.3㎡            |
|  | アンカーベジニング部分工所キシ樹脂注入工法                                      | 参考数量 13.3㎡            |
|  | ※工事実施時に外壁調査を行い、クラック・浮き・欠損部分を確認。図面及び数量を提出し、監督職員と協議の上、施工を行う。 |                       |
| 尚、上記数量は参考数量とし、増減対象とする。                                     |  |                       |

| 設備基礎リスト |       |               |        |
|---------|-------|---------------|--------|
| 記号      | W     | x L x H       | 基礎形状   |
| ①       | 1,000 | X 3,000 X 150 | B      |
| ②       | 900   | X 900 X 150   | B      |
| ③       | 1,500 | X 8,000 X 150 | B      |
|         | 1,500 | X 4,000 X 150 | B      |
| ④       | 600   | X 1,000 X 150 | B      |
| ⑤       | 400   | X 8,500 X 600 | A      |
| ⑥       | 900   | X 900 X 600   | ※工事対象外 |
| ⑦       | 260   | X 260 X 250   | A      |
| ⑧       | 1000  | X 650 X 100   | B      |
| ⑨       | 400   | X 1150 X 600  | A      |
| ⑩       | 400   | X 400 X 600   | A      |

※基礎形状及び改修は部分詳細図による

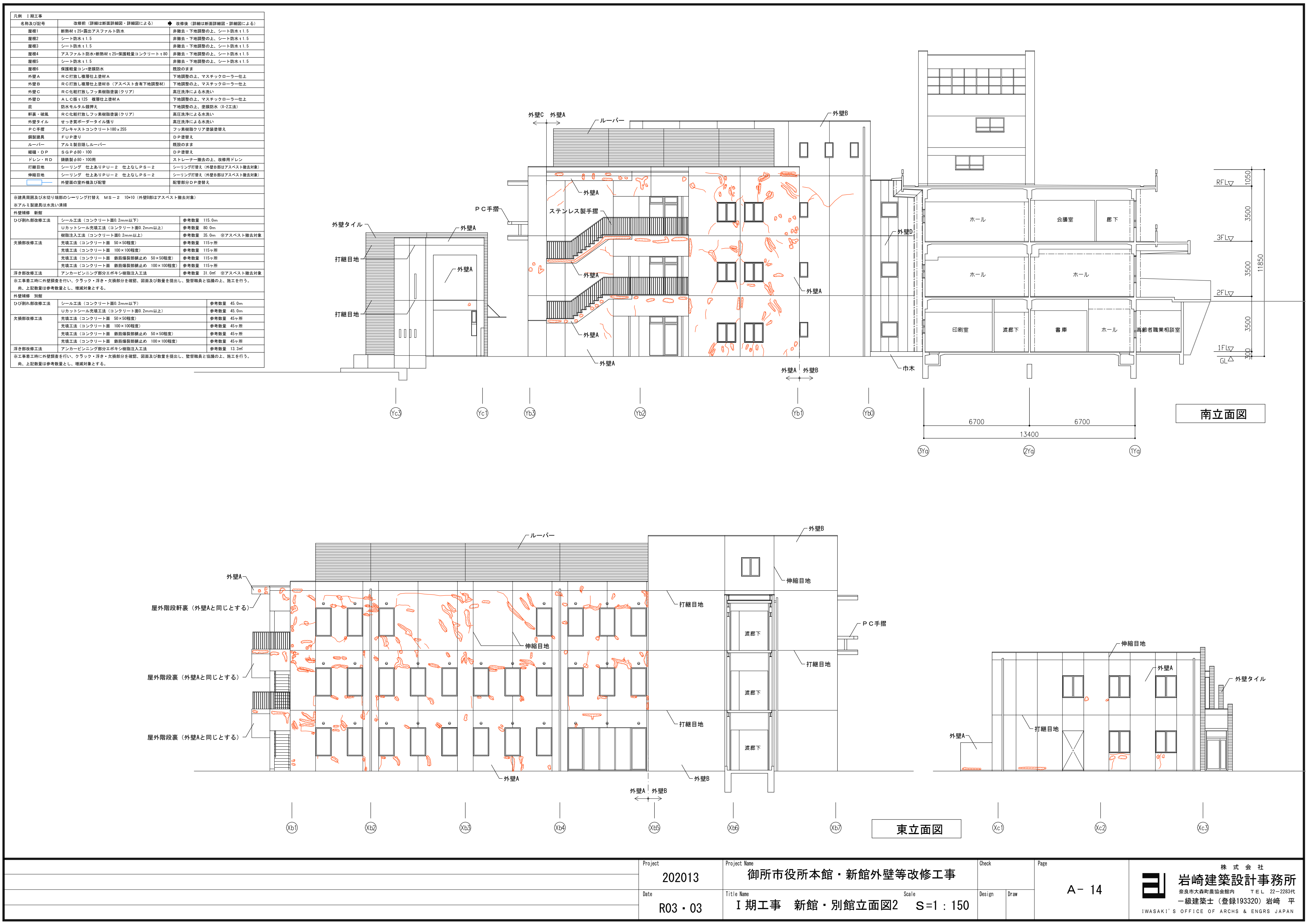




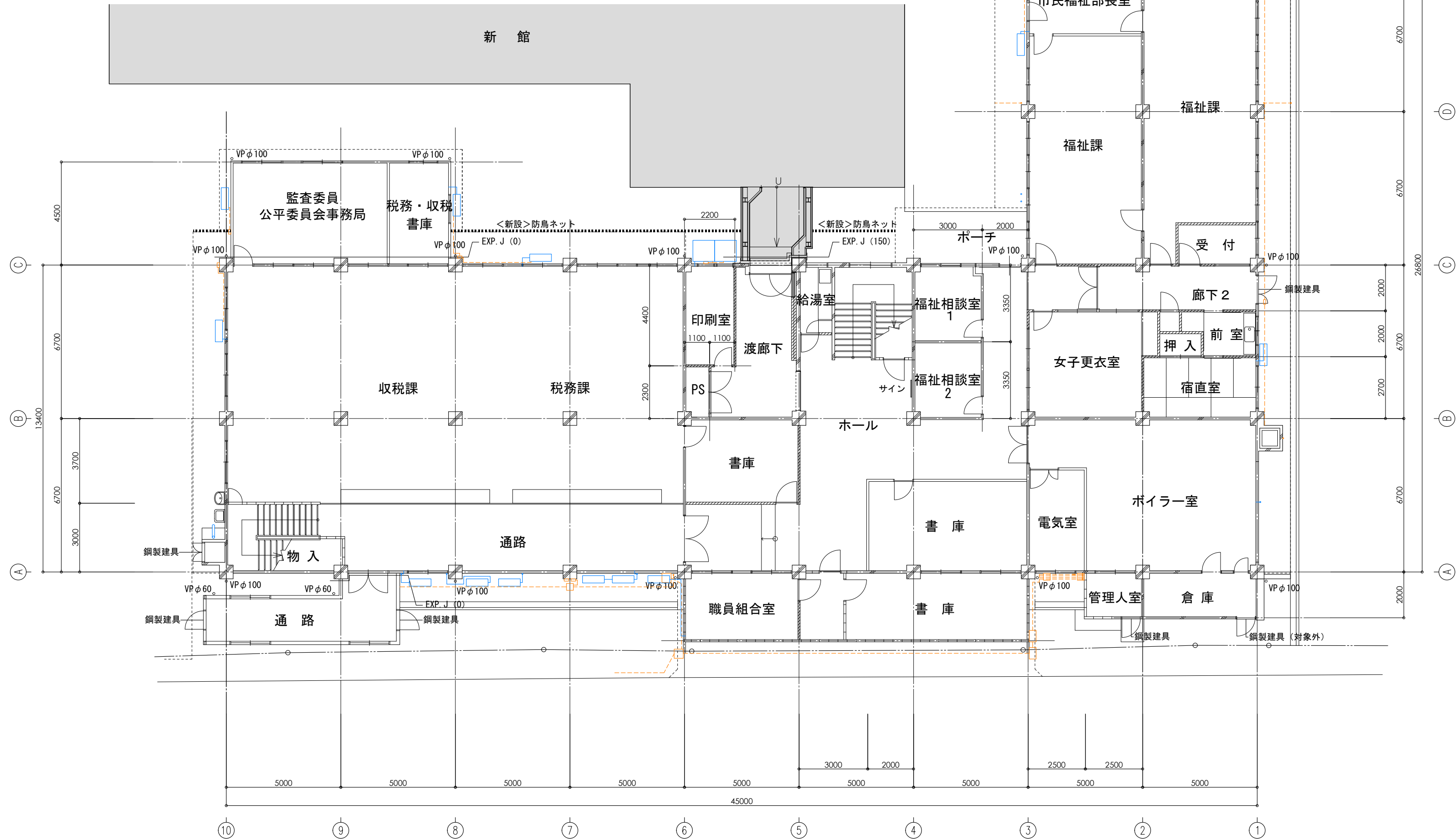


| 凡例      | I期工事                            | 改修前 (詳細は断面詳細図・詳細図による)           | 改修後 (詳細は断面詳細図・詳細図による) |
|---------|---------------------------------|---------------------------------|-----------------------|
| 屋根1     | 断熱材 t25+露出アスファルト防水              | 断熱材 t25+露出アスファルト防水              | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    |
| 屋根2     | シート防水 t1.5                      | シート防水 t1.5                      | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    |
| 屋根3     | シート防水 t1.5                      | シート防水 t1.5                      | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    |
| 屋根4     | アスファルト防水+断熱材 t25+保護軽量コンクリート t80 | アスファルト防水+断熱材 t25+保護軽量コンクリート t80 | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    |
| 屋根5     | シート防水 t1.5                      | シート防水 t1.5                      | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    |
| 屋根6     | 保護軽量コン+遮断防水                     | 保護軽量コン+遮断防水                     | 断熱材 t25+露出アスファルト防水    |
| 外壁A     | R/C打放し複層仕上塗材B                   | R/C打放し複層仕上塗材B (アスベスト含有下地調整材)    | 下地調整の上、マスキングローラー仕上    |
| 外壁B     | R/C打放し複層仕上塗材B                   | R/C打放し複層仕上塗材B (アスベスト含有下地調整材)    | 下地調整の上、マスキングローラー仕上    |
| 外壁C     | R/C化粧打放しフッ素樹脂塗装(クリア)            | R/C化粧打放しフッ素樹脂塗装(クリア)            | 下地調整の上、マスキングローラー仕上    |
| 外壁D     | A/LC板 t125 複層仕上塗材A              | A/LC板 t125 複層仕上塗材A              | 下地調整の上、マスキングローラー仕上    |
| 庇       | 防水モルタル継ぎ手                       | 防水モルタル継ぎ手                       | 下地調整の上、遮断防水 (X-2工法)   |
| 軒裏・破風   | R/C化粧打放しフッ素樹脂塗装(クリア)            | R/C化粧打放しフッ素樹脂塗装(クリア)            | 下地調整の上、マスキングローラー仕上    |
| 外壁タイル   | せっき質ポーセラータイル張り                  | せっき質ポーセラータイル張り                  | 下地調整の上、マスキングローラー仕上    |
| P/C手摺   | プレキャストコンクリート180×255             | プレキャストコンクリート180×255             | 下地調整の上、マスキングローラー仕上    |
| 鋼製建具    | FUP塗り                           | FUP塗り                           | 下地調整の上、マスキングローラー仕上    |
| ルーバー    | アルミ製目隠しルーバー                     | アルミ製目隠しルーバー                     | 下地調整の上、マスキングローラー仕上    |
| 破風・D/P  | S/GP t80・100                    | S/GP t80・100                    | 下地調整の上、マスキングローラー仕上    |
| ドレン・R/D | 鋼鉄製 t80・100                     | 鋼鉄製 t80・100                     | 下地調整の上、マスキングローラー仕上    |
| 打継目地    | シーリング 仕上ありPU-2 仕上なしPS-2         | シーリング 仕上ありPU-2 仕上なしPS-2         | 下地調整の上、マスキングローラー仕上    |
| 伸縮目地    | シーリング 仕上ありPU-2 仕上なしPS-2         | シーリング 仕上ありPU-2 仕上なしPS-2         | 下地調整の上、マスキングローラー仕上    |
|         |                                 | 外壁面の室外機及び配管                     | 配管部分D/P遮断             |

|  |                                  |                       |
|--|----------------------------------|-----------------------|
| ※建築関係及び水切り縁部のシーリング打替え M/S-2 10×10 (外壁B部はアスベスト除去対象)         |                                  |                       |
| ※アルミ製建具は水洗い清掃  |                                  |                       |
| 外壁補修 新築  |                                  |                       |
| ひび割れ部改修工法  | シーリング工法 (コンクリート面0.2mm以下)         | 参考数量 115.0m           |
|  | Uカットシーリング工法 (コンクリート面0.2mm以上)     | 参考数量 80.0m            |
|  | 樹脂注入工法 (コンクリート面0.2mm以上)          | 参考数量 35.0m ※アスベスト除去対象 |
| 欠損部改修工法  | 充填工法 (コンクリート面 50×50程度)           | 参考数量 115ヶ所            |
|  | 充填工法 (コンクリート面 100×100程度)         | 参考数量 115ヶ所            |
|  | 充填工法 (コンクリート面 鉄筋埋設部終止 50×50程度)   | 参考数量 115ヶ所            |
|  | 充填工法 (コンクリート面 鉄筋埋設部終止 100×100程度) | 参考数量 115ヶ所            |
| 浮き部改修工法  | アンカーピンニング部分工所キシ樹脂注入工法            | 参考数量 31.0㎡ ※アスベスト除去対象 |
| ※工事実施時に外壁調査を行い、クラック・浮き・欠損部分を確認、図面及び数量を提出し、監督職員と協議の上、施工を行う。 |                                  |                       |
| 尚、上記数量は参考数量とし、増減対象とする。                                     |                                  |                       |
| 外壁補修 別館  |                                  |                       |
| ひび割れ部改修工法  | シーリング工法 (コンクリート面0.2mm以下)         | 参考数量 45.0m            |
|  | Uカットシーリング工法 (コンクリート面0.2mm以上)     | 参考数量 45.0m            |
| 欠損部改修工法  | 充填工法 (コンクリート面 50×50程度)           | 参考数量 45ヶ所             |
|  | 充填工法 (コンクリート面 100×100程度)         | 参考数量 45ヶ所             |
|  | 充填工法 (コンクリート面 鉄筋埋設部終止 50×50程度)   | 参考数量 45ヶ所             |
|  | 充填工法 (コンクリート面 鉄筋埋設部終止 100×100程度) | 参考数量 45ヶ所             |
| 浮き部改修工法  | アンカーピンニング部分工所キシ樹脂注入工法            | 参考数量 13.3㎡            |
| ※工事実施時に外壁調査を行い、クラック・浮き・欠損部分を確認、図面及び数量を提出し、監督職員と協議の上、施工を行う。 |                                  |                       |
| 尚、上記数量は参考数量とし、増減対象とする。                                     |                                  |                       |



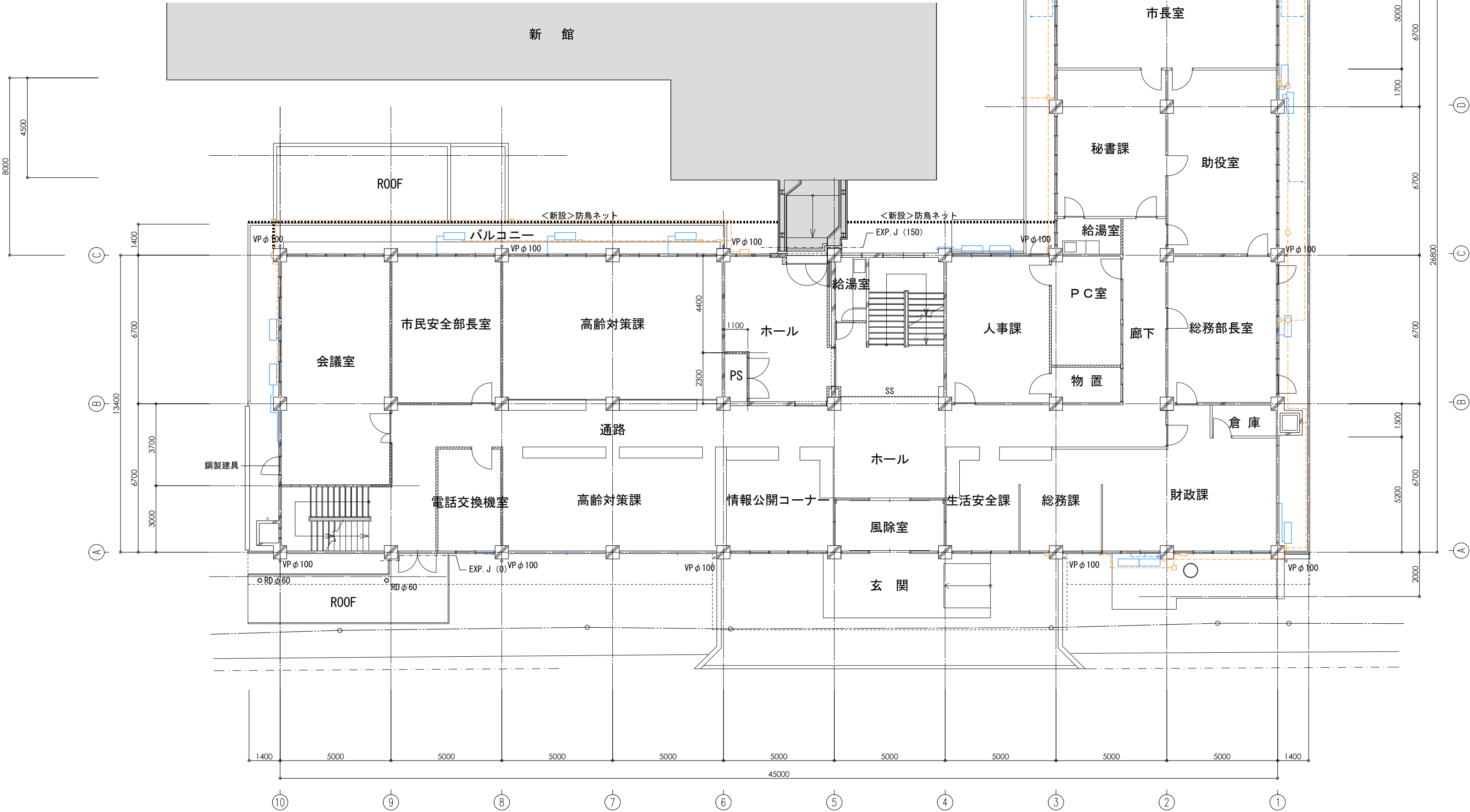
| 凡例 Ⅱ期工事  |   |   |
|--|---|---|
| 名称及び記号   | 改修前（詳細は断面詳細図・詳細図による）                                    | 改修後（詳細は断面詳細図・詳細図による）                          |
| 屋根1  | シート防水 t1.5  | 既設のまま   |
| 屋根2  | アスファルトシングル置き  | 既設のまま   |
| 屋根3  | シート防水 t1.5  | 既設のまま   |
| 外壁①・柱  | 外装薄塗材 E（アスベスト含有下地調整材）                                   | 下地調整の上、マステックローラー仕上                            |
| 軒裏・破風  | 外装薄塗材 E（アスベスト含有下地調整材）                                   | 下地調整の上、マステックローラー仕上                            |
| 外壁②  | 二丁掛タイル貼付  | 高圧洗浄による水洗い                                    |
| 巾木   | モルタル巾木  | 既設のまま   |
| 縦樋   | VPφ60・100   | D P 変更え                                       |
| ドレン  | 鉄筋製・改修用塩ビ製φ100用   | 既設のまま   |
| 水抜きパイプ   | VPφ30   | 入れ替え  |
| P O 手摺   | プレキャストコンクリート100×250                                     | D P 変更え（並木・手摺子共）                              |
| 鋼製手摺   | □100×250  | D P 変更え（並木・手摺子・パネル共）                          |
| 鋼製建具・ガラス   | S O P 変更  | D P 変更え（内外及び枠共）                               |
|  | 外壁面の室外機及び配管   | 配管部分 D P 変更え                                  |
|  | 外壁面の B O X 及び配管   | D P 変更え                                       |
| ※アルミ製建具は水洗い清掃とし、北面バルコニー部に防鳥ネットを新設する事   |   |   |
| 外壁補修   |   |   |
| ひび割れ部改修工法  | シーリング工法（モルタル面0.2mm以下）<br>樹脂注入工法（モルタル面0.2mm以上）           | 参考数量 200.0m<br>参考数量 100.0m ※アスベスト除去対象         |
| 欠損部改修工法  | 充填工法（モルタル面 100×100程度）<br>充填工法（モルタル面 鉄筋露出部禁止め 100×100程度） | 参考数量 100ヶ所 ※アスベスト除去対象<br>参考数量 50ヶ所 ※アスベスト除去対象 |
| 浮き部改修工法  | アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法                                   | 参考数量 62.5㎡ ※アスベスト除去対象                         |
| ※工事着工時に外壁調査を行い、クラック・浮き・欠損部分を確認、図面及び数量を提出し、監督職員と協議の上、施工を行う。<br>尚、上記数量は参考数量とし、増減対象とする。 |   |   |



1 階 平 面 図

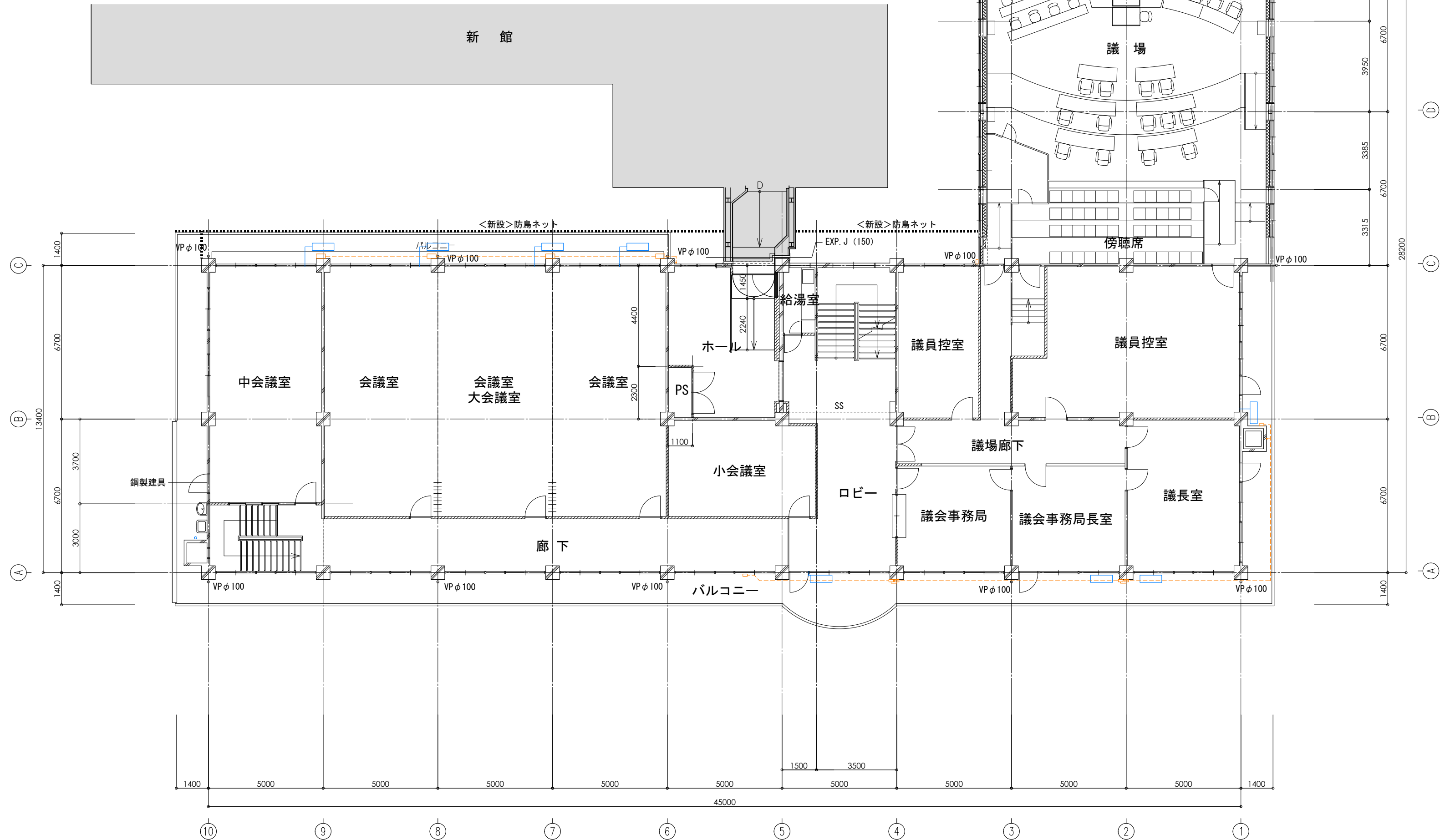


| 凡例 Ⅱ期工事  |  |   |
|--|--|---|
| 名称及び記号   | 改修前（詳細は断面詳細図・詳細図による）                                   | 改修後（詳細は断面詳細図・詳細図による）                          |
| 屋根1  | シート防水 t1.5   | 既設のまま   |
| 屋根2  | アスファルトシングル置き   | 既設のまま   |
| 屋根3  | シート防水 t1.5   | 既設のまま   |
| 外壁①・柱  | 外装薄塗材 E（アスベスト含有下地調整材）                                  | 下地調整の上、マステックローラー仕上                            |
| 軒裏・破風  | 外装薄塗材 E（アスベスト含有下地調整材）                                  | 下地調整の上、マステックローラー仕上                            |
| 外壁②  | 二丁掛タイル貼付   | 高圧洗浄による水洗い                                    |
| 巾木   | モルタル巾木   | 既設のまま   |
| 縦樋   | VP φ60・100   | DP 変更   |
| ドレン  | 縁鉄製・改修用塩ビ製 φ100用                                       | 既設のまま   |
| 水抜きパイプ   | VP φ30   | 入れ替え  |
| P C手摺  | プレキャストコンクリート100×250                                    | DP 変更（並木・手摺子共）                                |
| 鋼製手摺   | □100×250   | DP 変更（並木・手摺子・パネル共）                            |
| 鋼製建具・ガラス   | S O P 張り   | DP 変更（内外及び枠共）                                 |
|  | 外壁面の室外機及び配管  | 配管部分 DP 変更                                    |
|  | 外壁面の B O X 及び配管  | DP 変更   |
| ※アルミ製建具は水洗い清掃とし、北面/バルコニー部に防鳥ネットを新設する事  |  |   |
| 外壁補修   |  |   |
| ひび割れ部改修工法  | シーリング工法（モルタル面0.2mm以下）<br>樹脂注入工法（モルタル面0.2mm以上）          | 参考数量 200.0m<br>参考数量 100.0m ※アスベスト除去対象         |
| 欠損部改修工法  | 充填工法（モルタル面 100×100程度）<br>充填工法（モルタル面 鉄筋露出部禁止 100×100程度） | 参考数量 100ヶ所 ※アスベスト除去対象<br>参考数量 50ヶ所 ※アスベスト除去対象 |
| 浮き部改修工法  | アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法                                  | 参考数量 62.5㎡ ※アスベスト除去対象                         |
| ※工事着手前に外壁調査を行い、クラック・浮き・欠損部分を確認、図面及び数量を提出し、監督職員と協議の上、施工を行う。<br>尚、上記数量は参考数量とし、増減対象とする。 |  |   |



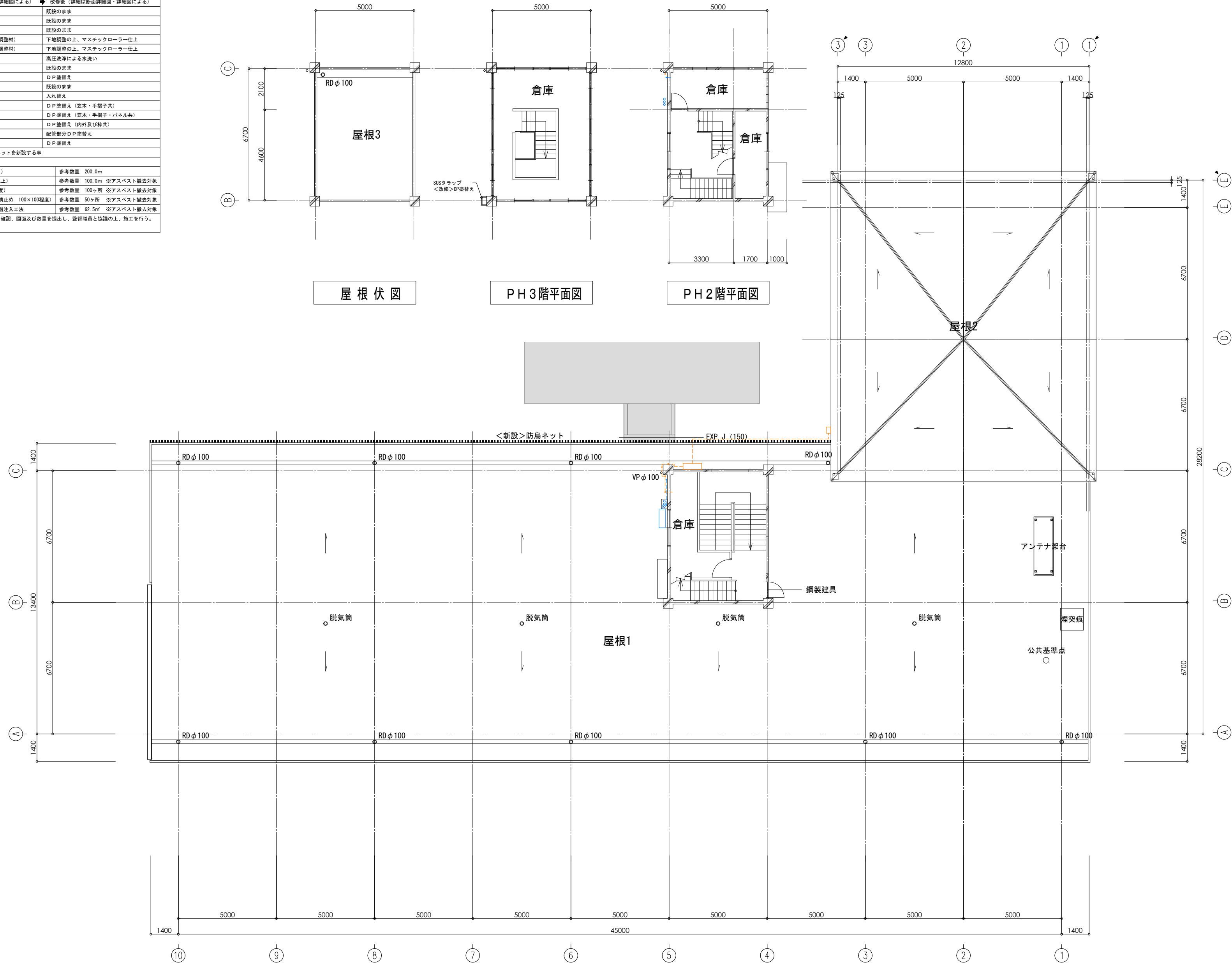
2 階 平 面 図

| 凡例 Ⅱ期工事  |  |   |
|--|--|---|
| 名称及び記号   | 改修前（詳細は断面詳細図・詳細図による）                                   | 改修後（詳細は断面詳細図・詳細図による）                          |
| 屋根1  | シート防水 t1.5   | 既設のまま   |
| 屋根2  | アスファルトシングル置き   | 既設のまま   |
| 屋根3  | シート防水 t1.5   | 既設のまま   |
| 外壁①・柱  | 外装薄塗材 E（アスベスト含有下地調整材）                                  | 下地調整の上、マステックローラー仕上                            |
| 軒裏・破風  | 外装薄塗材 E（アスベスト含有下地調整材）                                  | 下地調整の上、マステックローラー仕上                            |
| 外壁②  | 二丁掛タイル貼付   | 高圧洗浄による水洗い                                    |
| 巾木   | モルタル巾木   | 既設のまま   |
| 縦樋   | VPφ60・100  | D P 変更  |
| ドレン  | 鉄板製・改修用塩ビ製φ100用  | 既設のまま   |
| 水抜きパイプ   | VPφ30  | 入れ替え  |
| P C 手摺   | プレキャストコンクリート100×250                                    | D P 変更（並木・手摺子共）                               |
| 鋼製手摺   | □100×250   | D P 変更（並木・手摺子・パネル共）                           |
| 鋼製建具・ガラス   | S O P 変更   | D P 変更（内外及び枠共）                                |
|  | 外壁面の室外機及び配管  | 配管部分 D P 変更                                   |
|  | 外壁面の B O X 及び配管  | D P 変更  |
| ※アルミ製建具は水洗い清掃とし、北面バルコニー部に防鳥ネットを新設する事   |  |   |
| 外壁補修   |  |   |
| ひび割れ部改修工法  | シーリング工法（モルタル面0.2mm以下）<br>樹脂注入工法（モルタル面0.2mm以上）          | 参考数量 200.0m<br>参考数量 100.0m ※アスベスト除去対象         |
| 欠損部改修工法  | 充填工法（モルタル面 100×100程度）<br>充填工法（モルタル面 鉄筋埋込部禁止 100×100程度） | 参考数量 100ヶ所 ※アスベスト除去対象<br>参考数量 50ヶ所 ※アスベスト除去対象 |
| 浮き部改修工法  | アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法                                  | 参考数量 62.5㎡ ※アスベスト除去対象                         |
| ※工事着工時に外壁調査を行い、クラック・浮き・欠損部分を確認、図面及び数量を提出し、監督職員と協議の上、施工を行う。<br>尚、上記数量は参考数量とし、増減対象とする。 |  |   |



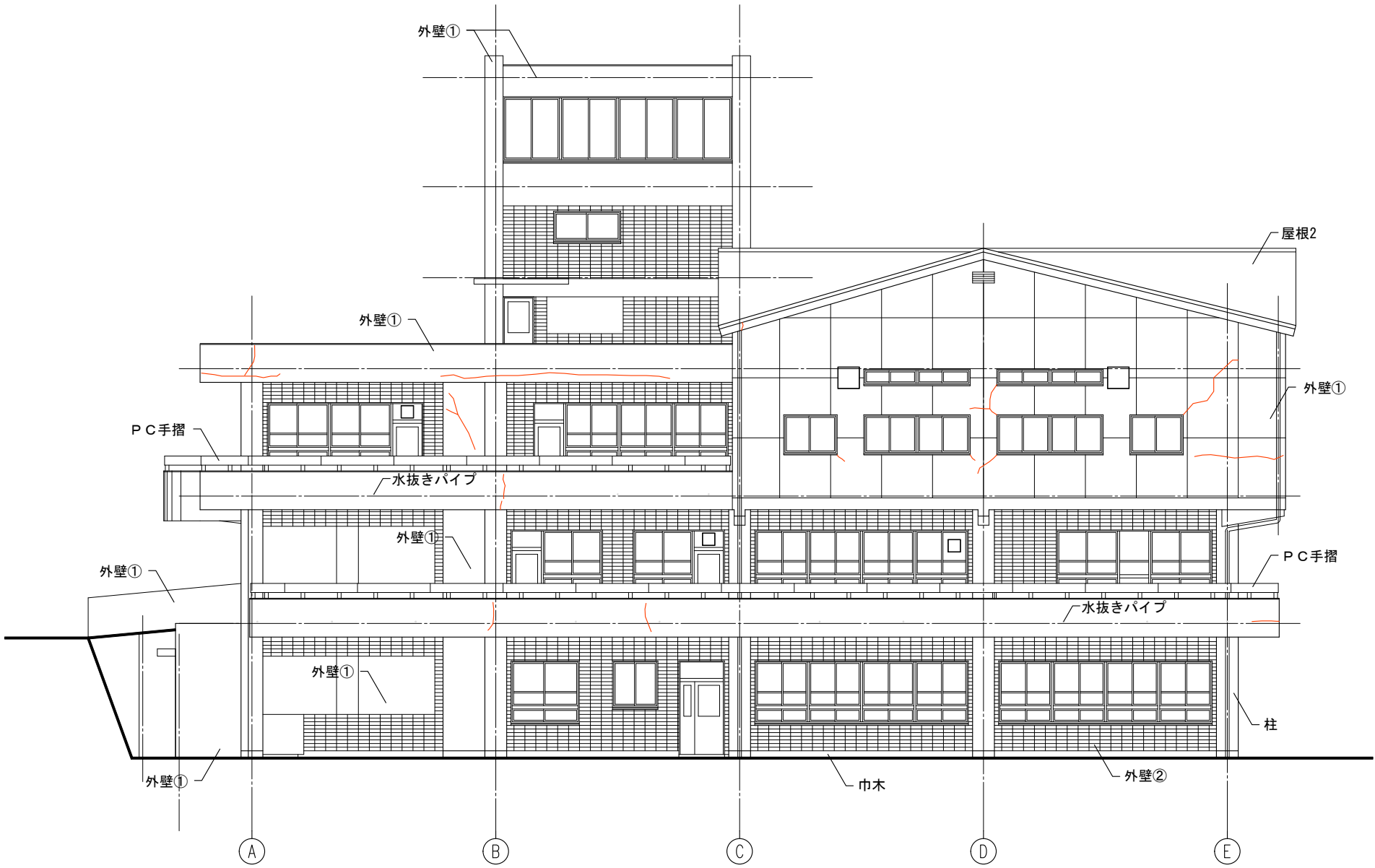
3 階 平 面 図

| 凡例 Ⅱ 期工事   |                                |                        |
|--|--------------------------------|------------------------|
| 名称及び記号   | 改修前（詳細は断面詳細図・詳細図による）           | 改修後（詳細は断面詳細図・詳細図による）   |
| 屋根1  | シート防水 t1.5                     | 既設のまま                  |
| 屋根2  | アスファルトシングル置き                   | 既設のまま                  |
| 屋根3  | シート防水 t1.5                     | 既設のまま                  |
| 外壁①・柱  | 外装薄塗材 E（アスベスト含有下地調整材）          | 下地調整の上、マステックローラー仕上     |
| 軒裏・破風  | 外装薄塗材 E（アスベスト含有下地調整材）          | 下地調整の上、マステックローラー仕上     |
| 外壁②  | 二丁掛タイル貼り                       | 高圧洗浄による水洗い             |
| 巾木   | モルタル巾木                         | 既設のまま                  |
| 縦樋   | VPφ60・100                      | D P 変更                 |
| ドレン  | 鉄板製・改修用塩ビ製φ100用                | 既設のまま                  |
| 水抜きパイプ   | VPφ30                          | 入れ替え                   |
| P O 手摺   | プレキャストコンクリート100×250            | D P 変更（並木・手摺子共）        |
| 鋼製手摺   | □100×250                       | D P 変更（並木・手摺子・パネル共）    |
| 鋼製建具・ガラス   | S O P 変更                       | D P 変更（内外及び終共）         |
|  | 外壁面の室外機及び配管                    | 配管部分 D P 変更            |
|  | 外壁面の B O X 及び配管                | D P 変更                 |
| ※アルミ製建具は水洗い清掃とし、北面バルコニー部に防鳥ネットを新設する事   |                                |                        |
| 外壁補修   |                                |                        |
| ひび割れ部改修工法  | シーリング工法（モルタル面0.2mm以下）          | 参考数量 200.0m            |
|  | 樹脂注入工法（モルタル面0.2mm以上）           | 参考数量 100.0m ※アスベスト除去対象 |
| 欠損部改修工法  | 充填工法（モルタル面 100×100程度）          | 参考数量 100ヶ所 ※アスベスト除去対象  |
|  | 充填工法（モルタル面 鉄筋露出部禁止の 100×100程度） | 参考数量 50ヶ所 ※アスベスト除去対象   |
| 浮き部改修工法  | アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法          | 参考数量 62.5㎡ ※アスベスト除去対象  |
| ※工事着手前に外壁調査を行い、クラック・浮き・欠損部分を確認、図面及び数量を提出し、監督職員と協議の上、施工を行う。<br>尚、上記数量は参考数量とし、増減対象とする。 |                                |                        |

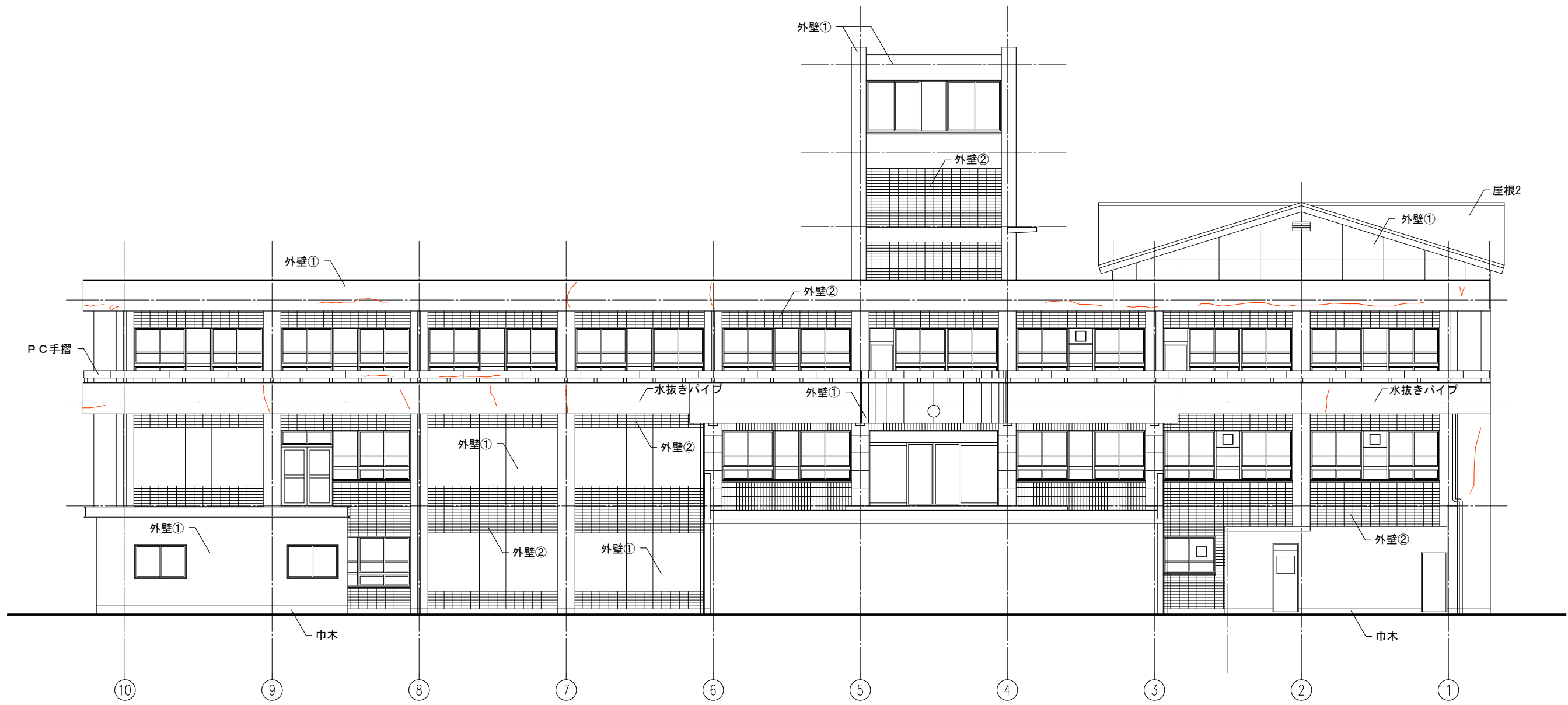


PH1階平面図・屋根伏図

| 凡例 Ⅱ 期工事   |   |   |
|--|---|---|
| 名称及び記号   | 改修前（詳細は断面詳細図・詳細図による）                                    | 改修後（詳細は断面詳細図・詳細図による）                          |
| 屋根1  | シート防水 t1.5  | 既設のまま   |
| 屋根2  | アスファルトシングル置き  | 既設のまま   |
| 屋根3  | シート防水 t1.5  | 既設のまま   |
| 外壁①・柱  | 外装薄塗材E（アスベスト含有下地調整材）                                    | 下地調整の上、マステックローラー仕上                            |
| 軒裏・破風  | 外装薄塗材E（アスベスト含有下地調整材）                                    | 下地調整の上、マステックローラー仕上                            |
| 外壁②  | 二丁掛タイル貼り  | 高圧洗浄による水洗い                                    |
| 巾木   | モルタル巾木  | 既設のまま   |
| 縦樋   | VPφ60・100   | DP変更え   |
| ドレン  | 鉄筋製・改修用塩ビ製φ100用   | 既設のまま   |
| 水抜きパイプ   | VPφ30   | 入れ替え  |
| PC手摺   | プレキャストコンクリート100×250                                     | DP変更え（並木・手摺字共）                                |
| 鋼製手摺   | □100×250  | DP変更え（並木・手摺字・パネル共）                            |
| 鋼製鍵具・ガラス   | SOP変り   | DP変更え（内外及び終共）                                 |
|  | 外壁面の室外機及び配管   | 配管部分DP変更え                                     |
|  | 外壁面のBOX及び配管   | DP変更え   |
| ※アルミ製鍵具は水洗い清掃とし、北面バルコニー部に防鳥ネットを新設する事   |   |   |
| 外壁補修   |   |   |
| ひび割れ部改修工法  | シーリング工法（モルタル面0.2mm以下）<br>樹脂注入工法（モルタル面0.2mm以上）           | 参考数量 200.0m<br>参考数量 100.0m ※アスベスト除去対象         |
| 欠損部改修工法  | 充填工法（モルタル面 100×100程度）<br>充填工法（モルタル面 鉄筋傷部部禁止め 100×100程度） | 参考数量 100ヶ所 ※アスベスト除去対象<br>参考数量 50ヶ所 ※アスベスト除去対象 |
| 浮き部改修工法  | アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法                                   | 参考数量 62.5㎡ ※アスベスト除去対象                         |
| ※工事着工時に外壁調査を行い、クラック・浮き・欠損部分を確認、図面及び数量を提出し、監督職員と協議の上、施工を行う。<br>尚、上記数量は参考数量とし、増減対象とする。 |   |   |



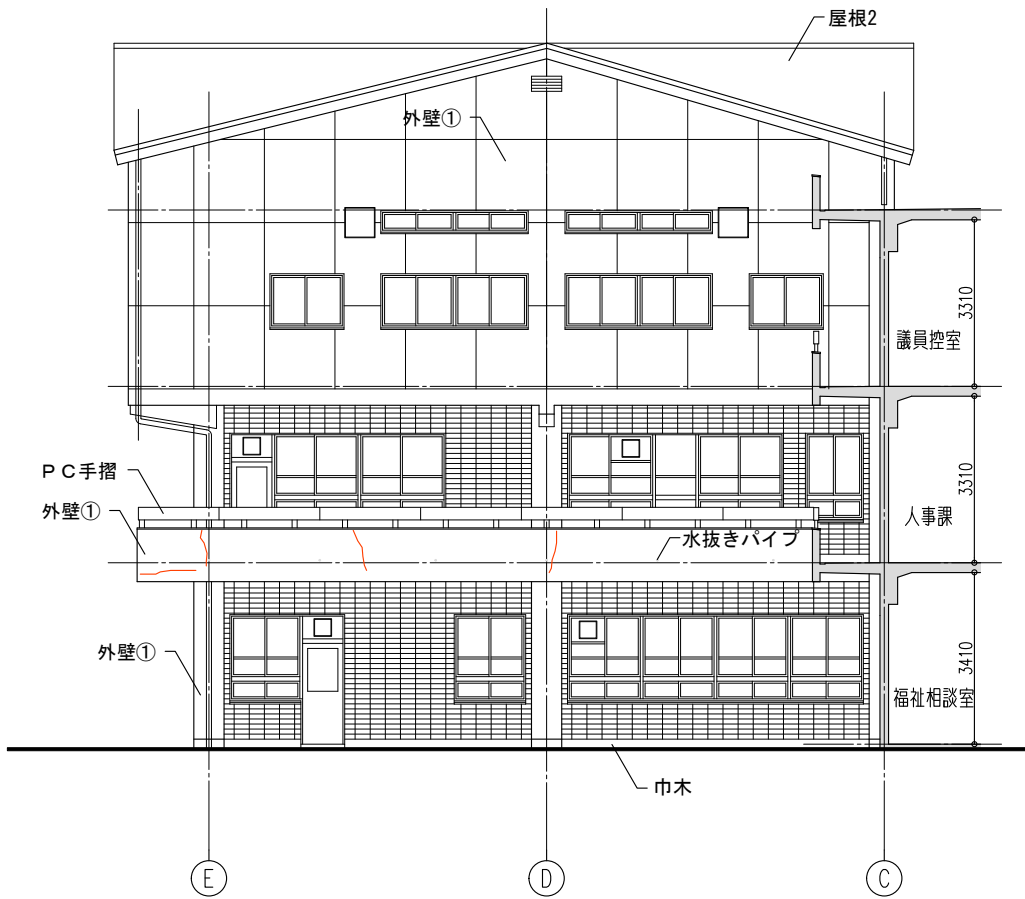
北立面図



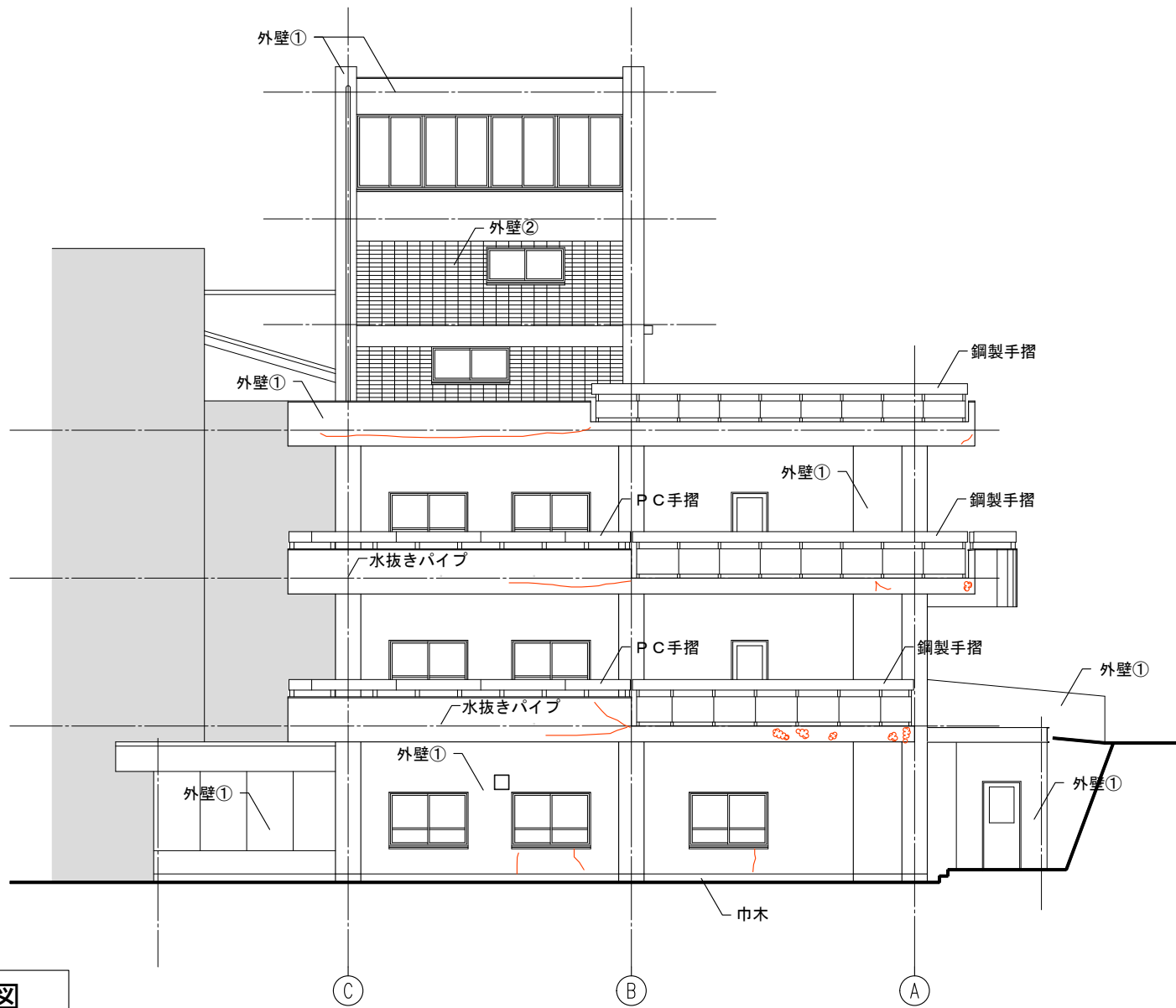
東立面図



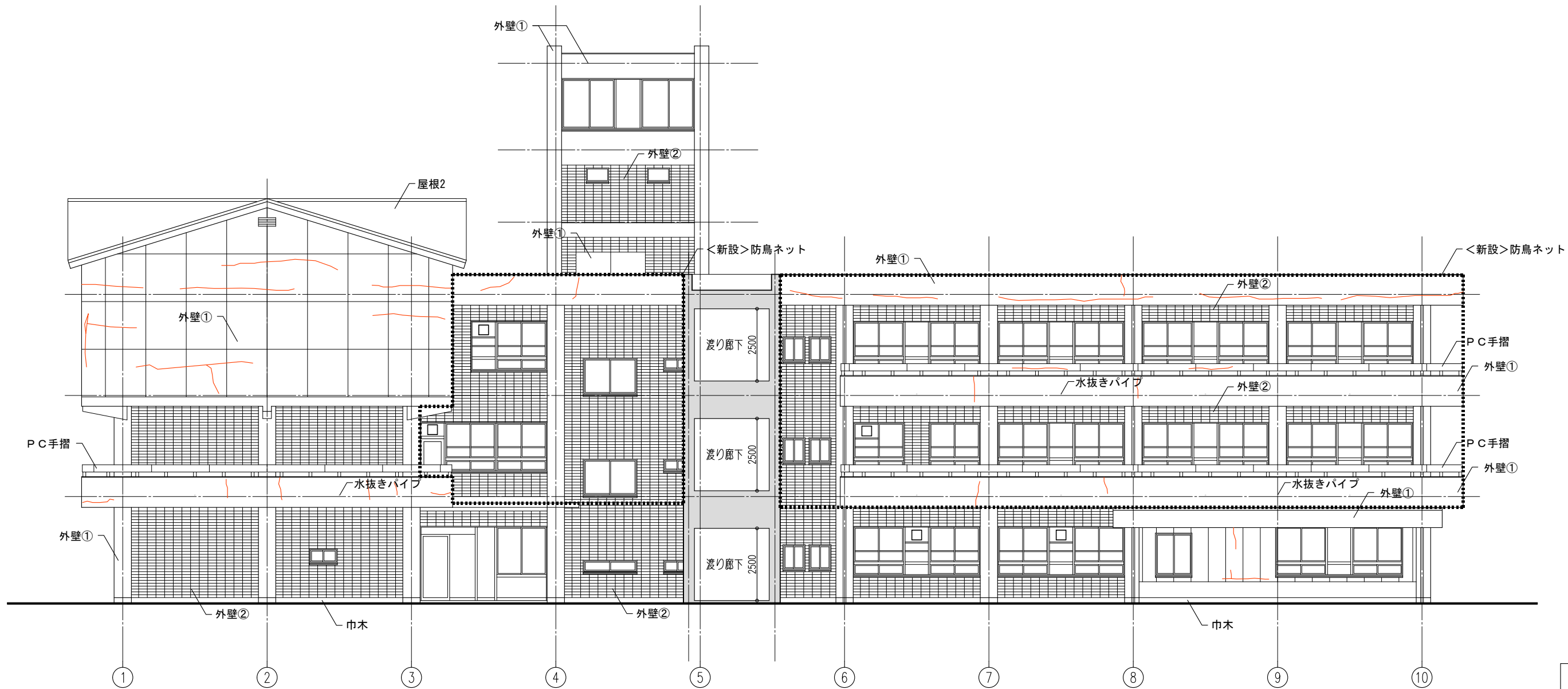
| 凡例 Ⅱ 期工事   |   |   |
|--|---|---|
| 名称及び記号   | 改修前（詳細は断面詳細図・詳細図による）                                    | 改修後（詳細は断面詳細図・詳細図による）                          |
| 屋根1  | シート防水 t1.5  | 既設のまま   |
| 屋根2  | アスファルトシングル置き  | 既設のまま   |
| 屋根3  | シート防水 t1.5  | 既設のまま   |
| 外壁①・柱  | 外装薄塗材 E（アスベスト含有下地調整材）                                   | 下地調整の上、マステックローラー仕上                            |
| 軒裏・破風  | 外装薄塗材 E（アスベスト含有下地調整材）                                   | 下地調整の上、マステックローラー仕上                            |
| 外壁②  | 二丁掛タイル貼付  | 高圧洗浄による水洗い                                    |
| 巾木   | モルタル巾木  | 既設のまま   |
| 縦樋   | VPφ60・100   | DP変替え   |
| ドレン  | 鉄板製・改修用塩ビ製φ100用   | 既設のまま   |
| 水抜きパイプ   | VPφ30   | 入れ替え  |
| PC手摺   | プレキャストコンクリート100×250                                     | DP変替え（並木・手摺子共）                                |
| 鋼製手摺   | □100×250  | DP変替え（並木・手摺子・パネル共）                            |
| 鋼製建具・ガラス   | SOP変り   | DP変替え（内外及び枠共）                                 |
|  | 外壁面の室外機及び配管   | 配管部分DP変替え                                     |
|  | 外壁面のBOX及び配管   | DP変替え   |
| ※アルミ製建具は水洗い清掃とし、北面バルコニー部に防鳥ネットを新設する事   |   |   |
| 外壁補修   |   |   |
| ひび割れ部改修工法  | シーリング工法（モルタル面0.2mm以下）<br>樹脂注入工法（モルタル面0.2mm以上）           | 参考数量 200.0m<br>参考数量 100.0m ※アスベスト除去対象         |
| 欠損部改修工法  | 充填工法（モルタル面 100×100程度）<br>充填工法（モルタル面 鉄筋埋込部横止め 100×100程度） | 参考数量 100ヶ所 ※アスベスト除去対象<br>参考数量 50ヶ所 ※アスベスト除去対象 |
| 浮き部改修工法  | アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法                                   | 参考数量 62.5㎡ ※アスベスト除去対象                         |
| ※工事着工時に外壁調査を行い、クラック・浮き・欠損部分を確認、図面及び数量を提出し、監督職員と協議の上、施工を行う。<br>尚、上記数量は参考数量とし、増減対象とする。 |   |   |



南立面図

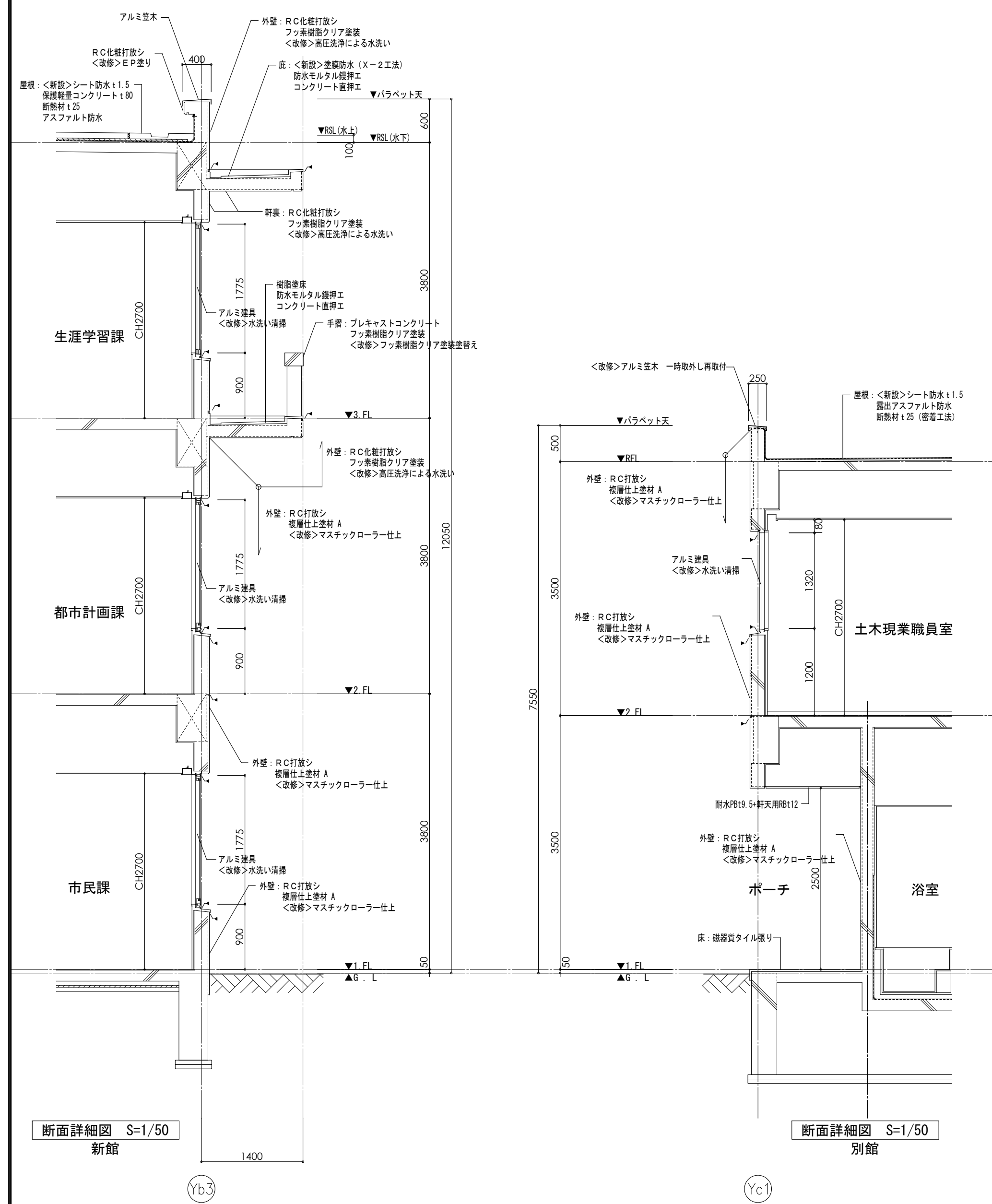


南立面図

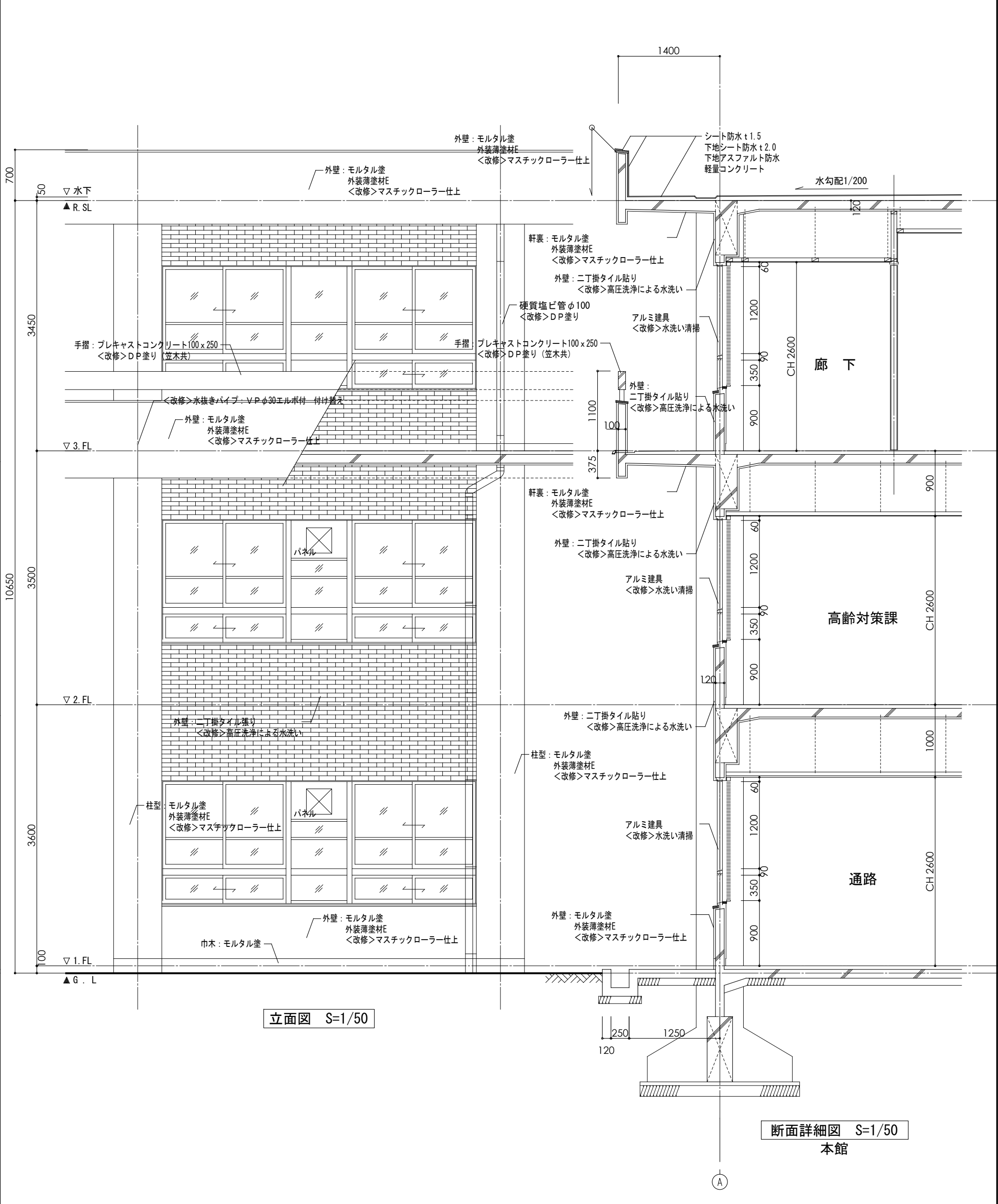


西立面図

I 期工事



II 期工事

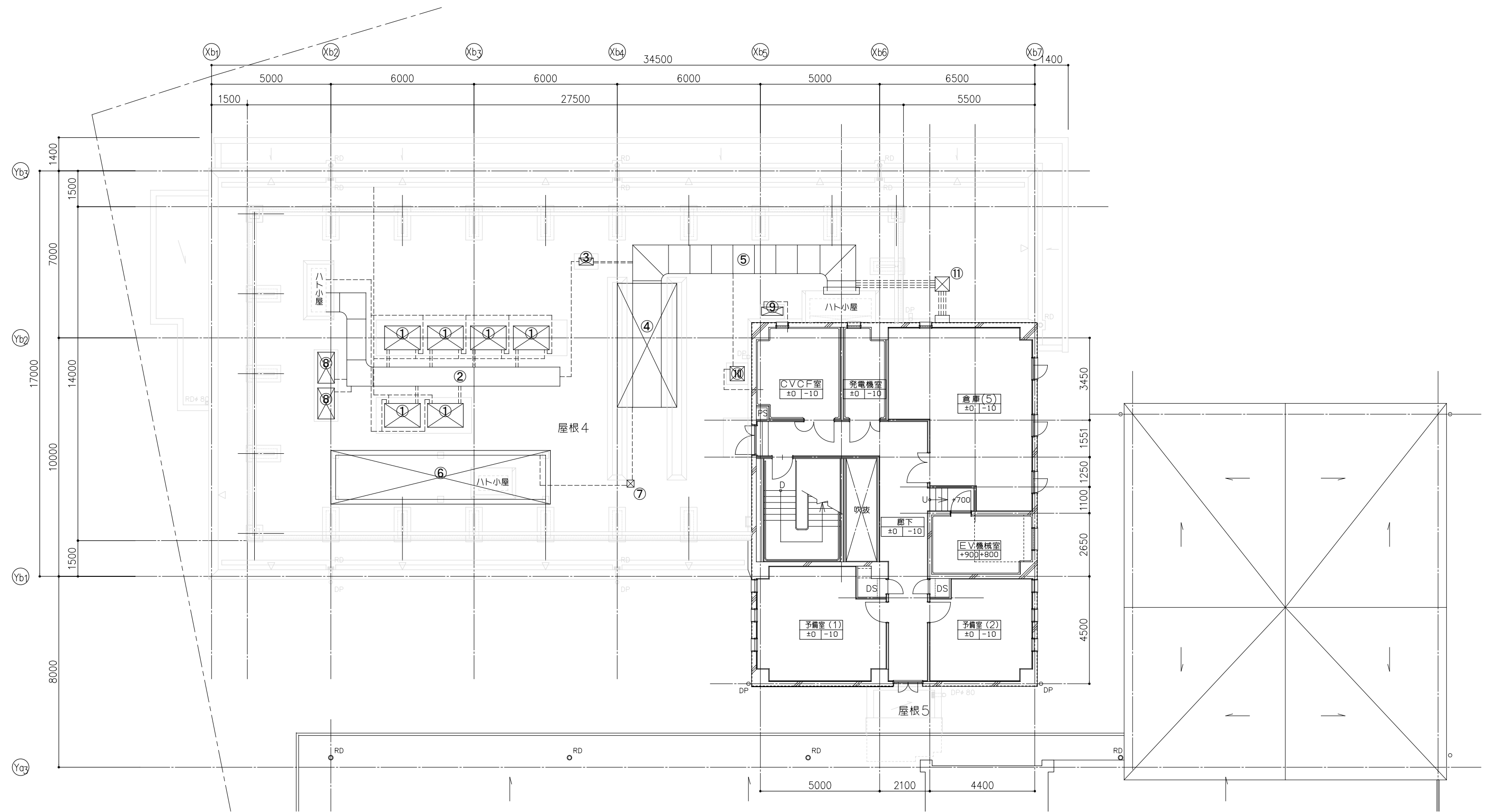


|  |  |                   |                                   |  |        |                |  |
|--|--|-------------------|-----------------------------------|--|--------|----------------|--|
| サッシ廻り・打継目地・伸縮目地のシーリングを示す（既存撤去の上、再充填工法） |  | Project<br>202013 | Project Name<br>御所市役所本館・新館外壁等改修工事 |  | Check  | Page<br>A - 21 | <div>株式会社<br/>岩崎建築設計事務所<br/>奈良市大森町農協会館内 TEL 22-2283代<br/>一級建築士（登録193320）岩崎 平<br/>IWASAKI'S OFFICE OF ARCHS &amp; ENGRS JAPAN</div> |
|  |  | Date<br>R03・03    | Title Name<br>断面詳細図               |  | Design | Draw           |  |
|  |  |                   | Scale<br>S=1 : 50                 |  |        |                |  |
|  |  |                   |                                   |  |        |                |  |



|                |  |                   |  |                                   |  |  |  |
|----------------|--|-------------------|--|-----------------------------------|--|--|--|
| 新館 屋上4 ハト小屋詳細図 |  | 1 : 10            |  | 新館・別館 屋根 横型ドレン詳細図                 |  | 1 : 10   |  |
|                |  |                   |  |                                   |  |  |  |
|                |  |                   |  | 新館 庇 縦型ドレン詳細図                     |  | 1 : 10   |  |
|                |  |                   |  |                                   |  |  |  |
| 新館 キュービクル足元詳細図 |  |                   |  | 1 : 10                            |  |  |  |
|                |  |                   |  |                                   |  |  |  |
|                |  | Project<br>202013 |  | Project Name<br>御所市役所本館・新館外壁等改修工事 |  | Check  |  |
|                |  | Date<br>R03・03    |  | Title Name<br>部分詳細図02             |  | Scale<br>図示による   |  |
|                |  |                   |  |                                   |  | Design   |  |
|                |  |                   |  |                                   |  | Draw   |  |
|                |  |                   |  |                                   |  | Page<br>A- 23  |  |
|                |  |                   |  |                                   |  | <div></div> <div>株式会社<br/>岩崎建築設計事務所<br/>奈良市大森町廣協会館内 TEL 22-2283代<br/>一級建築士 (登録193320) 岩崎 平<br/>IWASAKI'S OFFICE OF ARCHS &amp; ENGRS JAPAN</div> |  |





| 凡例    |         |  |
|-------|---------|--|
| 記号・範囲 | 改修内容    |  |
| ①     | GHP室外機  | 室外機本体（一時取外し・再取付）冷媒管ラッキング（撤去・新設）ドレン・ガス管（既設のままで防水施工時、持ち上げ） |
| ②     | 配管ラック   | 配管ラック（一時取外し・再取付）   |
| ③     | 電気制御盤   | 既設のまま（BOX足元H100まで塗膜防水）                                   |
| ④     | キュービクル  | 既設のまま（架台足元H100まで塗膜防水）                                    |
| ⑤     | 配管ラック   | 配管ラック（一時取外し・再取付）配線（防水施工時、持ち上げ）                           |
| ⑥     | ソーラーパネル | 既設のまま（架台足元H100まで塗膜防水）                                    |
| ⑦     | 電気BOX   | 電気BOX（防水施工時、持ち上げ）配線（防水施工時、持ち上げ）                          |
| ⑧     | EHP室外機  | 既設のまま（架台足元H100まで塗膜防水）冷媒管ラッキング（撤去・新設）                     |
| ⑨     | EHP室外機  | 既設のまま（一時取外し・再取付）冷媒管ラッキング（撤去・新設）                          |
| ⑩     | EHP室外機  | 既設のまま（一時取外し・再取付）冷媒管ラッキング（撤去・新設）                          |
| ⑪     | 電気BOX   | 電気BOX（防水施工時、持ち上げ）配線（防水施工時、持ち上げ）                          |

PH階平面図・屋根伏図

## 入札時積算数量書

### ○入札時積算数量書について

入札時積算数量書とは、発注者が入札時において積算数量として、公共建築工事内訳書標準書式に基づき作成した種目別内訳、科目別内訳、中科目別内訳及び細目別内訳の名称、数量及び単位を取りまとめて示す書面をいう。入札時積算数量書は、入札説明書等の添付資料として、交付し公開するものである。

### ○入札時積算数量書活用方式の適用

① 本工事は、入札時積算数量書活用方式の対象工事である。本方式では、入札時において発注者が入札時積算数量書を示し、入札参加者が入札時積算数量書に記載された積算数量を活用して入札に参加することを通じ、工事請負契約の締結後において、当該積算数量に疑義が生じた場合に、発注者及び受注者は、入札時積算数量書に基づき、積算数量に関する協議を行うことができる。なお、入札時積算数量書に記載された積算数量については、当該積算数量に基づく工事費内訳書の提出や契約締結後における工事の施工を求めるものではない。

② 受注者は、入札時積算数量書に記載された積算数量に疑義が生じた場合は、直ちに協議を求めるものとする。ただし、当該疑義に係る積算数量の部分の工事が完了した場合、協議を求めることができないものとする。

③ 受注者からの請求による①の協議は、入札時積算数量書における当該疑義に係る積算数量と、これに対応する工事費内訳書における当該数量とが同一であると確認できた場合にのみ行うことができるものとする。

④ ①の協議（発注者が請求する場合も含む。）は、入札時積算数量書に基づき行うものとする。ただし、入札時積算数量書の細目別内訳において数量を一式としている細目（設計図書において施工条件が明示された項目を除く。）を除く。

⑤ ①の協議の結果、入札時積算数量書に記載された積算数量に訂正が必要となった場合は、契約書、設計図書及び数量基準に定めるところによるものとする。

御所市役所本館・新館外壁等改修工事

金 円

(工事価格 金 円)

(種目別内訳)

| 名 称        | 摘 要   | 数 量 | 単 位 | 金 額 | 備 考 |
|------------|-------|-----|-----|-----|-----|
| 直接工事費      |       |     |     |     |     |
| I 建築工事     |       | 1   | 式   |     |     |
| II 電気設備工事  |       | 1   | 式   |     |     |
| III 機械設備工事 |       | 1   | 式   |     |     |
| IV 昇降機設備工事 |       |     |     |     |     |
| V その他工事    |       |     |     |     |     |
| VI 発生材処分費  |       | 1   | 式   |     |     |
| 直接工事費計     |       |     |     |     |     |
| 共通費        |       |     |     |     |     |
| I 共通仮設費    |       | 1   | 式   |     |     |
| II 現場管理費   |       | 1   | 式   |     |     |
| III 一般管理費等 |       | 1   | 式   |     |     |
| 共通費計       |       |     |     |     |     |
|            |       |     |     |     |     |
| 合計（工事価格）   |       |     |     |     |     |
| 消費税等相当額    | 10.0% | 1   | 式   |     |     |
| 総合計（工事費）   |       |     |     |     |     |

|  | 名 称          | 摘 要 | 数 量 | 単位 | 単 価 | 金 額 | 備 考  |
|--|--------------|-----|-----|----|-----|-----|------|
|  | I .建築工事      |     |     |    |     |     |      |
|  | A. I 期工事(新館) |     |     |    |     |     |      |
|  | 1.直接仮設       |     | 1.0 | 式  |     |     |      |
|  | 2.防水改修       |     | 1.0 | 式  |     |     |      |
|  | 3.外壁改修       |     | 1.0 | 式  |     |     |      |
|  | 4.塗装改修       |     | 1.0 | 式  |     |     |      |
|  | 5.環境配慮改修     |     | 1.0 | 式  |     |     |      |
|  | 6.発生材処理      |     | 1.0 | 式  |     |     | 内処理費 |
|  |              |     |     |    |     |     |      |
|  |              |     |     |    |     |     |      |
|  |              |     |     |    |     |     |      |
|  | 計            |     |     |    |     |     |      |
|  |              |     |     |    |     |     |      |

|  | 名 称          | 摘 要 | 数 量 | 単位 | 単 価 | 金 額 | 備 考  |
|--|--------------|-----|-----|----|-----|-----|------|
|  |              |     |     |    |     |     |      |
|  | B. I 期工事(別館) |     |     |    |     |     |      |
|  | 1.直接仮設       |     | 1.0 | 式  |     |     |      |
|  | 2.防水改修       |     | 1.0 | 式  |     |     |      |
|  | 3.外壁改修       |     | 1.0 | 式  |     |     |      |
|  | 4.塗装改修       |     | 1.0 | 式  |     |     |      |
|  |              |     |     |    |     |     |      |
|  | 5.発生材処理      |     | 1.0 | 式  |     |     | 内処理費 |
|  |              |     |     |    |     |     |      |
|  |              |     |     |    |     |     |      |
|  |              |     |     |    |     |     |      |
|  | 計            |     |     |    |     |     |      |
|  |              |     |     |    |     |     |      |

|  | 名 称         | 摘 要 | 数 量 | 単位 | 単 価 | 金 額 | 備 考  |
|--|-------------|-----|-----|----|-----|-----|------|
|  |             |     |     |    |     |     |      |
|  | C.Ⅱ 期工事(本館) |     |     |    |     |     |      |
|  | 1.直接仮設      |     | 1.0 | 式  |     |     |      |
|  | 2.外壁改修      |     | 1.0 | 式  |     |     |      |
|  | 3.塗装改修      |     | 1.0 | 式  |     |     |      |
|  | 4.環境配慮改修    |     | 1.0 | 式  |     |     |      |
|  | 5.発生材処理     |     | 1.0 | 式  |     |     | 内処理費 |
|  | 計           |     |     |    |     |     |      |
|  |             |     |     |    |     |     |      |
|  |             |     |     |    |     |     |      |
|  | A+B+C       |     |     |    |     |     |      |
|  | 合計          |     | 1.0 | 式  |     |     | 内処理費 |
|  |             |     |     |    |     |     |      |

|  | 名 称      | 摘 要         | 数 量 | 単位 | 単 価 | 金 額 | 備 考 |
|--|----------|-------------|-----|----|-----|-----|-----|
|  | Ⅱ 電気設備工事 |             |     |    |     |     |     |
|  |          |             |     |    |     |     |     |
|  | 1.塗装改修   | (機械設備配管も込み) | 1.0 | 式  |     |     |     |
|  | 2.幹線架台改修 |             | 1.0 | 式  |     |     |     |
|  |          |             |     |    |     |     |     |
|  |          |             |     |    |     |     |     |
|  |          |             |     |    |     |     |     |
|  |          |             |     |    |     |     |     |
|  |          |             |     |    |     |     |     |
|  |          |             |     |    |     |     |     |
|  |          |             |     |    |     |     |     |
|  | 合計       |             |     |    |     |     |     |
|  |          |             |     |    |     |     |     |

|  | 名 称        | 摘 要 | 数 量 | 単位 | 単 価 | 金 額 | 備 考 |
|--|------------|-----|-----|----|-----|-----|-----|
|  | Ⅲ機械設備工事    |     |     |    |     |     |     |
|  |            |     |     |    |     |     |     |
|  | 1.室外機移設再設置 |     | 1.0 | 式  |     |     |     |
|  |            |     |     |    |     |     |     |
|  |            |     |     |    |     |     |     |
|  |            |     |     |    |     |     |     |
|  |            |     |     |    |     |     |     |
|  |            |     |     |    |     |     |     |
|  |            |     |     |    |     |     |     |
|  |            |     |     |    |     |     |     |
|  |            |     |     |    |     |     |     |
|  |            |     |     |    |     |     |     |
|  | 合計         |     |     |    |     |     |     |
|  |            |     |     |    |     |     |     |



|  | 名 称         | 摘 要                                  | 数 量   | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考     |
|--|-------------|--------------------------------------|-------|-----|-----|-----|---------|
|  | 積上共通仮設費     |                                      |       |     |     |     |         |
|  | 仮囲い         | H2000 各5ヶ月 出入口扉共<br>設置・撤去・基本料・賃料・運搬費 | 289.0 | m   |     |     | AK-2    |
|  |             |                                      |       |     |     |     |         |
|  |             |                                      |       |     |     |     |         |
|  | 交通誘導員A      | 庁舎内 常駐1名                             | 300   | 日   |     |     | AK労-6   |
|  | 交通誘導員B      | スポット                                 | 160   | 日   |     |     | AK労-6   |
|  |             |                                      |       |     |     |     |         |
|  | 防犯カメラシステム設備 | 電池式簡易監視カメラリース4台                      | 10    | ヶ月  |     |     | 見積×     |
|  |             |                                      |       |     |     |     |         |
|  | 揚重機         | 25t<br>ラフテレーンクレーン等                   | 30.0  | 台   |     |     | AK-03   |
|  | 揚重機         | 16t<br>ラフテレーンクレーン等                   | 10.0  | 台   |     |     | AK-03   |
|  | 高所作業車       | 15m                                  | 8     | 台   |     |     | 刊行物     |
|  |             |                                      |       |     |     |     | 積上共通仮設費 |

|  | 名 称     | 摘 要                                 | 数 量   | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考     |
|--|---------|-------------------------------------|-------|-----|-----|-----|---------|
|  |         |                                     |       |     |     |     |         |
|  | ウィンチ    | 吊上荷重3t程度 2期×2台 3ヶ月                  | 180.0 | 日   |     |     | 刊行物     |
|  |         |                                     |       |     |     |     |         |
|  | 南側駐車場養生 | 取外し作業 90人工程度<br>I 期30台×5日 II 60台×5日 | 450   | 台   |     |     | 見積×     |
|  |         |                                     |       |     |     |     |         |
|  | 仮設用敷き板  | 1期30枚<br>プラシキ 2ヶ月*2期                | 60    | 枚   |     |     | 見積×     |
|  | 架空線保護   | NTT・ケーブル・電線                         | 1     | 式   |     |     | 見積×     |
|  |         |                                     |       |     |     |     |         |
|  |         |                                     |       |     |     |     |         |
|  |         |                                     |       |     |     |     |         |
|  |         |                                     |       |     |     |     |         |
|  | 計       |                                     |       |     |     |     |         |
|  |         |                                     |       |     |     |     | 積上共通仮設費 |

|     | 名 称             | 摘 要 | 数 量 | 単位 | 単 価 | 金 額 | 備 考     |
|-----|-----------------|-----|-----|----|-----|-----|---------|
| A.1 | I .建築工事<br>直接仮設 |     |     |    |     |     |         |
|     | 墨出し             |     | 1.0 | 式  |     |     | 別紙明細-01 |
|     | 養生              |     | 1.0 | 式  |     |     | 別紙明細-02 |
|     | 整理清掃後後片付け       |     | 1.0 | 式  |     |     | 別紙明細-03 |
|     | 外部足場            |     | 1.0 | 式  |     |     | 別紙明細-04 |
|     | 防災防止            |     | 1.0 | 式  |     |     | 別紙明細-05 |
|     | 仮設材運搬           |     | 1.0 | 式  |     |     | 別紙明細-06 |
|     |                 |     |     |    |     |     |         |
|     |                 |     |     |    |     |     |         |
|     |                 |     |     |    |     |     |         |
|     | 計               |     |     |    |     |     |         |
|     |                 |     |     |    |     |     |         |
|     |                 |     |     |    |     |     |         |

|     | 名 称      | 摘 要   | 数 量   | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考    |
|-----|----------|-------|-------|-----|-----|-----|--------|
| A.2 | 防水改修     |       |       |     |     |     |        |
| (1) | 撤去       |       |       |     |     |     |        |
|     | ・屋上部     |       |       |     |     |     |        |
|     | 防水押え金物撤去 |       | 128.0 | m   |     |     | 刊行物    |
|     | シーリング撤去  | 10*10 | 128.0 | m   |     |     | AK-115 |
|     |          |       |       |     |     |     |        |
|     | ルーフドレン撤去 | 鋳鉄製   | 5.0   | ヶ所  |     |     | 見積×    |
|     | 伸縮目地材撤去  | 15*15 | 439.0 | m   |     |     | 見積×    |
|     |          |       |       |     |     |     |        |
|     | ・底部      |       |       |     |     |     |        |
|     | ルーフドレン撤去 | 鋳鉄製   | 5.0   | ヶ所  |     |     | 見積×    |
|     |          |       |       |     |     |     |        |
|     |          |       |       |     |     |     |        |

|  | 名 称                 | 摘 要   | 数 量 | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考    |
|--|---------------------|-------|-----|-----|-----|-----|--------|
|  | ・陸屋根部               |       |     |     |     |     |        |
|  | アルミ製笠木・水切(一時撤去・再取付) |       | 9.0 | m   |     |     | 見積×    |
|  | 防水押え金物撤去            |       | 9.0 | m   |     |     | 刊行物    |
|  | シーリング撤去             | 10*10 | 9.0 | m   |     |     | AK-115 |
|  | ルーフドレン撤去            | 鋳鉄製   | 1.0 | ヶ所  |     |     | 見積×    |
|  |                     |       |     |     |     |     |        |
|  |                     |       |     |     |     |     |        |
|  |                     |       |     |     |     |     |        |
|  |                     |       |     |     |     |     |        |
|  |                     |       |     |     |     |     |        |
|  |                     |       |     |     |     |     |        |
|  |                     |       |     |     |     |     |        |
|  |                     |       |     |     |     |     |        |

|     | 名 称       | 摘 要                           | 数 量   | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考    |
|-----|-----------|-------------------------------|-------|-----|-----|-----|--------|
| (2) | 改修        |                               |       |     |     |     |        |
|     | ・屋上部      |                               |       |     |     |     |        |
|     | 下地処理      | 立上りアスファルト防水部<br>ケレン・清掃        | 69.5  | m2  |     |     | AK-111 |
|     | 下地処理      | 平部アスファルト部<br>ケレン・清掃           | 384.0 | m2  |     |     | AK-111 |
|     | 下地処理      | 塗膜防水部<br>ケレン・清掃               | 171.0 | m2  |     |     | AK-111 |
|     | 既存塗膜防水の除去 | 水洗い工法                         | 171.0 | m2  |     |     | 刊行物    |
|     | 目地充填      | 15*15                         | 439.0 | m   |     |     | 見積×    |
|     | 下地調整      | 平場×30%<br>ポリマーセメントモルタル        | 115.0 | m2  |     |     | 見積×    |
|     |           |                               |       |     |     |     |        |
|     | シート防水     | 非歩行・機械固定工法<br>t1.5 平場部 絶縁シート共 | 384.0 | m2  |     |     | 見積×    |
|     | シート防水     | 機械固定工法<br>t1.5 立上り 絶縁シート共     | 69.5  | m2  |     |     | 見積×    |
|     |           |                               |       |     |     |     |        |
|     |           |                               |       |     |     |     |        |

|  | 名 称           | 摘 要                      | 数 量   | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考 |
|--|---------------|--------------------------|-------|-----|-----|-----|-----|
|  | 端部水切り押え金物     | シーリング及び<br>コーナー部・端部押え金物共 | 215.0 | m   |     |     | 見積× |
|  |               |                          |       |     |     |     |     |
|  | 平場押え金物(パラペット等 | シーリング及び<br>コーナー部・平場押え金物共 | 101.0 | m   |     |     | 見積× |
|  | 平場押え金物(基礎部)   | シーリング及び<br>コーナー部・平場押え金物共 | 114.0 | m   |     |     | 見積× |
|  | 平場押え金物(設備基礎)  | シーリング及び<br>コーナー部・平場押え金物共 | 50.0  | m   |     |     | 見積× |
|  | 平場押え金物(側溝部)   | シーリング及び<br>コーナー部・平場押え金物共 | 115.0 | m   |     |     | 見積× |
|  |               |                          |       |     |     |     |     |
|  | 脱気筒           | ステンレス製                   | 4.0   | ヶ所  |     |     | 見積× |
|  | ルーフドレン        | 改修用 φ100 縦型              | 5.0   | ヶ所  |     |     | 見積× |
|  |               |                          |       |     |     |     |     |
|  | キュービクル下パネル塞ぎ  | t1.6 SOP塗り 設備用穴明け加工共     | 2.0   | ヶ所  |     |     | 見積× |
|  |               |                          |       |     |     |     |     |
|  |               |                          |       |     |     |     |     |

|  | 名 称       | 摘 要                    | 数 量   | 単位 | 単 価 | 金 額 | 備 考    |
|--|-----------|------------------------|-------|----|-----|-----|--------|
|  |           |                        |       |    |     |     |        |
|  | 塗膜防水      | ウレタン X-2工法             | 205.0 | m2 |     |     | 見積×    |
|  |           |                        |       |    |     |     |        |
|  | ・底部       |                        |       |    |     |     |        |
|  | 下地処理      | 塗膜防水部<br>ケレン・清掃        | 87.9  | m2 |     |     | AK-111 |
|  | 既存塗膜防水の除去 | 水洗い工法                  | 87.9  | m2 |     |     | 刊行物    |
|  | 下地調整      | 平場×30%<br>ポリマーセメントモルタル | 26.3  | m2 |     |     | 見積×    |
|  |           |                        |       |    |     |     |        |
|  | ルーフドレン    | 改修用 φ100 縦型            | 5.0   | ヶ所 |     |     | 見積×    |
|  |           |                        |       |    |     |     |        |
|  | 塗膜防水      | 立上部<br>ウレタン X-2工法      | 28.1  | m2 |     |     | 見積×    |
|  | 塗膜防水      | 平場部<br>ウレタン X-2工法      | 59.7  | m2 |     |     | 見積×    |
|  |           |                        |       |    |     |     |        |



|  | 名 称       | 摘 要                           | 数 量 | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考    |
|--|-----------|-------------------------------|-----|-----|-----|-----|--------|
|  | ・陸屋根      |                               |     |     |     |     |        |
|  | 下地処理      | 立上りアスファルト防水部<br>ケレン・清掃        | 3.7 | m2  |     |     | AK-111 |
|  | 下地処理      | 平部アスファルト部<br>ケレン・清掃           | 3.0 | m2  |     |     | AK-111 |
|  |           |                               |     |     |     |     |        |
|  | 下地調整      | 平場 × 30%<br>ポリマーセメントモルタル      | 0.9 | m2  |     |     | 見積 ×   |
|  |           |                               |     |     |     |     |        |
|  | シート防水     | 非歩行・機械固定工法<br>t1.5 平場部 絶縁シート共 | 3.0 | m2  |     |     | 見積 ×   |
|  | シート防水     | 機械固定工法<br>t1.5 立上り 絶縁シート共     | 3.7 | m2  |     |     | 見積 ×   |
|  |           |                               |     |     |     |     |        |
|  | 端部水切り押え金物 | シーリング及び<br>コーナー部・端部押え金物共      | 9.0 | m   |     |     | 見積 ×   |
|  | 平場押え金物    | シーリング及び<br>コーナー部・平場押え金物共      | 7.4 | m   |     |     | 見積 ×   |
|  |           |                               |     |     |     |     |        |
|  |           |                               |     |     |     |     |        |

|  | 名 称    | 摘 要        | 数 量 | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考 |
|--|--------|------------|-----|-----|-----|-----|-----|
|  |        |            |     |     |     |     |     |
|  | 脱気筒    | ステンレス製     | 1.0 | ヶ所  |     |     | 見積× |
|  | ルーフドレン | 改修用 φ80 縦型 | 1.0 | ヶ所  |     |     | 見積× |
|  |        |            |     |     |     |     |     |
|  |        |            |     |     |     |     |     |
|  |        |            |     |     |     |     |     |
|  |        |            |     |     |     |     |     |
|  |        |            |     |     |     |     |     |
|  |        |            |     |     |     |     |     |
|  |        |            |     |     |     |     |     |
|  |        |            |     |     |     |     |     |
|  |        |            |     |     |     |     |     |
|  | 計      |            |     |     |     |     |     |
|  |        |            |     |     |     |     |     |

|     | 名 称       | 摘 要                                  | 数 量     | 単位 | 単 価 | 金 額 | 備 考   |
|-----|-----------|--------------------------------------|---------|----|-----|-----|-------|
| A.3 | 外壁改修      |                                      |         |    |     |     |       |
| (1) | 撤去        |                                      |         |    |     |     |       |
|     | 外壁施工数量調査  | 報告書<br>目視・打診・マーキング・計測・図面作成           | 1,508.0 | m2 |     |     | AK119 |
|     |           |                                      |         |    |     |     |       |
|     | ひび割れ部改修工法 | コンクリート面 0.2mm以下<br>シーリング工法 パテ状エポキシ樹脂 | 115.0   | m  |     |     | 見積×   |
|     |           | コンクリート面 0.2mm以上<br>Uカットシーリング材充填工法    | 80.0    | m  |     |     | 見積×   |
|     | 欠損部改修工法   | コンクリート面<br>充填工法 50*50                | 115.0   | ヶ所 |     |     | 見積×   |
|     |           | コンクリート面<br>充填工法 100*100              | 115.0   | ヶ所 |     |     | 見積×   |
|     |           | コンクリート面<br>充填工法 50*50 鉄筋爆裂部          | 115.0   | ヶ所 |     |     | 見積×   |
|     |           | コンクリート面<br>充填工法 100*100 鉄筋爆裂部        | 115.0   | ヶ所 |     |     | 見積×   |
|     | ひび割れ部改修工法 | コンクリート面 0.2mm以下<br>樹脂注入工法            | 35.0    | m  |     |     | 見積×   |
|     | 浮き部改修工法   | アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入<br>100*100       | 31.0    | m2 |     |     | 見積×   |
|     |           |                                      |         |    |     |     |       |

|  | 名 称        | 摘 要           | 数 量     | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考    |
|--|------------|---------------|---------|-----|-----|-----|--------|
|  |            |               |         |     |     |     |        |
|  | 外壁清掃       | タイル面共<br>高圧洗浄 | 1,508.0 | m2  |     |     | 刊行物    |
|  | 内部水漏れ監視員   | 普通作業員         | 10.0    | 人工  |     |     | AK-労4  |
|  |            |               |         |     |     |     |        |
|  | シーリング撤去    | 建具水切り 15*10   | 786.0   | m   |     |     | AK-115 |
|  | シーリング撤去    | 打継目地 20*15    | 330.0   | m   |     |     | AK-115 |
|  | シーリング撤去    | 伸縮目地 20*15    | 362.0   | m   |     |     | AK-115 |
|  |            |               |         |     |     |     |        |
|  | 駐輪場屋根撤去・新設 | ポリカーボネート張り替え  | 11.6    | m2  |     |     | 見積×    |
|  |            |               |         |     |     |     |        |
|  |            |               |         |     |     |     |        |
|  |            |               |         |     |     |     |        |
|  |            |               |         |     |     |     |        |

|     | 名 称         | 摘 要                 | 数 量     | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考   |
|-----|-------------|---------------------|---------|-----|-----|-----|-------|
| (2) | 改修          |                     |         |     |     |     |       |
|     | 下地調整        | シーラー 下地浸透型硬化液       | 1,223.0 | m2  |     |     | 見積×   |
|     | マスチックローラー仕上 |                     | 1,223.0 | m2  |     |     | 見積×   |
|     | 補修部分のパターン合せ |                     | 115.0   | m2  |     |     | 見積×   |
|     |             |                     |         |     |     |     |       |
|     | 補修部モルタル補修   | C-1程度・パターン合せ込み      | 115.0   | m2  |     |     | 刊行物   |
|     | 建具周りシーリング   | PU-2<br>建具水切り 15*10 | 786.0   | m   |     |     | AK-45 |
|     | 壁シーリング      | MS-2<br>打継目地 20*15  | 330.0   | m   |     |     | AK-45 |
|     | 壁シーリング      | MS-2<br>伸縮目地 20*15  | 362.0   | m   |     |     | AK-45 |
|     |             |                     |         |     |     |     |       |
|     | サッシ・ガラス清掃   | 水洗い清掃               | 251.0   | m2  |     |     | 刊行物   |
|     | 計           |                     |         |     |     |     |       |
|     |             |                     |         |     |     |     |       |

|     | 名 称                 | 摘 要               | 数 量  | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考   |
|-----|---------------------|-------------------|------|-----|-----|-----|-------|
| A.4 | 塗装改修                |                   |      |     |     |     |       |
| (1) | 外部塗装                |                   |      |     |     |     |       |
|     | DP<br>耐候性塗料塗替え      | 樹脂部 C-1種 ポリウレタン樹脂 | 40.2 | m2  |     |     | AK-75 |
|     | 同上下地調整              | 樹脂部 RB種 塗り替え      | 40.2 | m2  |     |     | AK-77 |
|     |                     |                   |      |     |     |     |       |
|     | DP<br>耐候性塗料塗替え      | 鋼製建具部 C-1種        | 5.4  | m2  |     |     | AK-75 |
|     | 同上下地調整              | 鋼製建具部 RB種 塗り替え    | 5.4  | m2  |     |     | AK-77 |
|     |                     |                   |      |     |     |     |       |
|     | EP<br>合成樹脂エマルションペイン | コン面 工程B種 素地別途     | 17.1 | m2  |     |     | AK-73 |
|     | 同上下地調整              | コン部 RB種 塗り替え      | 17.1 | m2  |     |     | AK-77 |
|     |                     |                   |      |     |     |     |       |
|     | 計                   |                   |      |     |     |     |       |
|     |                     |                   |      |     |     |     |       |

|     | 名 称        | 摘 要                                  | 数 量 | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考 |
|-----|------------|--------------------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| A.5 | 環境配慮改修     |                                      |     |     |     |     |     |
|     | 仮設費        | 発電機25KVA・燃料費・運搬費                     | 1.0 | 式   |     |     | 見積× |
|     | 石綿養生作業費    | 真空掃除機<br>ビニルシート養生 床二重 壁一重            | 1.0 | 式   |     |     | 見積× |
|     | 外壁仕上材除去作業費 | 廃棄物袋詰め・清掃・片付け                        | 1.0 | 式   |     |     | 見積× |
|     | 安全衛生設備費    | エアレス・真空掃除機損料<br>保護服・靴カバー・手袋・フィルター・替刃 | 1.0 | 式   |     |     | 見積× |
|     |            |                                      |     |     |     |     |     |
|     | 環境測定費      | 作業前・作業中・作業後<br>測定12点 サンプルング3回        | 1.0 | 式   |     |     | 見積× |
|     | 諸経費        | 届出書類・完了報告書<br>石綿作業主任者 14日程度          | 1.0 | 式   |     |     | 見積× |
|     |            |                                      |     |     |     |     |     |
|     |            |                                      |     |     |     |     |     |
|     |            |                                      |     |     |     |     |     |
|     | 計          |                                      |     |     |     |     |     |
|     |            |                                      |     |     |     |     |     |

|     | 名 称    | 摘 要       | 数 量  | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考         |
|-----|--------|-----------|------|-----|-----|-----|-------------|
| A.6 | 発生材処理  |           |      |     |     |     |             |
| (1) | 運搬     |           |      |     |     |     |             |
|     | 発生材運搬費 | 廃プラスチック類  | 0.41 | m3  |     |     | 産業廃棄物処理費比較表 |
|     |        | 金属くず類     | 0.13 | m3  |     |     | 産業廃棄物処理費比較表 |
|     |        | アスベスト含有物類 | 8.00 | m3  |     |     | 産業廃棄物処理費比較表 |
|     |        |           |      |     |     |     |             |
| (2) | 処分     |           |      |     |     |     |             |
|     | 発生材処分  | 廃プラスチック類  | 0.41 | m3  |     |     | 産業廃棄物処理費比較表 |
|     |        | 金属くず類     | 0.13 | m3  |     |     | 産業廃棄物処理費比較表 |
|     |        | アスベスト含有物類 | 8.00 | m3  |     |     | 産業廃棄物処理費比較表 |
|     |        |           |      |     |     |     |             |
|     | 計      |           |      |     |     |     | 内処理費        |
|     |        |           |      |     |     |     |             |



|     | 名 称       | 摘 要 | 数 量 | 単位 | 単 価 | 金 額 | 備 考     |
|-----|-----------|-----|-----|----|-----|-----|---------|
| B.1 | 直接仮設      |     |     |    |     |     |         |
|     | 墨出し       |     | 1.0 | 式  |     |     | 別紙明細-07 |
|     | 養生        |     | 1.0 | 式  |     |     | 別紙明細-08 |
|     | 整理清掃後後片付け |     | 1.0 | 式  |     |     | 別紙明細-09 |
|     | 外部足場      |     | 1.0 | 式  |     |     | 別紙明細-10 |
|     | 防災防止      |     | 1.0 | 式  |     |     | 別紙明細-11 |
|     | 仮設材運搬     |     | 1.0 | 式  |     |     | 別紙明細-12 |
|     |           |     |     |    |     |     |         |
|     |           |     |     |    |     |     |         |
|     |           |     |     |    |     |     |         |
|     | 計         |     |     |    |     |     |         |
|     |           |     |     |    |     |     |         |
|     |           |     |     |    |     |     |         |

|     | 名 称                 | 摘 要   | 数 量  | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考    |
|-----|---------------------|-------|------|-----|-----|-----|--------|
| B.2 | 防水改修                |       |      |     |     |     |        |
| (1) | 撤去                  |       |      |     |     |     |        |
|     | ・屋上防水               |       |      |     |     |     |        |
|     | アルミ製笠木・水切(一時撤去・再取付) |       | 36.3 | m   |     |     | 見積×    |
|     |                     |       |      |     |     |     |        |
|     | 防水押え金物撤去            |       | 36.3 | m   |     |     | 刊行物    |
|     | シーリング撤去             | 10*10 | 36.3 | m   |     |     | AK-115 |
|     |                     |       |      |     |     |     |        |
|     | ルーフドレン撤去            | 鋳鉄製   | 2.0  | ヶ所  |     |     | 見積×    |
|     |                     |       |      |     |     |     |        |
|     | ・東側陸屋根              |       |      |     |     |     |        |
|     | ルーフドレン撤去            | 鋳鉄製   | 1.0  | ヶ所  |     |     | 見積×    |
|     |                     |       |      |     |     |     |        |

|     | 名 称       | 摘 要                           | 数 量  | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考    |
|-----|-----------|-------------------------------|------|-----|-----|-----|--------|
| (2) | 改修        |                               |      |     |     |     |        |
|     | ・屋上部      |                               |      |     |     |     |        |
|     | 下地処理      | 立上りアスファルト防水部<br>ケレン・清掃        | 17.5 | m2  |     |     | AK-111 |
|     | 下地処理      | 平部アスファルト部<br>ケレン・清掃           | 57.6 | m2  |     |     | AK-111 |
|     | 下地調整      | 平場 × 30%<br>ポリマーセメントモルタル      | 17.3 | m2  |     |     | 見積 ×   |
|     |           |                               |      |     |     |     |        |
|     | シート防水     | 非歩行・機械固定工法<br>t1.5 平場部 絶縁シート共 | 57.6 | m2  |     |     | 見積 ×   |
|     | シート防水     | 機械固定工法<br>t1.5 立上り 絶縁シート共     | 20.9 | m2  |     |     | 見積 ×   |
|     |           |                               |      |     |     |     |        |
|     | 端部水切り押え金物 | シーリング及び<br>コーナー部・端部押え金物共      | 30.5 | m   |     |     | 見積 ×   |
|     | 端部水切り押え金物 | シーリング及び<br>コーナー部・端部押え金物共      | 5.8  | m   |     |     | 見積 ×   |
|     | 平場押え金物    | シーリング及び<br>コーナー部・平場押え金物共      | 34.9 | m   |     |     | 見積 ×   |
|     |           |                               |      |     |     |     |        |

|  | 名 称    | 摘 要                           | 数 量 | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考    |
|--|--------|-------------------------------|-----|-----|-----|-----|--------|
|  | 脱気筒    | ステンレス製                        | 1.0 | ヶ所  |     |     | 見積×    |
|  | ルーフドレン | 改修用 φ100 縦型                   | 2.0 | ヶ所  |     |     | 見積×    |
|  |        |                               |     |     |     |     |        |
|  | ・東側陸屋根 |                               |     |     |     |     |        |
|  | 下地処理   | 立上りアスファルト防水部<br>ケレン・清掃        | 4.8 | m2  |     |     | AK-111 |
|  | 下地処理   | 平部アスファルト部<br>ケレン・清掃           | 3.8 | m2  |     |     | AK-111 |
|  | 下地調整   | 平場×30%<br>ポリマーセメントモルタル        | 1.2 | m2  |     |     | 見積×    |
|  |        |                               |     |     |     |     |        |
|  | シート防水  | 非歩行・機械固定工法<br>t1.5 平場部 絶縁シート共 | 5.8 | m2  |     |     | 見積×    |
|  | シート防水  | 機械固定工法<br>t1.5 立上り 絶縁シート共     | 3.8 | m2  |     |     | 見積×    |
|  |        |                               |     |     |     |     |        |
|  |        |                               |     |     |     |     |        |
|  |        |                               |     |     |     |     |        |

|  | 名 称       | 摘 要                      | 数 量 | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考 |
|--|-----------|--------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
|  | 端部水切り押え金物 | シーリング及び<br>コーナー部・端部押え金物共 | 9.7 | m   |     |     | 見積× |
|  | 平場押え金物    | シーリング及び<br>コーナー部・平場押え金物共 | 9.7 | m   |     |     | 見積× |
|  |           |                          |     |     |     |     |     |
|  | ルーフドレン    | 改修用 φ80 縦型               | 1.0 | ヶ所  |     |     | 見積× |
|  |           |                          |     |     |     |     |     |
|  |           |                          |     |     |     |     |     |
|  |           |                          |     |     |     |     |     |
|  |           |                          |     |     |     |     |     |
|  |           |                          |     |     |     |     |     |
|  |           |                          |     |     |     |     |     |
|  |           |                          |     |     |     |     |     |
|  | 計         |                          |     |     |     |     |     |
|  |           |                          |     |     |     |     |     |

|     | 名 称       | 摘 要                                  | 数 量   | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考   |
|-----|-----------|--------------------------------------|-------|-----|-----|-----|-------|
| B.3 | 外壁改修      |                                      |       |     |     |     |       |
| (1) | 撤去        |                                      |       |     |     |     |       |
|     | 外壁施工数量調査  | 報告書<br>目視・打診・マーキング・計測・図面作成           | 369.0 | m2  |     |     | AK119 |
|     |           |                                      |       |     |     |     |       |
|     | ひび割れ部改修工法 | コンクリート面 0.2mm以下<br>シーリング工法 パテ状エポキシ樹脂 | 45.0  | m   |     |     | 見積×   |
|     |           | コンクリート面 0.2mm以上<br>Uカットシーリング材充填工法    | 45.0  | m   |     |     | 見積×   |
|     | 欠損部改修工法   | コンクリート面<br>充填工法 50*50                | 45.0  | ヶ所  |     |     | 見積×   |
|     |           | コンクリート面<br>充填工法 100*100              | 45.0  | ヶ所  |     |     | 見積×   |
|     |           | コンクリート面<br>充填工法 50*50 鉄筋爆裂部          | 45.0  | ヶ所  |     |     | 見積×   |
|     |           | コンクリート面<br>充填工法 100*100 鉄筋爆裂部        | 45.0  | ヶ所  |     |     | 見積×   |
|     | 浮き部改修工法   | アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入<br>100*100       | 13.3  | m2  |     |     | 見積×   |
|     |           |                                      |       |     |     |     |       |
|     |           |                                      |       |     |     |     |       |

|  | 名 称      | 摘 要         | 数 量   | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考    |
|--|----------|-------------|-------|-----|-----|-----|--------|
|  |          |             |       |     |     |     |        |
|  | 外壁清掃     | 高圧洗浄        | 369.0 | m2  |     |     | 刊行物    |
|  | 内部水漏れ監視員 | 普通作業員       | 3.0   | 人工  |     |     | AK－労4  |
|  |          |             |       |     |     |     |        |
|  | シーリング撤去  | 建具水切り 15*10 | 96.3  | m   |     |     | AK-115 |
|  | シーリング撤去  | 打継目地 20*15  | 131.0 | m   |     |     | AK-115 |
|  | シーリング撤去  | 伸縮目地 20*15  | 83.3  | m   |     |     | AK-115 |
|  |          |             |       |     |     |     |        |
|  |          |             |       |     |     |     |        |
|  |          |             |       |     |     |     |        |
|  |          |             |       |     |     |     |        |
|  |          |             |       |     |     |     |        |
|  |          |             |       |     |     |     |        |

|     | 名 称         | 摘 要                 | 数 量   | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考   |
|-----|-------------|---------------------|-------|-----|-----|-----|-------|
| (2) | 改修          |                     |       |     |     |     |       |
|     | 下地調整        | シーラー 下地浸透型硬化液       | 235.0 | m2  |     |     | 見積×   |
|     | マスチックローラー仕上 |                     | 235.0 | m2  |     |     | 見積×   |
|     | 補修部分のパターン合せ |                     | 45.0  | m2  |     |     | 見積×   |
|     |             |                     |       |     |     |     |       |
|     | 補修部モルタル補修   | C-1程度               | 45.0  | m2  |     |     | 刊行物   |
|     | 建具周りシーリング   | PU-2<br>建具水切り 15*10 | 96.3  | m   |     |     | AK-45 |
|     | 壁シーリング      | MS-2<br>打継目地 20*15  | 131.0 | m   |     |     | AK-45 |
|     | 壁シーリング      | MS-2<br>伸縮目地 20*15  | 83.3  | m   |     |     | AK-45 |
|     |             |                     |       |     |     |     |       |
|     | サッシ・ガラス清掃   | 水洗い清掃               | 19.0  | m2  |     |     | 刊行物   |
|     | 計           |                     |       |     |     |     |       |
|     |             |                     |       |     |     |     |       |



|     | 名 称            | 摘 要               | 数 量 | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考   |
|-----|----------------|-------------------|-----|-----|-----|-----|-------|
| B.4 | 塗装改修           |                   |     |     |     |     |       |
| (1) | 外部塗装           |                   |     |     |     |     |       |
|     | DP<br>耐候性塗料塗替え | 樹脂部 C-1種 ポリウレタン樹脂 | 4.3 | m2  |     |     | AK-75 |
|     | 同上下地調整         | 樹脂部 RB種 塗り替え      | 4.3 | m2  |     |     | AK-77 |
|     |                |                   |     |     |     |     |       |
|     | DP<br>耐候性塗料塗替え | 鋼製建具部 C-1種        | 7.5 | m2  |     |     | AK-75 |
|     | 同上下地調整         | 鋼製建具部 RB種 塗り替え    | 7.5 | m2  |     |     | AK-77 |
|     |                |                   |     |     |     |     |       |
|     |                |                   |     |     |     |     |       |
|     |                |                   |     |     |     |     |       |
|     |                |                   |     |     |     |     |       |
|     | 計              |                   |     |     |     |     |       |
|     |                |                   |     |     |     |     |       |

|     | 名 称    | 摘 要      | 数 量  | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考         |
|-----|--------|----------|------|-----|-----|-----|-------------|
| B.5 | 発生材処理  |          |      |     |     |     |             |
| (1) | 運搬     |          |      |     |     |     |             |
|     | 発生材運搬費 | 廃プラスチック類 | 0.08 | m3  |     |     | 産業廃棄物処理費比較表 |
|     |        | 金属くず類    | 0.03 | m3  |     |     | 産業廃棄物処理費比較表 |
|     |        |          |      |     |     |     |             |
|     |        |          |      |     |     |     |             |
| (2) | 処分     |          |      |     |     |     |             |
|     | 発生材処分  | 廃プラスチック類 | 0.08 | m3  |     |     | 産業廃棄物処理費比較表 |
|     |        | 金属くず類    | 0.03 | m3  |     |     | 産業廃棄物処理費比較表 |
|     |        |          |      |     |     |     |             |
|     |        |          |      |     |     |     |             |
|     | 計      |          |      |     |     |     | 内処理費        |
|     |        |          |      |     |     |     |             |

|     | 名 称       | 摘 要 | 数 量 | 単位 | 単 価    | 金 額 | 備 考     |
|-----|-----------|-----|-----|----|--------|-----|---------|
| C.1 | 直接仮設      |     |     |    |        |     |         |
|     | 墨出し       |     | 1.0 | 式  | 対象部分なし |     | 別紙明細-13 |
|     | 養生        |     | 1.0 | 式  |        |     | 別紙明細-14 |
|     | 整理清掃後後片付け |     | 1.0 | 式  |        |     | 別紙明細-15 |
|     | 外部足場      |     | 1.0 | 式  |        |     | 別紙明細-16 |
|     | 防災防止      |     | 1.0 | 式  |        |     | 別紙明細-17 |
|     | 仮設材運搬     |     | 1.0 | 式  |        |     | 別紙明細-18 |
|     |           |     |     |    |        |     |         |
|     |           |     |     |    |        |     |         |
|     |           |     |     |    |        |     |         |
|     | 計         |     |     |    |        |     |         |
|     |           |     |     |    |        |     |         |
|     |           |     |     |    |        |     |         |

|     | 名 称       | 摘 要                                | 数 量     | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考   |
|-----|-----------|------------------------------------|---------|-----|-----|-----|-------|
| C.2 | 外壁改修      |                                    |         |     |     |     |       |
| (1) | 撤去        |                                    |         |     |     |     |       |
|     | 外壁施工数量調査  | 報告書<br>目視・打診・マーキング・計測・図面作成         | 2,396.0 | m2  |     |     | AK119 |
|     |           |                                    |         |     |     |     |       |
|     | ひび割れ部改修工法 | モルタル面 0.2mm以下<br>シーリング工法 パテ状エポキシ樹脂 | 200.0   | m   |     |     | 見積×   |
|     |           | モルタル面 0.2mm以上<br>樹脂注入工法            | 100.0   | m   |     |     | 見積×   |
|     | 欠損部改修工法   | モルタル面<br>充填工法 100*100              | 100.0   | ヶ所  |     |     | 見積×   |
|     |           | モルタル面<br>充填工法 100*100 鉄筋爆裂部        | 50.0    | ヶ所  |     |     | 見積×   |
|     |           |                                    |         |     |     |     |       |
|     | 浮き部改修工法   | アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入<br>100*100     | 62.5    | m2  |     |     | 見積×   |
|     |           |                                    |         |     |     |     |       |
|     |           |                                    |         |     |     |     |       |
|     |           |                                    |         |     |     |     |       |

|  | 名 称        | 摘 要          | 数 量     | 単位 | 単 価 | 金 額 | 備 考   |
|--|------------|--------------|---------|----|-----|-----|-------|
|  |            |              |         |    |     |     |       |
|  | 外壁清掃       | 高圧洗浄         | 2,396.0 | m2 |     |     | 刊行物   |
|  | 内部水漏れ監視員   | 普通作業員        | 10.0    | 人工 |     |     | AK－労4 |
|  |            |              |         |    |     |     |       |
|  | 駐輪場屋根撤去・新設 | ポリカーボネート張り替え | 21.2    | m2 |     |     | 見積×   |
|  |            |              |         |    |     |     |       |
|  |            |              |         |    |     |     |       |
|  |            |              |         |    |     |     |       |
|  |            |              |         |    |     |     |       |
|  |            |              |         |    |     |     |       |
|  |            |              |         |    |     |     |       |
|  |            |              |         |    |     |     |       |
|  |            |              |         |    |     |     |       |

|     | 名 称                   | 摘 要           | 数 量     | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考 |
|-----|-----------------------|---------------|---------|-----|-----|-----|-----|
| (2) | 改修                    |               |         |     |     |     |     |
|     | 下地調整                  | シーラー 下地浸透型硬化液 | 1,483.0 | m2  |     |     | 見積× |
|     | マスチックローラー仕上           |               | 1,483.0 | m2  |     |     | 見積× |
|     | 下地調整                  | シーラー 下地浸透型硬化液 | 447.0   | m2  |     |     | 見積× |
|     | 軒裏<br>マスチックローラー仕上     |               | 447.0   | m2  |     |     | 見積× |
|     |                       |               |         |     |     |     |     |
|     | 補修部分のパターン合せ           |               | 200.0   | m2  |     |     | 見積× |
|     |                       |               |         |     |     |     |     |
|     | バルコニーPC手摺<br>モルタル補修   | C-1程度         | 143.0   | m2  |     |     | 刊行物 |
|     | バルコニーPC手摺笠木<br>モルタル補修 | C-1程度         | 39.6    | m2  |     |     | 刊行物 |
|     | 補修部モルタル補修             | C-1程度         | 200.0   | m2  |     |     | 刊行物 |
|     |                       |               |         |     |     |     |     |
|     |                       |               |         |     |     |     |     |

|  | 名 称         | 摘 要           | 数 量   | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考 |
|--|-------------|---------------|-------|-----|-----|-----|-----|
|  |             |               |       |     |     |     |     |
|  | バルコニー水貫きパイプ | φ30 VP管 エルボ付き | 30.0  | ヶ所  |     |     | 見積× |
|  |             |               |       |     |     |     |     |
|  | 鳥害ネット       |               | 361.0 | m2  |     |     | 見積× |
|  |             |               |       |     |     |     |     |
|  | サッシ・ガラス清掃   | 水洗い清掃         | 507.0 | m2  |     |     | 刊行物 |
|  |             |               |       |     |     |     |     |
|  |             |               |       |     |     |     |     |
|  |             |               |       |     |     |     |     |
|  |             |               |       |     |     |     |     |
|  |             |               |       |     |     |     |     |
|  | 計           |               |       |     |     |     |     |
|  |             |               |       |     |     |     |     |

|     | 名 称            | 摘 要                   | 数 量   | 単位 | 単 価 | 金 額 | 備 考   |
|-----|----------------|-----------------------|-------|----|-----|-----|-------|
| A.4 | 塗装改修           |                       |       |    |     |     |       |
| (1) | 外部塗装           |                       |       |    |     |     |       |
|     | DP<br>耐候性塗料塗替え | 樹脂部 C-1種 ポリウレタン樹脂     | 24.7  | m2 |     |     | AK-75 |
|     | 同上下地調整         | 樹脂部 RB種 塗り替え          | 24.7  | m2 |     |     | AK-77 |
|     |                |                       |       |    |     |     |       |
|     | DP<br>耐候性塗料塗替え | 鋼製建具部 C-1種            | 25.9  | m2 |     |     | AK-72 |
|     | 同上下地調整         | 鋼製建具部 RB種 塗り替え        | 25.9  | m2 |     |     | AK-77 |
|     |                |                       |       |    |     |     |       |
|     | DP<br>耐候性塗料塗替え | コンクリート面 C-1種 ポリウレタン樹脂 | 183.0 | m2 |     |     | AK-75 |
|     | 同上下地調整         | コンクリート面 RB種 塗り替え      | 183.0 | m2 |     |     | AK-77 |
|     |                |                       |       |    |     |     |       |
|     |                |                       |       |    |     |     |       |
|     |                |                       |       |    |     |     |       |



|  | 名 称                  | 摘 要           | 数 量   | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考   |
|--|----------------------|---------------|-------|-----|-----|-----|-------|
|  |                      |               |       |     |     |     |       |
|  | SOP<br>合成樹脂調合ペイント塗替え | 鉄鋼面 工程B種 塗料1種 | 364.0 | m2  |     |     | AK-72 |
|  | 同上下地調整               | 鉄鋼面 RB種 塗り替え  | 364.0 | m2  |     |     | AK-77 |
|  |                      |               |       |     |     |     |       |
|  |                      |               |       |     |     |     |       |
|  |                      |               |       |     |     |     |       |
|  |                      |               |       |     |     |     |       |
|  |                      |               |       |     |     |     |       |
|  |                      |               |       |     |     |     |       |
|  |                      |               |       |     |     |     |       |
|  |                      |               |       |     |     |     |       |
|  |                      |               |       |     |     |     |       |
|  | 計                    |               |       |     |     |     |       |
|  |                      |               |       |     |     |     |       |

|     | 名 称        | 摘 要                                  | 数 量 | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考 |
|-----|------------|--------------------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| A.5 | 環境配慮改修     |                                      |     |     |     |     |     |
|     | 仮設費        | 発電機25KVA・燃料費・運搬費                     | 1.0 | 式   |     |     | 見積× |
|     | 石綿養生作業費    | 真空掃除機<br>ビニルシート養生 床二重 壁一重            | 1.0 | 式   |     |     | 見積× |
|     | 外壁仕上材除去作業費 | 廃棄物袋詰め・清掃・片付け                        | 1.0 | 式   |     |     | 見積× |
|     | 安全衛生設備費    | エアレス・真空掃除機損料<br>保護服・靴カバー・手袋・フィルター・替刃 | 1.0 | 式   |     |     | 見積× |
|     |            |                                      |     |     |     |     |     |
|     | 環境測定費      | 作業前・作業中・作業後<br>測定12点 サンプルング3回        | 1.0 | 式   |     |     | 見積× |
|     | 諸経費        | 届出書類・完了報告書<br>石綿作業主任者 14日程度          | 1.0 | 式   |     |     | 見積× |
|     |            |                                      |     |     |     |     |     |
|     |            |                                      |     |     |     |     |     |
|     |            |                                      |     |     |     |     |     |
|     | 計          |                                      |     |     |     |     |     |
|     |            |                                      |     |     |     |     |     |

|     | 名 称    | 摘 要       | 数 量  | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考         |
|-----|--------|-----------|------|-----|-----|-----|-------------|
| A.6 | 発生材処理  |           |      |     |     |     |             |
| (1) | 運搬     |           |      |     |     |     |             |
|     | 発生材運搬費 | 廃プラスチック類  | 0.61 | m3  |     |     | 産業廃棄物処理費比較表 |
|     |        | 金属くず類     |      | m3  |     |     | 産業廃棄物処理費比較表 |
|     |        | アスベスト含有物類 | 6.00 | m3  |     |     | 産業廃棄物処理費比較表 |
|     |        |           |      |     |     |     |             |
| (2) | 処分     |           |      |     |     |     |             |
|     | 発生材処分  | 廃プラスチック類  | 0.61 | m3  |     |     | 産業廃棄物処理費比較表 |
|     |        | 金属くず類     |      | m3  |     |     | 産業廃棄物処理費比較表 |
|     |        | アスベスト含有物類 | 6.00 | m3  |     |     | 産業廃棄物処理費比較表 |
|     |        |           |      |     |     |     |             |
|     | 計      |           |      |     |     |     | 内処理費        |
|     |        |           |      |     |     |     |             |

|     | 名 称              | 摘 要               | 数 量   | 単位 | 単 価 | 金 額 | 備 考   |
|-----|------------------|-------------------|-------|----|-----|-----|-------|
| 1   | Ⅱ.電気設備工事<br>塗装改修 |                   |       |    |     |     |       |
| (1) | 外部塗装             |                   |       |    |     |     |       |
|     | DP<br>耐候性塗料塗替え   | 樹脂部 C-1種 ポリウレタン樹脂 | 236.0 | m2 |     |     | AK-75 |
|     | 同上下地調整           | 樹脂部 RB種 塗り替え      | 236.0 | m2 |     |     | AK-77 |
|     |                  |                   |       |    |     |     |       |
|     |                  |                   |       |    |     |     |       |
|     |                  |                   |       |    |     |     |       |
|     |                  |                   |       |    |     |     |       |
|     |                  |                   |       |    |     |     |       |
|     |                  |                   |       |    |     |     |       |
|     |                  |                   |       |    |     |     |       |
|     |                  |                   |       |    |     |     |       |
|     | 計                |                   |       |    |     |     |       |
|     |                  |                   |       |    |     |     |       |

|   | 名 称               | 摘 要                   | 数 量 | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考 |
|---|-------------------|-----------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 2 | 幹線架台改修            |                       |     |     |     |     |     |
|   |                   |                       |     |     |     |     |     |
|   |                   | ケーブルラック上ケーブル持ち上げ用仮設架台 | 1.0 | 式   |     |     | 見積× |
|   | 同上組立費             |                       | 1.0 | 式   |     |     | 見積× |
|   | 同上撤去費             |                       | 1.0 | 式   |     |     | 見積× |
|   | ケーブル電線管持ち上げ費      |                       | 1.0 | 式   |     |     | 見積× |
|   | ケーブルラック一時取り外し・再取付 |                       | 1.0 | 式   |     |     | 見積× |
|   | ケーブル電線管 復旧        |                       | 1.0 | 式   |     |     | 見積× |
|   | ケーブル養生費           |                       | 1.0 | 式   |     |     | 見積× |
|   | 場内重量運搬費           |                       | 1.0 | 式   |     |     | 見積× |
|   | 諸経費               |                       | 1.0 | 式   |     |     | 見積× |
|   | 計                 |                       |     |     |     |     |     |
|   |                   |                       |     |     |     |     |     |

|   | 名 称                  | 摘 要        | 数 量 | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考 |
|---|----------------------|------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 1 | Ⅲ.機械設備工事<br>室外機移設再設置 |            |     |     |     |     |     |
|   |                      |            |     |     |     |     |     |
|   | GHP-01               | 一時取り外し・再取付 | 1.0 | 式   |     |     | 見積  |
|   | GHP-02               | 一時取り外し・再取付 | 1.0 | 式   |     |     | 見積  |
|   | GHP-03               | 一時取り外し・再取付 | 1.0 | 式   |     |     | 見積  |
|   | GHP-04               | 一時取り外し・再取付 | 1.0 | 式   |     |     | 見積  |
|   | GHP-05               | 一時取り外し・再取付 | 1.0 | 式   |     |     | 見積  |
|   | GHP-06               | 一時取り外し・再取付 | 1.0 | 式   |     |     | 見積  |
|   | EHP-01               | 一時取り外し・再取付 | 1.0 | 式   |     |     | 見積  |
|   | EHP-02               | 一時取り外し・再取付 | 1.0 | 式   |     |     | 見積  |
|   |                      |            |     |     |     |     |     |
|   |                      |            |     |     |     |     |     |
|   |                      |            |     |     |     |     |     |

|  | 名 称           | 摘 要 | 数 量 | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考 |
|--|---------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|  |               |     |     |     |     |     |     |
|  | 既設配管・電線ダクト分解費 | 12m | 6.0 | 系統  |     |     | 見積  |
|  | 室外機ガス可とう工     |     | 6.0 | 台   |     |     | 見積  |
|  | 冷媒配管工         |     | 8.0 | 系統  |     |     | 見積  |
|  | 室外機電気工        |     | 8.0 | 台   |     |     | 見積  |
|  | 冷媒配管気密テスト     |     | 8.0 | 台   |     |     | 見積  |
|  | ダクトゴムパッキン     | 加工  | 1.0 | 式   |     |     | 見積  |
|  | 冷媒配管ラッキング工    |     | 8.0 | 系統  |     |     | 見積  |
|  | 雑費            |     | 1.0 | 式   |     |     | 見積  |
|  |               |     |     |     |     |     |     |
|  |               |     |     |     |     |     |     |
|  | 計             |     |     |     |     |     |     |
|  |               |     |     |     |     |     |     |